

朝日・高根義務教育学校（仮称）整備工事 （トイレ改修）

図 面 リ ス ト					
図番	図 名	縮 尺	図番	図 名	縮 尺
0 1	特記仕様書（１）	－	2 6	電気設備工事仕様書	－
0 2	特記仕様書（２）	－	2 7	盤類結線図・照明器具一覧表	－
0 3	仮設計画図（参考図）	1/100	2 8	改修後 1 階 幹線・コンセント設備改修図	1/200
0 4	配置図・付近見取図	1/500	2 9	改修後 2 階 幹線・コンセント設備改修図	1/200
0 5	全体 1 階平面図	1/250	3 0	西側 1 階トイレ 電気設備改修図	1/100
0 6	全体 2 階平面図	1/250	3 1	西側 2 階トイレ 電気設備改修図	1/100
0 7	西側 1 階トイレ平面図・仕上表	1/100	3 2	東側 1 階トイレ 電気設備改修図	1/100
0 8	西側 1 階トイレ平面詳細図	1/50	3 3	東側 2 階トイレ 電気設備改修図	1/100
0 9	西側 1 階トイレ展開図	1/100			
1 0	西側 1 階トイレ床伏図・天井伏図・キープラン	1/100	3 4	機械設備工事特記仕様書（１）	－
1 1	西側 2 階トイレ平面図・仕上表	1/100	3 5	機械設備工事特記仕様書（２）	－
1 2	西側 2 階トイレ平面詳細図	1/50	3 6	機械設備工事特記仕様書（３）	－
1 3	西側 2 階トイレ展開図	1/100	3 7	機械設備工事特記仕様書（４）	－
1 4	西側 2 階トイレ床伏図・天井伏図・キープラン	1/100	3 8	空調 機器一覧表	－
1 5	東側 1 階トイレ平面図・仕上表	1/100	3 9	衛生 器具一覧表	－
1 6	東側 1 階トイレ平面詳細図	1/50	4 0	西側 1 階トイレ 空調平面図	1/50
1 7	東側 1 階トイレ展開図	1/100	4 1	西側 1 階トイレ 衛生平面図	1/50
1 8	東側 1 階トイレ床伏図・天井伏図・キープラン	1/100	4 2	西側 2 階トイレ 空調平面図	1/50
1 9	東側 2 階トイレ平面図・仕上表	1/100	4 3	西側 2 階トイレ 衛生平面図	1/50
2 0	東側 2 階トイレ平面詳細図	1/50	4 4	東側 1 階トイレ 空調平面図	1/50
2 1	東側 2 階トイレ展開図	1/100	4 5	東側 1 階トイレ 衛生平面図	1/50
2 2	東側 2 階トイレ床伏図・天井伏図・キープラン	1/100	4 6	東側 2 階トイレ 空調平面図	1/50
2 3	部分詳細図	1/10	4 7	東側 2 階トイレ 衛生平面図	1/50
2 4	建具表（１）	1/50			
2 5	建具表（２）	1/50	4 8	工事計画工程表	－

【原図は A 2 版とする】

②2	土 間 ・ ス ラ ブ エ 事		
①1	砂 利 地 業	○ 材 料 ・ 切込砂利 ・ 切込碎石 ○ 再生碎石	
②2	断 熱 材 敷	○ スラブ・土間コンクリートの部分には、押出法ポリスチレンフォーム（３種b）t５０mmを設計図書指示範囲に敷込む。尚、ポリスチレンフォームは隙間のないよう敷詰める。	
③3	防 湿 シ ー ト 敷	○ スラブ・土間コンクリートの部分には、基礎地業完了後荒砂を厚さ１０mm程度に敷均しの上でポリエチレンフィルムt０．１５mmを設計図書指示範囲に敷込む。尚、ポリエチレンフィルムの重ね幅は３００mm以上とする。	
④4	鉄 筋 の 種 類	○ 異形鉄筋（JISG3112） ○ ２種 SD295A ※規格相当品（寸法・強度保証）	
⑤5	規 格 品 証 明	○ JIS規格品は認定工場が発行する規格品証明書のあるものを用いる。 ○ 規格品証明書のあるものは原則として原本を提出し監督員の承認を得て材料試験を省くことができる。	
⑥6	継 接 手	○ 種 類・・・重ね継手（D10～D16） ※定着の長さは「標準仕様書」による。	
07	溶 接 金 網	・ 溶接金網はJISG3551によるものとし、網目の形状、寸法及び鉄線の径は設計図書中の特記による。	
⑧8	あ と 施 工 ア ン カ ー	○ 金属拡張アンカー ・ カプセル型接着系樹脂アンカー ○ 施工に当ってはメーカー仕様書を提出して監督員の承認を得ること。	
⑨9	設 計 基 準 強 度	○ コンクリートの設計基準強度（F _c ）は材齢28日の圧縮強度によるものとする。 ○ 土間コンクリート F _c （N/mm ² ）・・・（ ・ 21 ○ 18 ・ 16） スランブ（cm）・・・（ ○ 18 ・ 15） ・ スラブコンクリート F _c （N/mm ² ）・・・（ ・ 24 ・ 21 ・ 18） スランブ（cm）・・・（ ・ 18 ・ 15）	
⑩10	コンクリートの種類	○ コンクリートはレディーミクストコンクリートとし、その種別はⅠ類（JIS表示許可工場で製造されたコンクリート）とする。	
⑪11	セ メ ン ト	○ セメントの種類は下記による。 ○ 普通ポルトランドセメント又は混合セメントA種 ・ その他（ ）	
⑫12	配 合 表	○ 施工に先立ちコンクリート製造工場の配合表を提出して監督員の承認を得ること。	
⑬13	温 度 補 正	○ コンクリート打設後の平均気温が16℃未満の期間は3N/mm ² 、8℃未満の期間は6N/mm ² の強度補正を行う。また平均気温が25℃を超える期間も6N/mm ² の強度補正を行う。	
⑭14	混 和 剤	○ 混和剤の種類はJISA6204（コンクリート用化学混和剤）によるA剤、A剤減水剤及び高性能A剤減水剤とする。	
⑮15	塩 化 物 量	○ 塩 化 物 量・・・0．30kg/m ³ 以下とする。	
⑯16	アルカリ総量	○ アルカリ総量・・・3．0kg/m ³ 以下とする。	
⑰17	打 込 み 時 間 の 限 度	○ コンクリートの練混ぜから打込み終了までの時間は、外気温が25℃以下の場合は120分、25℃を超える場合は90分とする。	
18	合 板 型 枠	・ 材 料 ・ 枠組パネル ・ t12mmのコンクリート型枠用合板	
⑰19	検 査 ・ 試 験	・ 立会 ○ 報告 ○ 配筋検査・・・組立鉄筋の径、本数、かぶり、間隔、継手 ・ 立会 ・ 報告 ・ コンクリート強度試験（28日）	
20	そ の 他	・ ・	

03

木 工 事

01

含 水 率

○ 木材の含水率は下記の表による。

	⊙ A 種	・ B 種	備 考
構造材・下地材	1 5 %以下	2 0 %以下	工事現場搬入時の 全断面の平均推定値とする
造 作 材	1 5 %以下	1 8 %以下	〃

02

材 種 ・ 等 級 ・ 材 質

○ 木材の仕様は下記の表による。材種を代用する場合は監督員の承諾を得ること。

種 別	施 工 箇 所	材 種	等 級				
			無節	上小節	小節	特一等	一等
下地材	木下地（間柱・胴縁等）	桧材				○	
造作材	内外部（建具枠・額縁等）	桧材		○			
板 材	内外部（外部羽目板）	桧材		○			

03

木 材 証 明

○ 使用する木材の内で次の材料は、岐阜証明材推進制度実施要領（平成19年1月24日付県流第463号林政部長通知）第12条により証明された木材を使用すること。ただし、岐阜証明材推進制度による証明運用開始（平成19年4月1日）前に出荷等されている木材で、岐阜県産材認証制度要綱（平成13年8月1日森第351号農山村整備局通知（平成19年3月31日付で廃止））第8条による認証を受けたものについては要領第12条により証明されたものとみなす。

○ 下地材・造作材で使用する全ての木材（桧・杉材）

○ その他指定樹種以外は全て高山市産材（調達が困難な場合は岐阜県産材にできるが監督員の承認を得ること）とし、納品書等で確認できるものとする。

04

断 面 寸 法

○ 設計図書中の木材寸法は全て造作材は仕上り寸法とし、下地材は挽立て寸法とする。

05

集 成 材

・ 使用する集成材は下記の種別とする。

・ 内法造作集成材 ・ 板状集成材

・ 集成材として加工する木材は全て岐阜県産材を原則とする。

06

検 査 ・ 試 験

・ 立会 ○ 報告 ○ 現場搬入時の検査・・・含水率及び木材寸法の確認

07

そ の 他

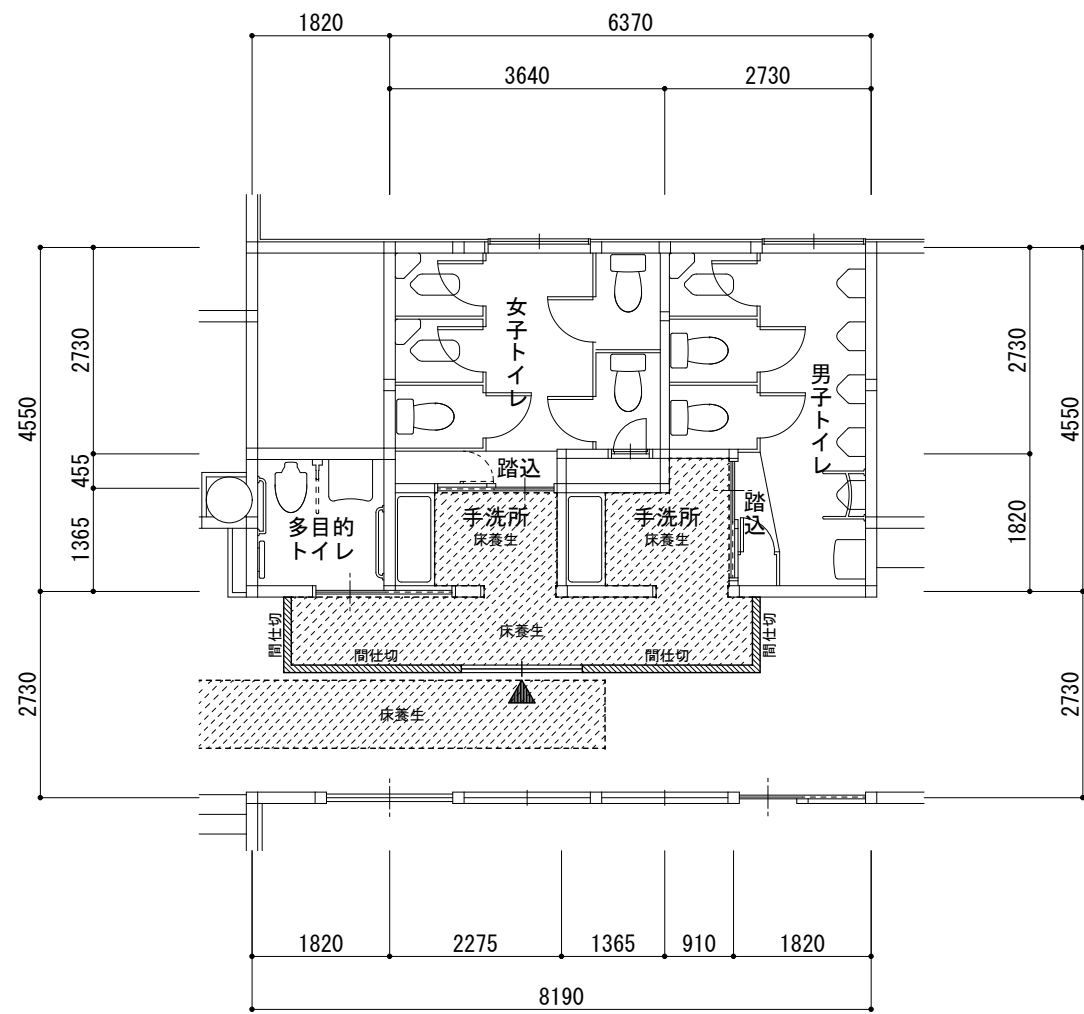
○ サンプル提出・・・造作材は監督員の指示による現物サンプルを提出して承認を得ること。

・

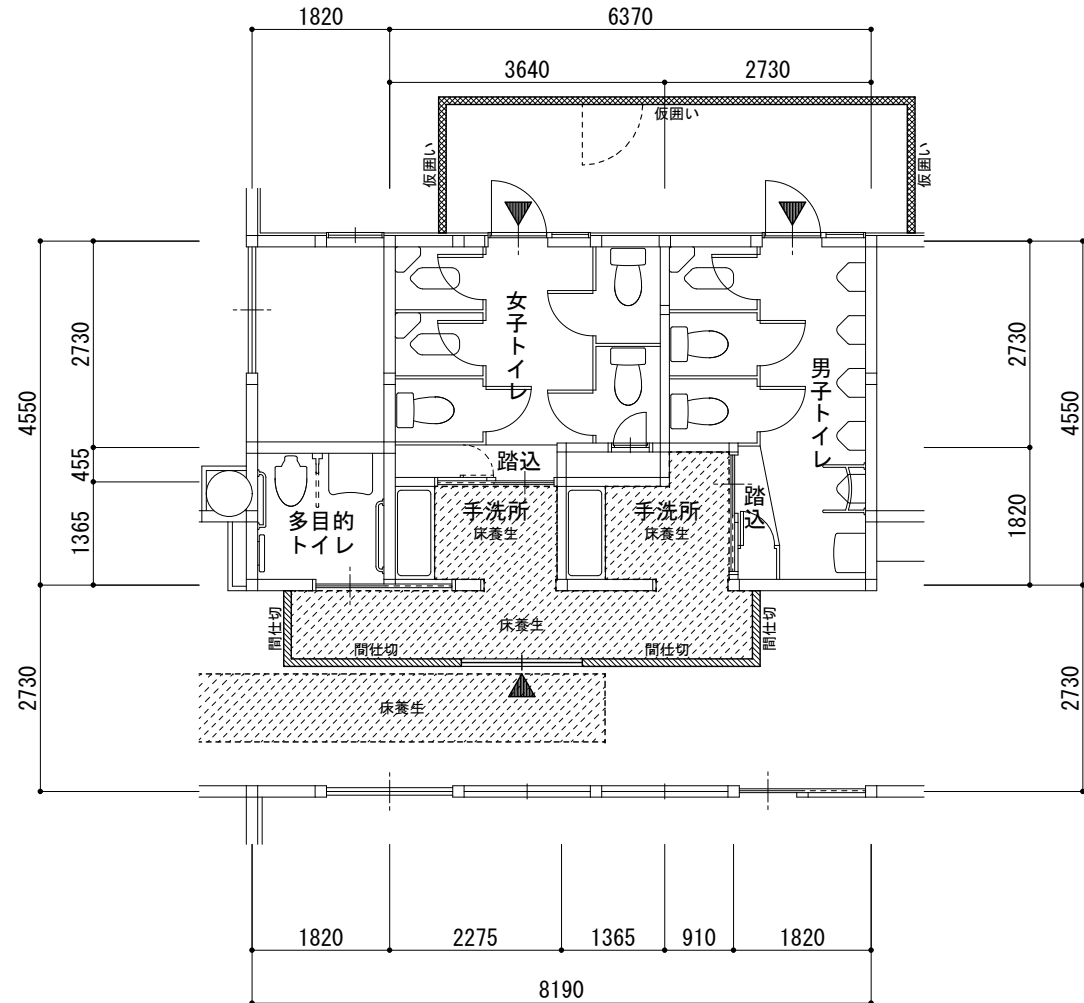
④4	防 水 工 事																							
①1	シーリング材	<table><tr><td>種 類</td><td>記 号</td><td>施 工 箇 所</td></tr><tr><td>・ 変成シリコーン系</td><td>MS-2</td><td>金属-金属、金属-コンクリート</td></tr><tr><td>○ シ リ コ ー ン 系</td><td>SR-1</td><td>金属-ガラス、水回り</td></tr></table>	種 類	記 号	施 工 箇 所	・ 変成シリコーン系	MS-2	金属-金属、金属-コンクリート	○ シ リ コ ー ン 系	SR-1	金属-ガラス、水回り													
種 類		記 号	施 工 箇 所																					
・ 変成シリコーン系		MS-2	金属-金属、金属-コンクリート																					
○ シ リ コ ー ン 系	SR-1	金属-ガラス、水回り																						
02	そ の 他	・ ・																						
⑤5	金 属 工 事																							
①1	軽量鋼製壁下地	<table><tr><td>記 号</td><td>ス タ ッ ド</td><td>ラ ン ナ ー</td><td>振 止 め</td></tr><tr><td>○ LGS 50</td><td>50×45×0.8</td><td>52×40×0.8</td><td>25×10×1.2</td></tr><tr><td>・ LGS 65</td><td>65×45×0.8</td><td>67×40×0.8</td><td>25×10×1.2</td></tr><tr><td>・ LGS 90</td><td>90×45×0.8</td><td>92×40×0.8</td><td>25×10×1.2</td></tr><tr><td>・ LGS100</td><td>100×45×0.8</td><td>102×40×0.8</td><td>25×10×1.2</td></tr></table>	記 号	ス タ ッ ド	ラ ン ナ ー	振 止 め	○ LGS 50	50×45×0.8	52×40×0.8	25×10×1.2	・ LGS 65	65×45×0.8	67×40×0.8	25×10×1.2	・ LGS 90	90×45×0.8	92×40×0.8	25×10×1.2	・ LGS100	100×45×0.8	102×40×0.8	25×10×1.2		
記 号		ス タ ッ ド	ラ ン ナ ー	振 止 め																				
○ LGS 50		50×45×0.8	52×40×0.8	25×10×1.2																				
・ LGS 65		65×45×0.8	67×40×0.8	25×10×1.2																				
・ LGS 90		90×45×0.8	92×40×0.8	25×10×1.2																				
・ LGS100	100×45×0.8	102×40×0.8	25×10×1.2																					
		○ スタッダの間隔は、仕上材直貼及び壁紙・塗装下地材直貼の場合は300mmとし、その他は450mmとする。 ○ 振れ止めは床面ランナー下端から約1.2mごとに設ける。 開口部の縦枠補強材は上下共にあと施工アンカー等で固定した金物に溶接又はボルト留めずる。 ・ 外壁胴縁に面する部分の軽量鉄骨壁下地は（ ・ LGS50 ・ LGS65）とする。																						
②2	軽量鋼製天井下地	<table><tr><td>記 号</td><td>シングル野縁</td><td>ダブル野縁</td><td>野 縁 受 材</td></tr><tr><td>○ LGS 19</td><td>25×19×0.5</td><td>50×19×0.5</td><td>38×12×1.2</td></tr><tr><td>・ LGS 25</td><td>25×25×0.5</td><td>50×25×0.5</td><td>38×12×1.6</td></tr></table>	記 号	シングル野縁	ダブル野縁	野 縁 受 材	○ LGS 19	25×19×0.5	50×19×0.5	38×12×1.2	・ LGS 25	25×25×0.5	50×25×0.5	38×12×1.6										
記 号		シングル野縁	ダブル野縁	野 縁 受 材																				
○ LGS 19		25×19×0.5	50×19×0.5	38×12×1.2																				
・ LGS 25	25×25×0.5	50×25×0.5	38×12×1.6																					
		○ 野縁受材、吊ボルトの間隔は900mm程度とし、周辺部は端から150mm以内とする。 ・ 天井のふところが1.5m以上の部分は縦横間隔1.8m程度に振れ止めを設ける。																						
03	建 築 金 物	・ 材 料 名 称・・・ 仕 様・・・ ・ 材 料 名 称・・・ 仕 様・・・																						
04	そ の 他	・ 製作品は部分詳細図に準ずる。 ・																						
⑥6	左 官 工 事																							
①1	モ ル タ ル 塗	○ 普通モルタル・・・セメントはJIS規格品による普通ポルトランドセメントによる。 ○ 防水モルタル・・・防水剤はJISA6101（建築用セメント防水剤）の規定による。																						
02	不 陸 調 整 材	・ 不陸調整は下地面の清掃を行い、カチオン系ポリマーセメントモルタル下地調整塗材により平滑に塗り付ける。																						
03	セルフレベリング材	・ 種 類 ・ セメント系 ・ 石膏系																						
④4	タ イ ル ・ 石 製 品	○ 材 料 名 称・・・汚垂石t20×W600 仕 様・・・御影石タイル（本磨き仕上） ・ 材 料 名 称・・・ 仕 様・・・																						
05	そ の 他	・ サンプル提出・・・仕上塗材は監督員の指示による現物サンプルを提出して承認を得ること。 ・																						
⑦7	建 具 ・ 家 具 工 事																							
①A	金 属 製 建 具																							
01	鋼 製 建 具	・ 鋼板の種類 ・ 普通鋼板 ・ ボンデ鋼板 ・ ボンデ亜鉛鋼板 ・ その他（ ） ・ 防 錆 処 理 ・ ジンクロメート錆止めペイント1回塗 ・ 溶融亜鉛メッキ処理																						
②2	アルミニウム製建具	○ 種 類 ○ レディーメイド製品 ・ オーダーメイド製品 ○ 表面 処 理 ○ 着色陽極酸化皮膜処理 ・ 無着色陽極酸化皮膜処理 ・ 焼付塗装																						
③3	建 具 金 物	○ 金物の形状及び機能については、事前に見本品又は仕様書を提出して監督員の承認を得ること。																						
04	そ の 他	・ ・																						
①B	木 製 建 具 ・ 家 具																							
①1	木 材 材 料	○ 材 種・・・建具表及び家具表による。材種を代用する場合は監督員の承諾を得ること。 ○ 含 水 率・・・加工及び組立時の含水率は天然乾燥18％以下、人工乾燥15％以下とする。																						
②2	合 板	○ 表面材及び下地材の合板のホルムアルデヒド放散等級はF☆☆☆☆以上とする。																						
③3	建 具 家 具 金 物	○ 金物の形状及び機能については、事前に見本品又は仕様書を提出して監督員の承認を得ること。																						
④4	V O C 対 策	○ 特に合板・仕上塗装・接着剤については、ホルムアルデヒド・トルエン・キシレン・パラジクロロベンゼンの含まれる量等に充分注意し資材の選定を行うこと。 ○ 上記が含まれる合板等を使用する場合は製品安全データシート（SDS）を提出の上で監督員と協議し指定濃度以下となるよう枯らし期間を充分取り現場搬入を行うこと。																						
⑤5	そ の 他	○ サンプル提出・・・表面材は監督員の指示による現物サンプルを提出して承認を得ること。 ・																						

⑧8	塗 装 工 事												
①1	材 料	○ 防火材料の指定がある場合は建築基準法に基づき指定又は認定を受けたものとする。 ○ 塗料は原則として製造所において指定された色及び艶に調合する。											
②2	木 部 の 素 地	○ 木部の汚れ・付着物は面を傷つけないように除去し、油類は溶剤等で拭き取る。 ○ ヤニは削り取り又は電気ゴテ焼きの上で溶剤等で拭き取る。 ○ カンナ目、逆目、けば等は研磨紙P 1 2 0 ～ 2 2 0 を使用し研磨する。 ○ 着色剤を用いて着色する場合は色むらが出ないように乾いた布で拭き取って色が均一になるようにする。											
03	鉄 鋼 面 の 素 地	・ 鉄鋼面の汚れ・付着物はスクレーパー・ワイヤーブラシ等で除去し、油類は溶剤等で拭き取る。 ・ 錆はディスクサンダー・スクレーパー・ワイヤーブラシ又は研磨紙P 1 2 0 ～ 2 2 0 で除去し、放置せずに次の工程に移る。											
04	コ ン ク リ ー ト 面 モ ル タ ル 面 の 素 地	・ 素地を十分に乾燥（含水率 1 0 % 以下）させ、汚れ・付着物は面を傷つけないように除去し吸込止シーラーを塗る。 ・ 合成樹脂エマルションパテにて穴・ひび割れを埋め、パテ乾燥後に研磨紙P 1 2 0 ～ 2 2 0 を使用し研磨し全面を平らに仕上げる。											
⑤5	ボ ー ド 面 の 素 地	○ 釘頭・タキ跡・傷等はパテ処理の上で研磨紙P 1 2 0 ～ 2 2 0 を使用し研磨する。 ○ 石膏ボードの目地処理材はジョイントコンパウンドとし、不陸を調整する。 ○ 吸込止シーラーを塗り合成樹脂エマルションパテをしごき取り平滑にし、パテ乾燥後に研磨紙P 1 2 0 ～ 2 2 0 を使用し研磨し全面を平らに仕上げる。											
⑥6	吹 付 材 ・ 塗 材	○ 材 料 名 称・・・調湿形（珪藻土）水性樹脂系吹付：内外装薄塗材E 仕 様・・・J I S A 6 9 0 9、F☆☆☆品、ゆず肌状 ○ 材 料 名 称・・・SOP（木面、鉄鋼面）：合成樹脂調合ペイント（2回塗） 仕 様・・・J I S K 5 5 1 6（1種） 弱溶剤系、F☆☆☆品 ○ 材 料 名 称・・・UC（木面）：1液形水性ポリウレタン樹脂塗料（2回塗） 仕 様・・・低汚染、F☆☆☆品 ○ 材 料 名 称・・・WP（屋内外木面）：木材保護着色塗料（2回塗） 仕 様・・・屋外用油性 防腐、防カビ											
⑦7	そ の 他	○ サンプル提出・・・監督員の指示による現物サンプルを提出して承認を得ること。 ○ 内部使用塗料のホルムアルデヒド放散量はF☆☆☆以上とする。 ○ 使用塗料については製品安全データシート（SDS）を監督員に提出すること。											
⑨9	内 装 工 事												
①1	床 材	○ 材 料 名 称・・・複層ビニル床シート t 2. 0 仕 様・・・重歩行用、防滑、抗菌、防カビ、消臭、ワックスフリー											
②2	壁 材	○ 材 料 名 称・・・木目調メラミン化粧板 t 3. 0 仕 様・・・抗菌、消臭、目透張（目地シール） ○ 材 料 名 称・・・石膏ボード t 1 2. 5 仕 様・・・不燃材料認定品（国交大臣認定） ○ 材 料 名 称・・・シーリング石膏ボード t 1 2. 5 仕 様・・・準不燃材料認定品（国交大臣認定）、防水処理 ○ 材 料 名 称・・・耐水合板 t 1 2. 0 仕 様・・・F☆☆☆品、完全耐水（タイプⅠ）											
③3	天 井 材	○ 材 料 名 称・・・珪酸カルシウム板 t 6. 0 仕 様・・・不燃材料認定品（国交大臣認定）、目透張（ハット型ジョイナー）											
④4	巾 木	○ 材 料 名 称・・・SUS巾木H 6 0 仕 様・・・HL仕上 ○ 材 料 名 称・・・塩ビ製巾木H 7 5 仕 様・・・無地											
⑤5	廻 り 縁	○ 材 料 名 称・・・塩ビ製廻り縁（突付型） 仕 様・・・9. 5 mm用											
06	断 熱 材	・ 高性能グラスウール ・ 形状（ ・ マット ・ ロール） ・ 密度（24 kg／m ³ ） ・ ポリスチレンフォーム ・ 形状（ ・ 板状 ） ・ 密度（25 kg／m ³ 以上） ・ 硬質ウレタンフォーム ・ 形状（ ・ 板状 ・ 現場発泡） ・ 密度（30 kg／m ³ 以上）											
⑦7	そ の 他 建 材	○ 材 料 名 称・・・面台：メラミンカウンター t 2 0 × W 1 6 0 仕 様・・・メラミン化粧板、耐水MDF芯											
⑧8	そ の 他	○ サンプル提出・・・監督員の指示による現物サンプルを提出して承認を得ること。 ・											
10	ユ ニ ッ ト 工 事												
01	材 料	・ ユニット材の仕様は下記の表による。 <table><tr><td>材 料 名 称</td><td>仕 様</td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr></table>		材 料 名 称	仕 様								
材 料 名 称	仕 様												

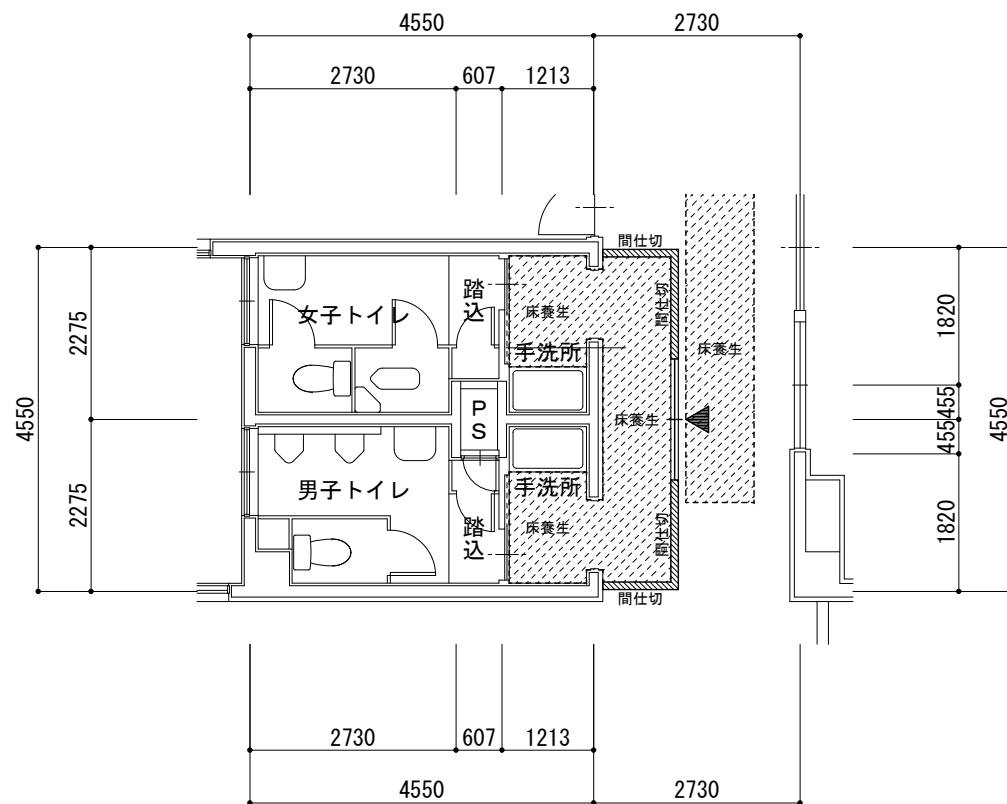
工事名	朝日・高根義務教育学校(仮称)整備工事(トイレ改修)		
図 名	特記仕様書(2)		
縮 尺	—	番 号	4 8 枚の内 0 2 号
設 計 年月日	令和 8 年 3 月		
設 計	有限会社アプデザイン 一級建築士 大臣登録 第284116号 栗本智秀		
高 山 市			



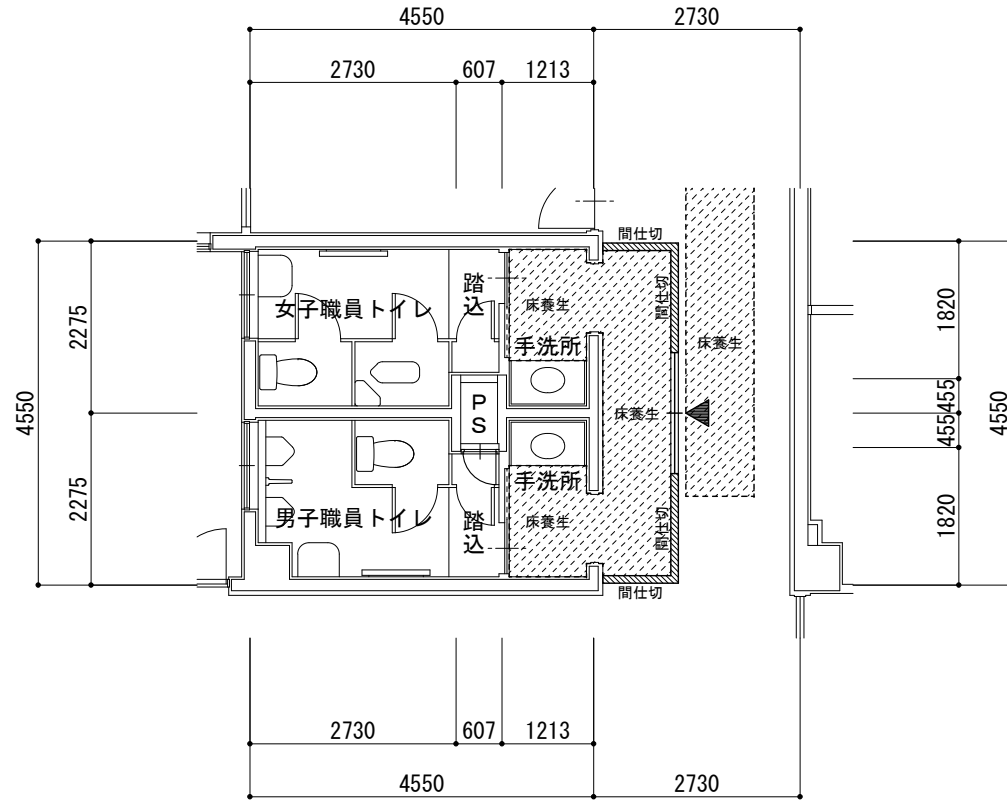
西側 2 階トイレ平面図 1/100



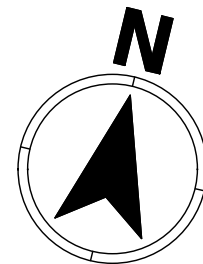
西側 1 階トイレ平面図 1/100



東側 2 階トイレ平面図 1/100



東側 1 階トイレ平面図 1/100

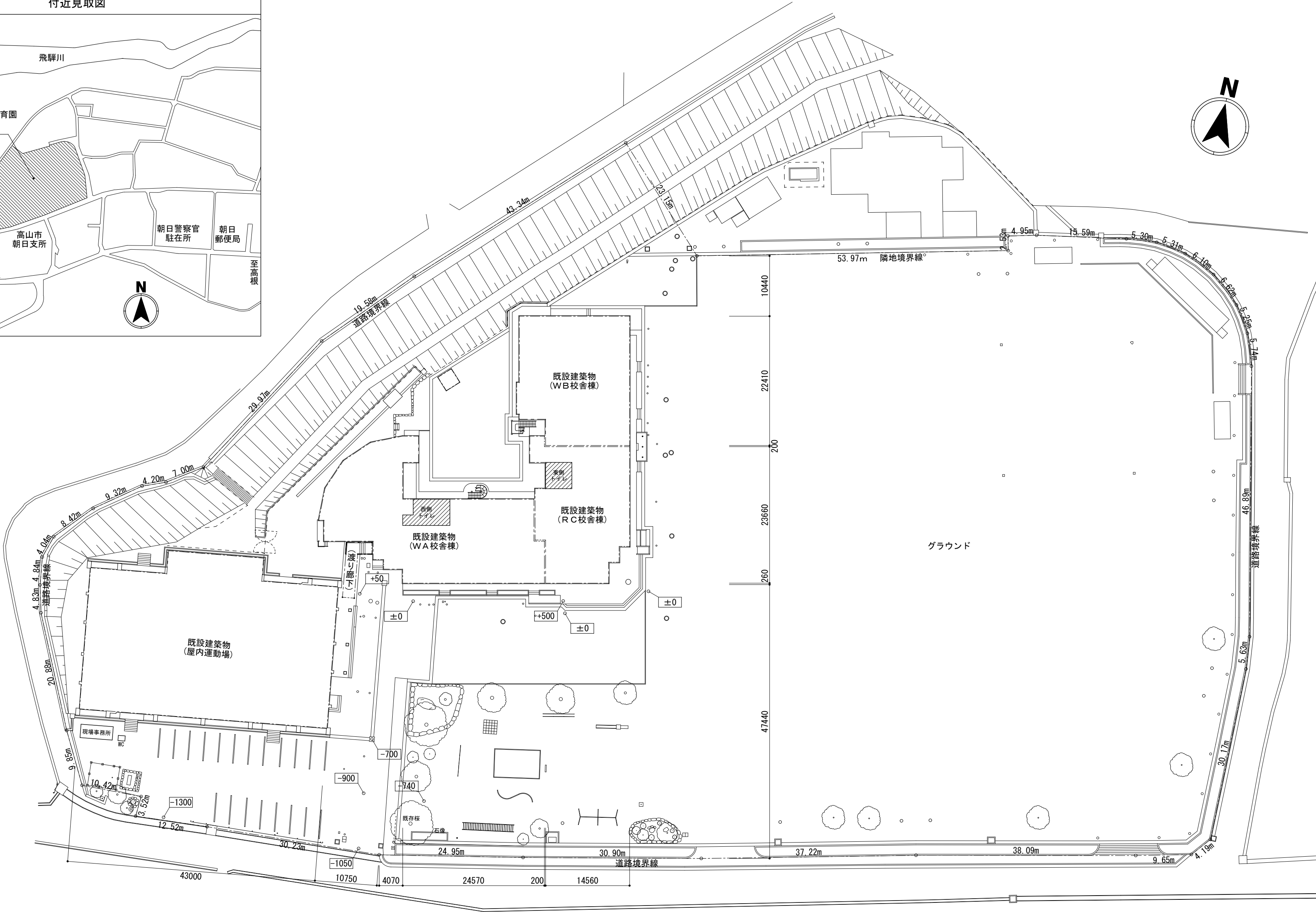


仮設計画一覧表		
記 号	名 称	仕 様
	床養生	養生シート敷、ベニヤ下地
	仮設間仕切壁	石膏ボード + 軽量鋼製壁下地 ※防塵養生
	出入口	引違い戸 または 片開き戸
	仮囲い	支柱単管@1800、控え単管、捨て単管、出入口戸メッシュシート張 又は ガードフェンス張
	搬出入口	資材の搬出入及び作業員の出入口を示す。

仮設について

- 外部出入口から搬出入口までの経路において、既設床仕上に損傷を与える恐れがある場合は養生シート敷等の床養生を行うこと。
- 仮設間仕切壁は床面や天井面へ留付けてもよいが、既設仕上部分に損傷を与えた場合は原形復旧すること。
- 工事完了後建物引渡し前に施工箇所及び隣接する部分で工事中のホコリ等で影響を与えた箇所の清掃を行い、工事中の破損箇所は原形復旧すること。

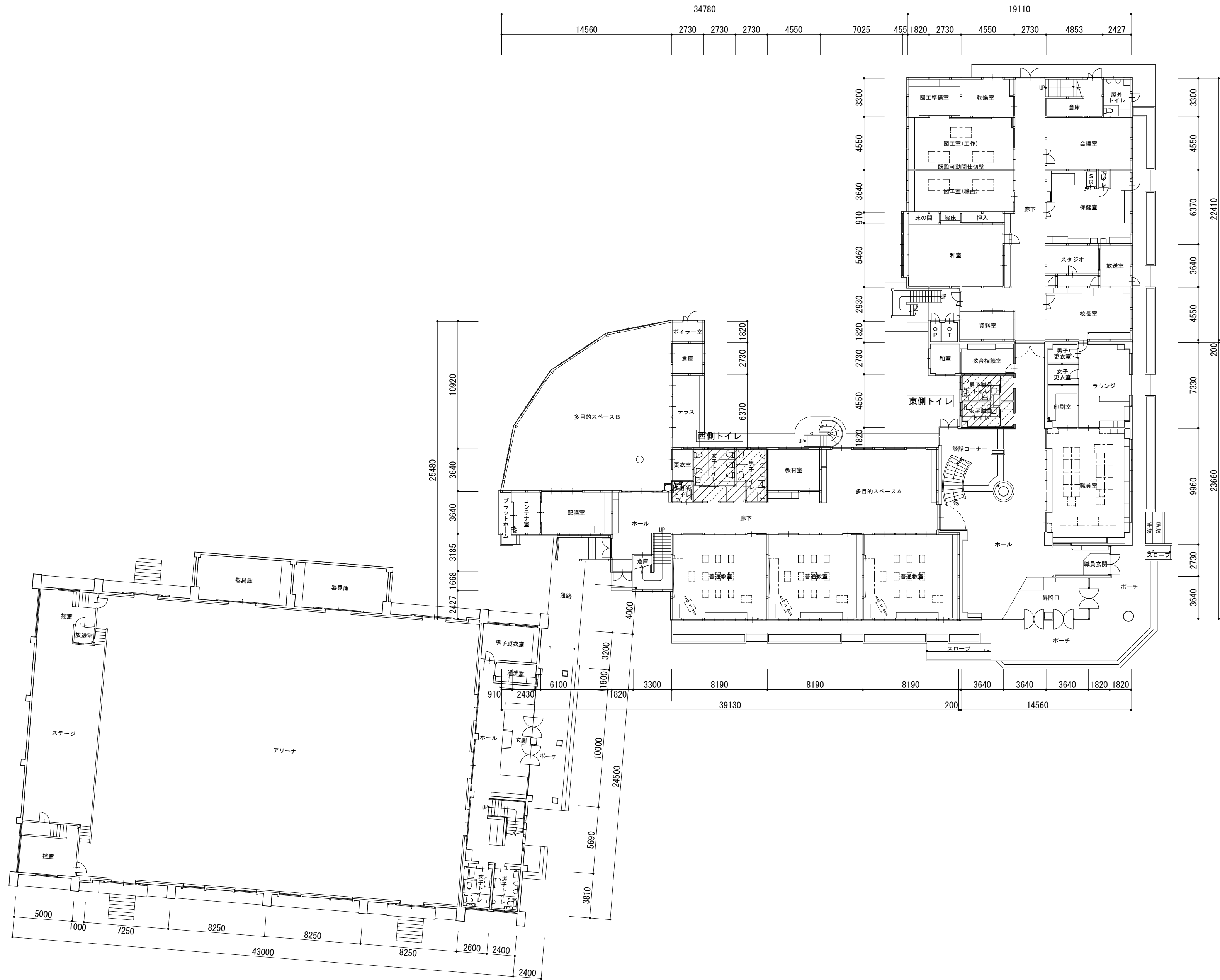
工 事 名	朝日・高根義務教育学校(仮称)整備工事(トイレ改修)		
図 名	仮設計画図(参考図)		
縮 尺	1/100	番 号	4 8 枚の内 〇 3 号
設 計 年月日	令和 8 年 3 月		
設 計	有限会社アブ・デザイン 一級建築士 大臣登録 第204116号 栗本智秀		
高 山 市			



 工事部分を示す。

敷地面積 19846.84m²

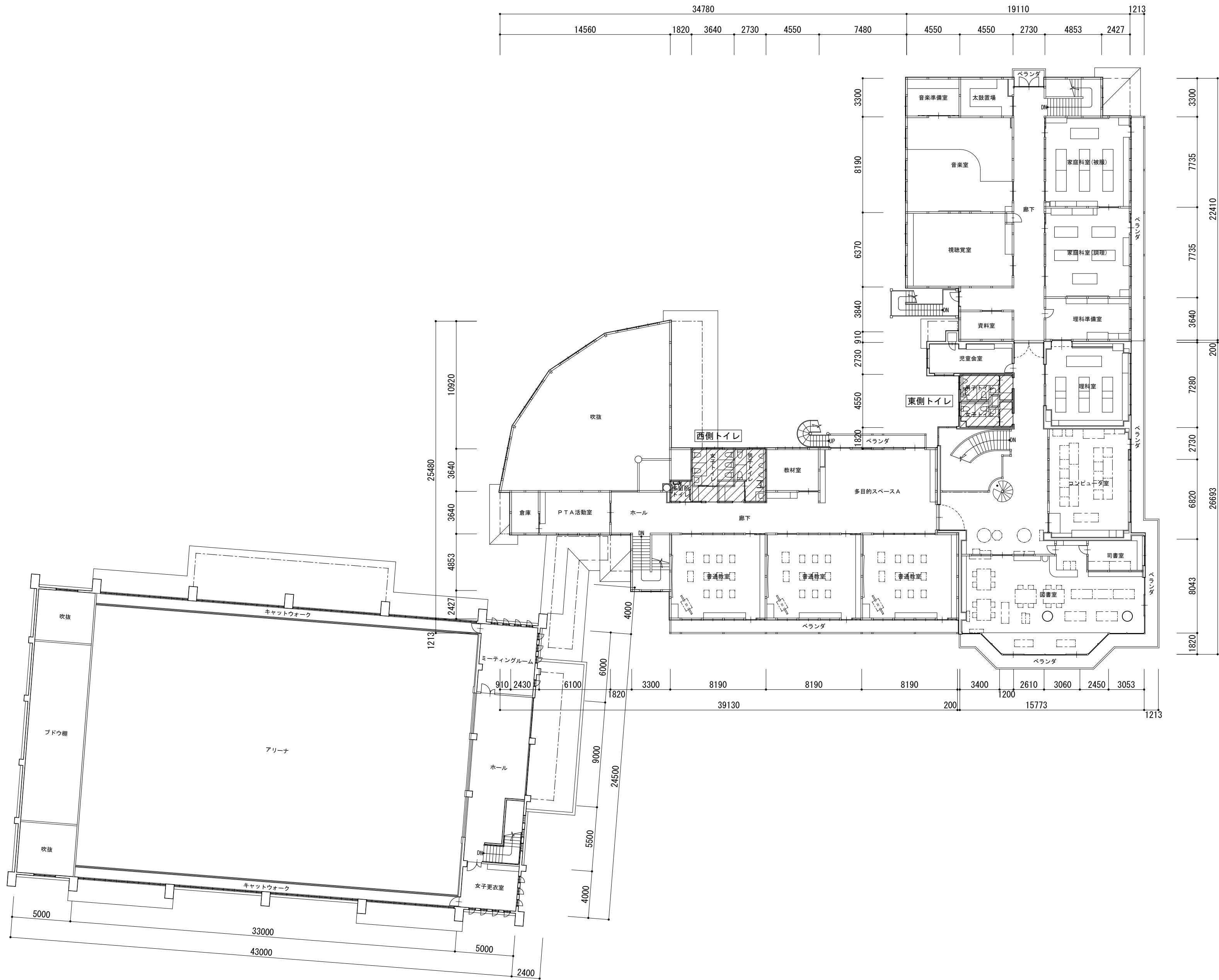
工事名	朝日・高根義務教育学校(仮称)整備工事(トイレ改修)		
図 名	配置図・付近見取図		
縮 尺	1/500	番 号	4 8 枚の内 0 4 号
設 計 年月日	令和 8 年 3 月		
設 計	有限会社アブ・デザイン 一級建築士 大丘登録 第284116号 栗本智秀		
高 山 市			



全体 1 階平面図 1/250

今回工事部分を示す。

工事名	朝日・高根義務教育学校(仮称)整備工事(トイレ改修)		
図 名	全体 1 階平面図		
縮 尺	1/250	番 号	4 8 枚の内 〇 5 号
設 計 年月日	令和 8 年 3 月		
設 計	有限会社アプ・デザイン 一級建築士 大臣登録 第204116号 栗本智秀		
高 山 市			



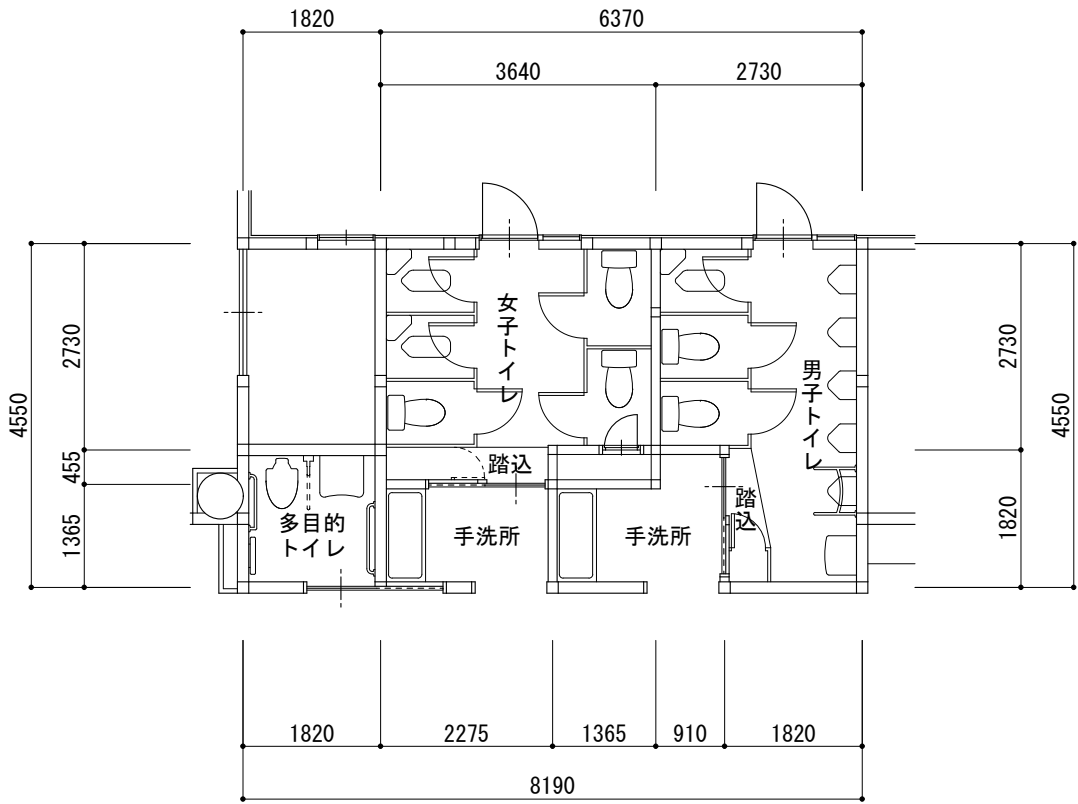
全体2階平面図 1/250

今回工事部分を示す。

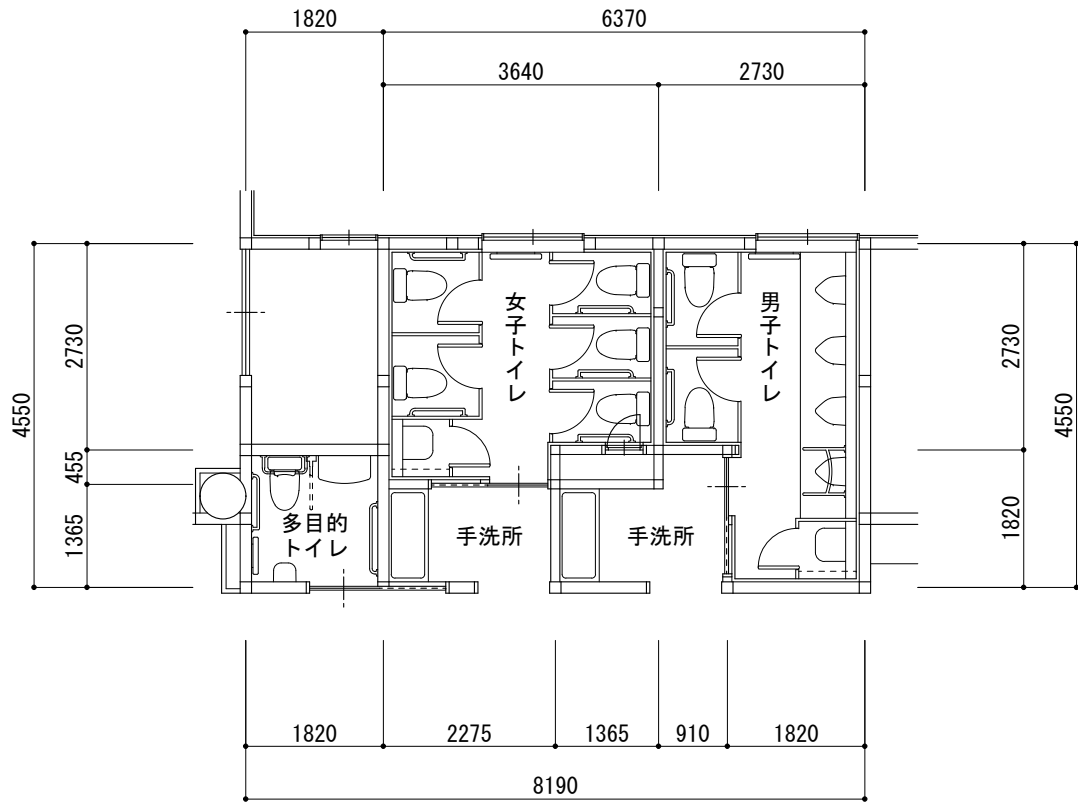
工事名	朝日・高根義務教育学校(仮称)整備工事(トイレ改修)		
図 名	全体2 階平面図		
縮 尺	1/250	番 号	4 8 枚の内 〇 6 号
設 計 年 月 日	令和 8 年 3 月		
設 計	有限会社ア・ブ・デザイン 一級建築士 大臣登録 第284116号 栗本智秀		
高 山 市			

内 部 仕 上 表											
棟	階	種別	室 名	床	巾 木 等	壁	天 井	廻 り 縁 等	天 井 高	木 部 塗 装	備 考
W A 校 舎 棟	1 階	改 修 前	男 子 ト イ レ	床用モザイクタイル(撤去) タイル下地モルタル(撤去) 土間コンクリート下地(撤去)	見切縁：木製t25(既設保持) 巾木：床用モザイクタイル(既設保持)	珪酸カルシウム板t6目透張(既設保持) 腰下：桧羽目板t12×W120(既設保持) 木胴縁組下地(既設保持)	G B - D (ジブトーン)t9. 5(撤去) 軽量鋼製天井下地(部分撤去)	廻り縁：塩ビ製(撤去)	CH2500		アルミ製建具・木製サッシ枠(撤去) 木製トイレブース(撤去) 衛生器具等(撤去)
			女 子 ト イ レ	床用モザイクタイル(撤去) タイル下地モルタル(撤去) 土間コンクリート下地(撤去)	見切縁：木製t25(既設保持) 巾木：床用モザイクタイル(既設保持)	珪酸カルシウム板t6目透張(既設保持) 腰下：桧羽目板t12×W120(既設保持) 木胴縁組下地(既設保持)	G B - D (ジブトーン)t9. 5(撤去) 軽量鋼製天井下地(部分撤去)	廻り縁：塩ビ製(撤去)	CH2500		アルミ製建具・木製サッシ枠(撤去) 木製トイレブース(撤去) 衛生器具等(撤去)
			踏 込	複合フローリングt13(撤去) 合板t12(既設保持) 鋼製束組下地(既設保持)	巾木：木製H100(既設保持)	珪酸カルシウム板t6目透張(既設保持) 腰下：桧羽目板t12×W120(既設保持) 木胴縁組下地(既設保持)	G B - D (ジブトーン)t9. 5(撤去) 軽量鋼製天井下地(部分撤去)	廻り縁：塩ビ製(撤去)	CH2450		上り框：S U S 製H50(撤去)
			手 洗 所	複合フローリングt13(既設保持) 合板t12(既設保持) 鋼製束組下地(既設保持)	巾木：木製H100(既設保持)	ビニルクロス(既設保持) G B - R t12. 5(既設保持) 木胴縁組下地(既設保持)	G B - D (ジブトーン)t9. 5(既設保持) 軽量鋼製天井下地(既設保持)	廻り縁：塩ビ製(既設保持)	CH2400		手洗シンク：S U S 製(既設保持)、化粧鏡(既設保持) シンク廻り壁：S U S 鋼板張(既設保持)
			多目的トイレ	複層ビニル床シートt2. 5(撤去) 合板t12(既設保持) 鋼製束組下地(既設保持)	巾木：塩ビ製H75(撤去)	ビニルクロス(撤去) G B - R t12. 5(既設保持) 木胴縁組下地(既設保持)	G B - D (ジブトーン)t9. 5(既設保持) 軽量鋼製天井下地(既設保持)	廻り縁：塩ビ製(既設保持)	CH2500		衛生器具等(撤去・取外)
	改 修 後		男 子 ト イ レ	複層ビニル床シートt2. 0 張物下地モルタルt28 土間コンクリート下地	巾木：S U S 製H60×t2. 0	木目調メラミン化粧板t3目透張(目地シール) G B - S t12. 5 木胴縁組下地(横@303)	珪酸カルシウム板t6目透張 調湿形(珪藻土)水性樹脂系吹付(ゆず肌) 軽量鋼製天井下地(部分修繕)	廻り縁：塩ビ製(目透型)	CH2450	S O P 塗	壁腰上：調湿形(珪藻土)水性樹脂系吹付(ゆず肌) 木製トイレブース(製作品)、面台：メラミンカウンターt20×W160 汚垂石：御影石タイル(本磨き仕上)t20×W600
			女 子 ト イ レ	複層ビニル床シートt2. 0 張物下地モルタルt28 土間コンクリート下地	巾木：S U S 製H60×t2. 0	木目調メラミン化粧板t3目透張(目地シール) G B - S t12. 5 木胴縁組下地(横@303)	珪酸カルシウム板t6目透張 調湿形(珪藻土)水性樹脂系吹付(ゆず肌) 軽量鋼製天井下地(部分修繕)	廻り縁：塩ビ製(目透型)	CH2450	S O P 塗	壁腰上：調湿形(珪藻土)水性樹脂系吹付(ゆず肌) 木製トイレブース(製作品)、面台：メラミンカウンターt20×W160
			踏 込	複層ビニル床シートt2. 0 R V (Ⅱ)t12	巾木：S U S 製H60×t2. 0	木目調メラミン化粧板t3目透張(目地シール) G B - S t12. 5 木胴縁組下地(横@303)	珪酸カルシウム板t6目透張 調湿形(珪藻土)水性樹脂系吹付(ゆず肌) 軽量鋼製天井下地(部分修繕)	廻り縁：塩ビ製(目透型)	CH2450	S O P 塗	木製トイレブース(製作品)、ハンガー付棚板(製作品) 面台：メラミンカウンターt20×W160
			手 洗 所	既存利用	←	←	←	←	CH2400	既存	
			多目的トイレ	複層ビニル床シートt2. 0	巾木：S U S 製H60×t2. 0	木目調メラミン化粧板t3目透張(目地シール)	既存利用	←	CH2500	S O P 塗	

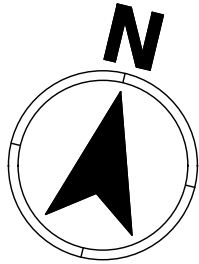
注) 改修後の仕上表は、新設部分のみを記載する。



改修前 1 階平面図 1/100

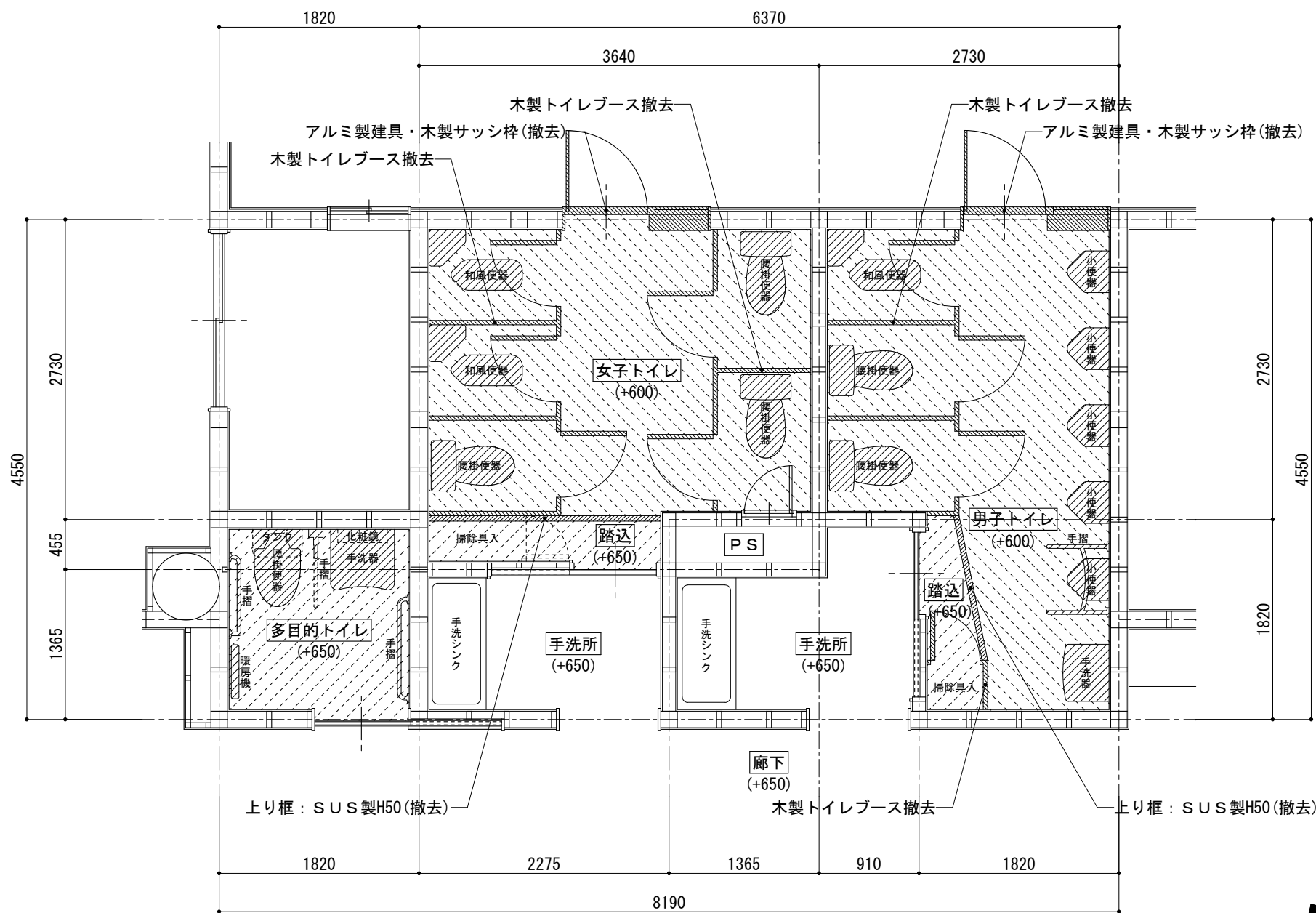


改修後 1 階平面図 1/100



凡 例	
G B - R	: 石膏ボード
G B - D	: 化粧石膏ボード
G B - S	: シーリング(防水)石膏ボード
R V (Ⅰ)	: ラワン合板完全耐水(タイプⅠ)
R V (Ⅱ)	: ラワン合板高度耐水(タイプⅡ)
S U S	: ステンレス SUS304 (HL)
R C	: 鉄筋コンクリート
C B	: コンクリートブロック (C種)
S O P	: 合成樹脂調合ペイント (2 回塗)
E P	: 艶消合成樹脂エマルションペイント (2 回塗)
E P - G	: 艶有合成樹脂エマルションペイント (2 回塗)
O S	: オイルステン (1 回塗)
U C	: 1 液性ウレタン樹脂ワニス (2 回塗)
2 - U C	: 2 液性ウレタン樹脂ワニス (2 回塗)
D P	: 耐候性塗料 (2 回塗)
W P	: 木材保護着色塗料 (3 回塗)

工事名	朝日・高根義務教育学校(仮称)整備工事(トイレ改修)		
図 名	西側 1 階トイレ平面図・仕上表		
縮 尺	1/100	番 号	4 8 枚の内 〇 7 号
設 計 年月日	令和 8 年 3 月		
設 計	有限会社アブ・デザイン 一級建築士 大臣登録 第284116号 栗本智秀		
高 山 市			

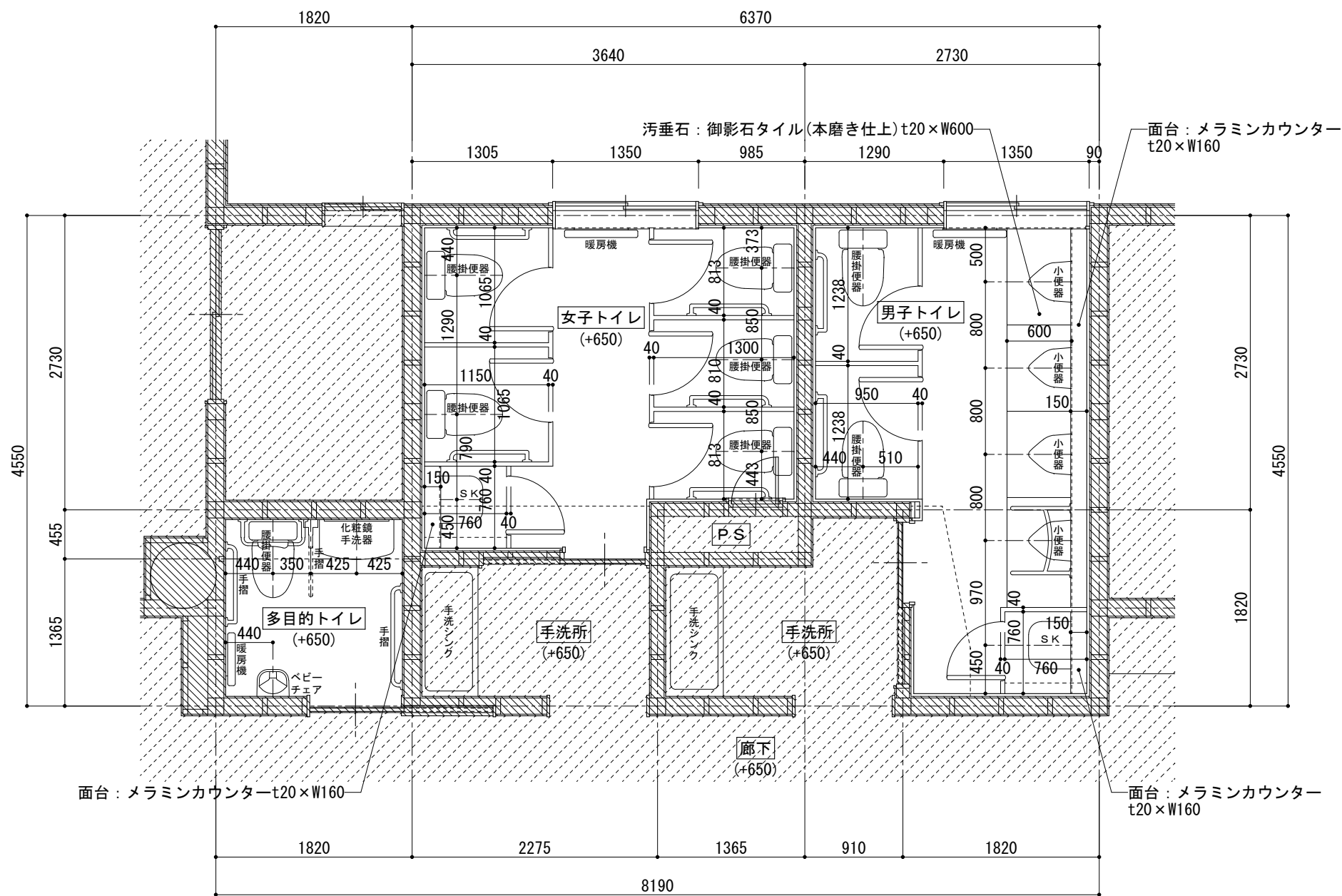
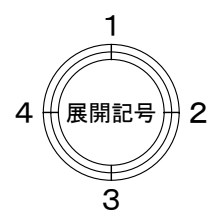
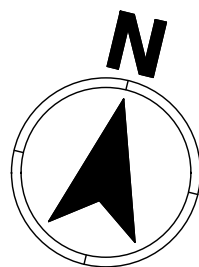


改修前 1 階平面詳細図 1/50

() 内は設計 G L を ± 0 とした床仕上面までの高さを示す。

凡 例

- 床仕上撤去 (床用タイル、タイル下地モルタル)
- 床仕上撤去 (ビニル床シート、フローリング等)
- 衛生器具等撤去・取外 (付属品・配管撤去を含む)



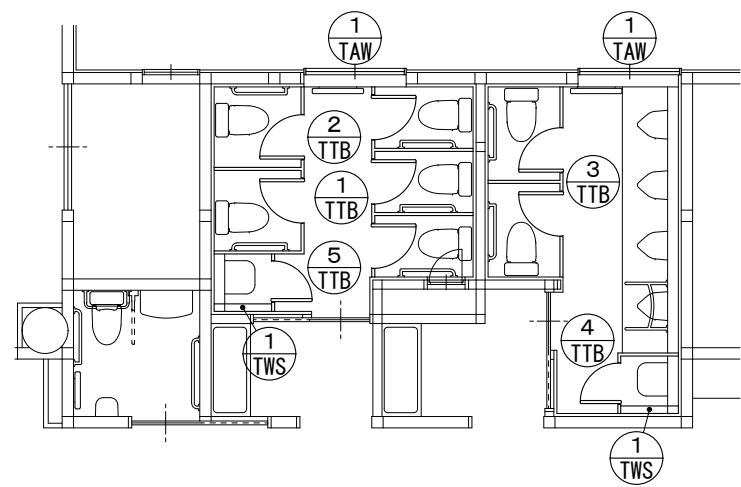
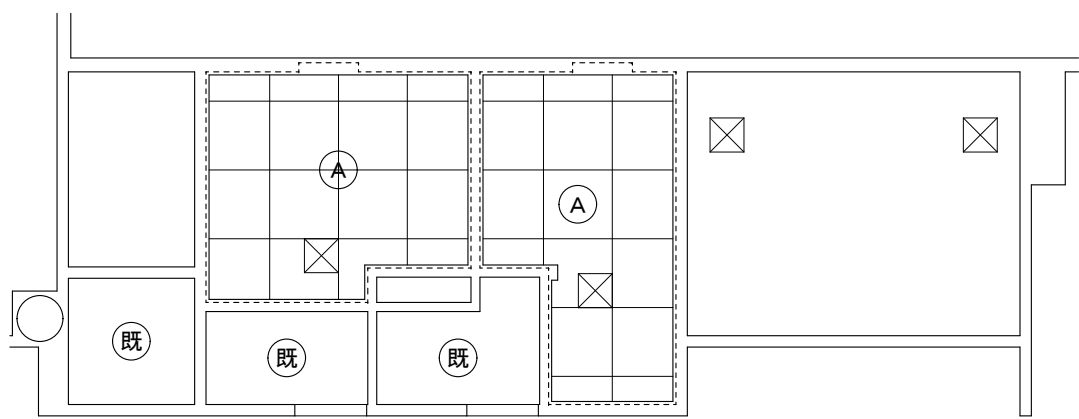
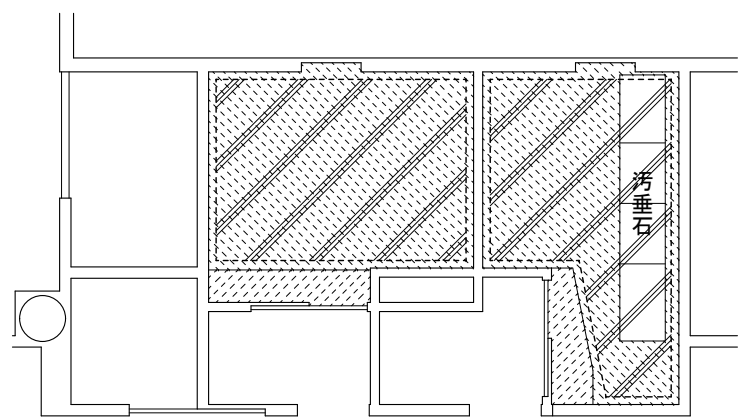
改修後 1 階平面詳細図 1/50

() 内は設計 G L を ± 0 とした床仕上面までの高さを示す。

凡 例

- 既設のままの壁断面部分を示す。
- 既設のままの床仕上部分を示す。

工 事 名	朝日・高根義務教育学校(仮称)整備工事(トイレ改修)		
図 名	西側 1 階トイレ平面詳細図		
縮 尺	1/50	番 号	4 8 枚の内 0 8 号
設 計 年月日	令和 8 年 3 月		
設 計	有限会社アプ・デザイン 一級建築士 大臣登録 第204116号 栗本智秀		
高 山 市			



凡 例

	既設土間コンクリート撤去(周囲カッター入れ)
	土間コンクリートt120 (Fc18-18-25 (N))
	鉄筋D10@250S (差筋アンカーD10@250)
	押出法ポリスチレンフォーム(3種b)t30
	防湿シートt0.15
	砕石t120 (RC-40)
	張物下地モルタルt50(ビニル床シート)
	RⅤ(Ⅱ)t12(ビニル床シート)
	汚垂石: 御影石タイル(本磨き仕上)t20×W600
	タイル下地モルタルt20

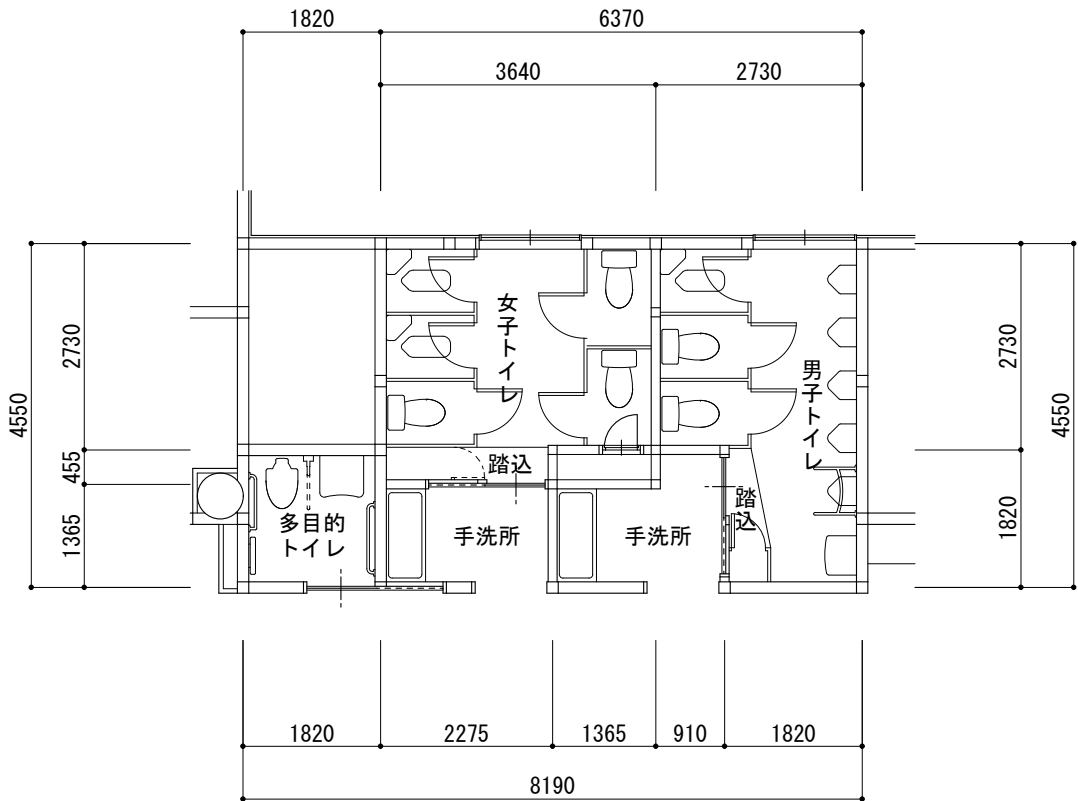
凡 例

	珪酸カルシウム板t6目透張 調湿形(珪藻土)水溶性樹脂系吹付(ゆず肌)
	既設のまま
	天井点検口: アルミ製450角(天井仕上同材張)

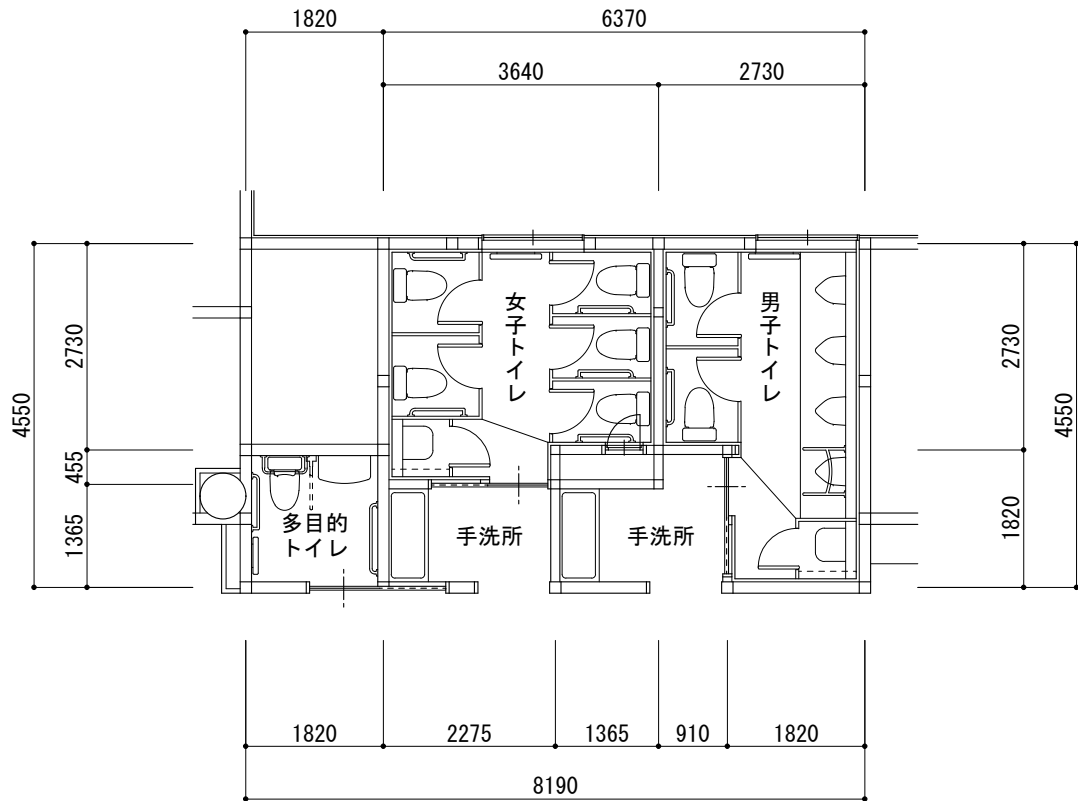
工 事 名	朝日・高根義務教育学校(仮称)整備工事(トイレ改修)		
図 名	西側1階トイレ床伏図・天井伏図・キープラン		
縮 尺	1/100	番 号	4 8 枚の内 1 0 号
設 計 年月日	令和8年 3月		
設 計	有限会社アブ・デザイン 一級建築士 大丘登録 第204116号 栗本智秀		
高 山 市			

内 部 仕 上 表											
棟	階	種別	室 名	床	巾 木 等	壁	天 井	廻 り 縁 等	天 井 高	木 部 塗 装	備 考
W A 校 舎 棟	2 階	改 修 前	男 子 ト イ レ	床用モザイクタイル(撤去) タイル下地モルタル(撤去) ※目荒し程度 A L C 下地(既設保持)	見切縁：木製t25(既設保持) 巾木：床用モザイクタイル(既設保持)	珪酸カルシウム板t6目透張(既設保持) 腰下：桧羽目板t12×W120(既設保持) 木胴縁組下地(既設保持)	G B - D (ジブトーン)t9. 5(撤去) 軽量鋼製天井下地(部分撤去)	廻り縁：塩ビ製(撤去)	CH2500		木製トイレブース(撤去) 衛生器具等(撤去)
			女 子 ト イ レ	床用モザイクタイル(撤去) タイル下地モルタル(撤去) ※目荒し程度 A L C 下地(既設保持)	見切縁：木製t25(既設保持) 巾木：床用モザイクタイル(既設保持)	珪酸カルシウム板t6目透張(既設保持) 腰下：桧羽目板t12×W120(既設保持) 木胴縁組下地(既設保持)	G B - D (ジブトーン)t9. 5(撤去) 軽量鋼製天井下地(部分撤去)	廻り縁：塩ビ製(撤去)	CH2500	木製トイレブース(撤去) 衛生器具等(撤去)	
			踏 込	複合フローリングt13(撤去) 制振合板t15(既設保持) 木根太下地(既設保持)	巾木：木製H100(既設保持)	珪酸カルシウム板t6目透張(既設保持) 腰下：桧羽目板t12×W120(既設保持) 木胴縁組下地(既設保持)	G B - D (ジブトーン)t9. 5(撤去) 軽量鋼製天井下地(部分撤去)	廻り縁：塩ビ製(撤去)	CH2450	上り框：S U S 製H50(撤去)	
			手 洗 所	複合フローリングt13(既設保持) 制振合板t15(既設保持) 木根太下地(既設保持)	巾木：木製H100(既設保持)	ビニルクロス(既設保持) G B - R t12. 5(既設保持) 木胴縁組下地(既設保持)	G B - D (ジブトーン)t9. 5(既設保持) 軽量鋼製天井下地(既設保持)	廻り縁：塩ビ製(既設保持)	CH2400	手洗シンク：S U S 製(既設保持)、化粧鏡(既設保持) シンク廻り壁：S U S 鋼板張(既設保持)	
			多目的トイレ	複層ビニル床シートt2. 5(撤去) 制振合板t15(既設保持) 木根太下地(既設保持)	巾木：塩ビ製H75(撤去)	ビニルクロス(撤去) G B - R t12. 5(既設保持) 木胴縁組下地(既設保持)	G B - D (ジブトーン)t9. 5(既設保持) 軽量鋼製天井下地(既設保持)	廻り縁：塩ビ製(既設保持)	CH2500	衛生器具等(撤去・取外)	
	改 修 後		男 子 ト イ レ	複層ビニル床シートt2. 0 張物下地モルタルt50	巾木：S U S 製H60×t2. 0	木目調メラミン化粧板t3目透張(目地シール) G B - S t12. 5 木胴縁組下地(横@303)	珪酸カルシウム板t6目透張 調湿形(珪藻土)水溶性樹脂系吹付(ゆず肌) 軽量鋼製天井下地(部分修繕)	廻り縁：塩ビ製(目透型)	CH2450	S O P 塗	壁腰上：調湿形(珪藻土)水溶性樹脂系吹付(ゆず肌) 木製トイレブース(製作品)、面台：メラミンカウンターt20×W160 汚垂石：御影石タイル(本磨き仕上)t20×W600
			女 子 ト イ レ	複層ビニル床シートt2. 0 張物下地モルタルt50	巾木：S U S 製H60×t2. 0	木目調メラミン化粧板t3目透張(目地シール) G B - S t12. 5 木胴縁組下地(横@303)	珪酸カルシウム板t6目透張 調湿形(珪藻土)水溶性樹脂系吹付(ゆず肌) 軽量鋼製天井下地(部分修繕)	廻り縁：塩ビ製(目透型)	CH2450	S O P 塗	壁腰上：調湿形(珪藻土)水溶性樹脂系吹付(ゆず肌) 木製トイレブース(製作品)、面台：メラミンカウンターt20×W160
			踏 込	複層ビニル床シートt2. 0 R V (Ⅱ)t12	巾木：S U S 製H60×t2. 0	木目調メラミン化粧板t3目透張(目地シール) G B - S t12. 5 木胴縁組下地(横@303)	珪酸カルシウム板t6目透張 調湿形(珪藻土)水溶性樹脂系吹付(ゆず肌) 軽量鋼製天井下地(部分修繕)	廻り縁：塩ビ製(目透型)	CH2450	S O P 塗	木製トイレブース(製作品)、ハンガー付棚板(製作品) 面台：メラミンカウンターt20×W160
			手 洗 所	既存利用	←	←	←	←	CH2400	既存	
			多目的トイレ	複層ビニル床シートt2. 0	巾木：S U S 製H60×t2. 0	木目調メラミン化粧板t3目透張(目地シール)	既存利用	←	CH2500	S O P 塗	

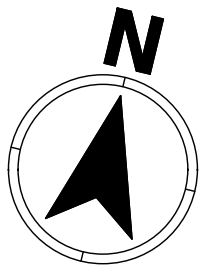
注) 改修後の仕上表は、新設部分のみを記載する。



改修前 2 階平面図 1/100

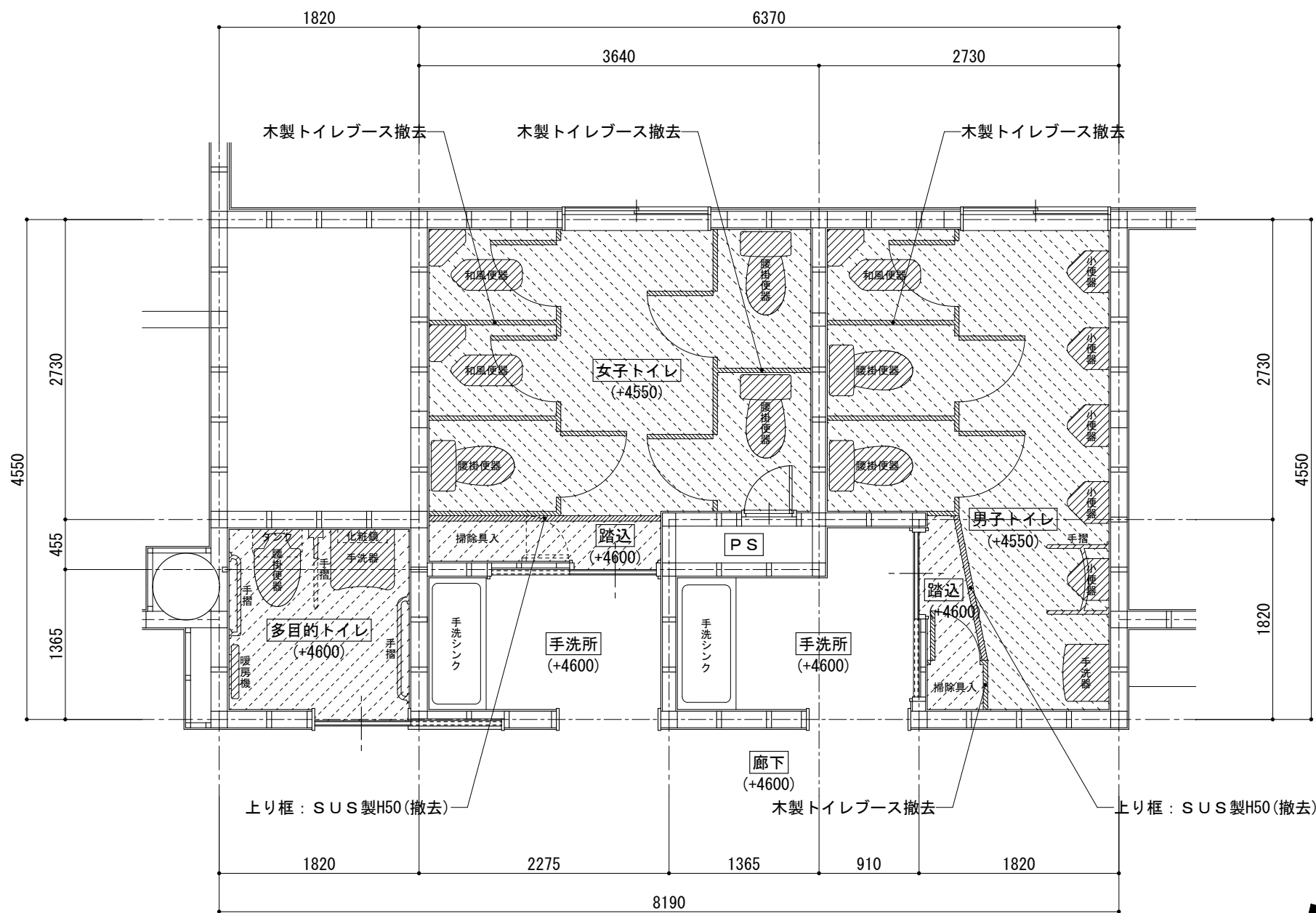


改修後 2 階平面図 1/100



凡 例	
G B - R	： 石膏ボード
G B - D	： 化粧石膏ボード
G B - S	： シーリング(防水)石膏ボード
R V (Ⅰ)	： ラワン合板完全耐水(タイプⅠ)
R V (Ⅱ)	： ラワン合板高度耐水(タイプⅡ)
S U S	： ステンレス SUS304 (HL)
R C	： 鉄筋コンクリート
C B	： コンクリートブロック (C種)
S O P	： 合成樹脂調合ペイント (2 回塗)
E P	： 艶消合成樹脂エマルションペイント (2 回塗)
E P - G	： 艶有合成樹脂エマルションペイント (2 回塗)
O S	： オイルステン (1 回塗)
U C	： 1 液性ウレタン樹脂ワニス (2 回塗)
2 - U C	： 2 液性ウレタン樹脂ワニス (2 回塗)
D P	： 耐候性塗料 (2 回塗)
W P	： 木材保護着色塗料 (3 回塗)

工事名	朝日・高根義務教育学校(仮称)整備工事(トイレ改修)		
図 名	西側 2 階トイレ平面図・仕上表		
縮 尺	1/100	番 号	4 8 枚の内 1 1 号
設 計 年月日	令和 8 年 3 月		
設 計	有限会社アブ・デザイン 一級建築士 大臣登録 第284116号 栗本智秀		
高 山 市			

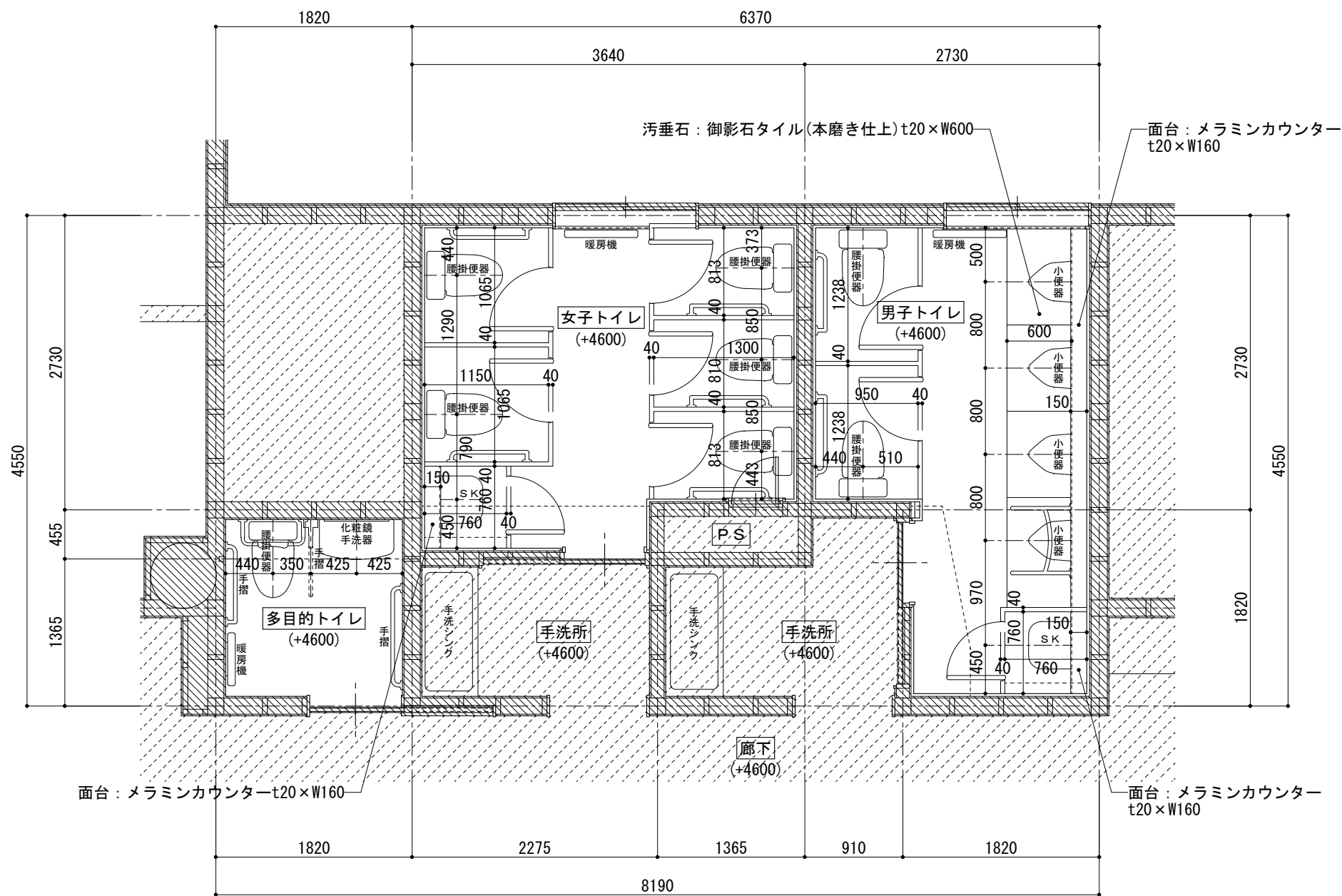


改修前2階平面詳細図 1/50

()内は設計G.L.を±0とした床仕上面までの高さを示す。

凡 例

- 床仕上撤去(床用タイル、タイル下地モルタル)
- 床仕上撤去(ビニル床シート、フローリング等)
- 衛生器具等撤去・取外(付属品・配管撤去を含む)



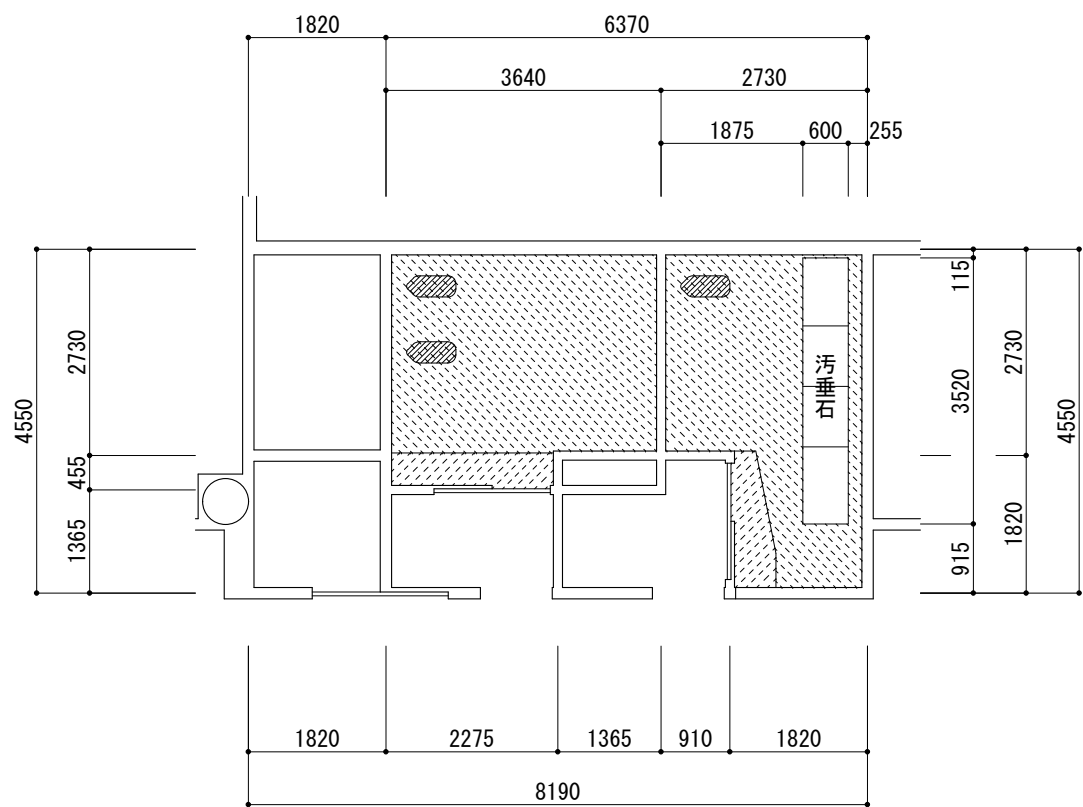
改修後2階平面詳細図 1/50

()内は設計G.L.を±0とした床仕上面までの高さを示す。

凡 例

- 既設のままの壁断面部分を示す。
- 既設のままの床仕上部分を示す。

工 事 名	朝日・高根義務教育学校(仮称) 整備工事(トイレ改修)		
図 名	西側2階トイレ平面詳細図		
縮 尺	1/50	番 号	4 8 枚の内 1 2 号
設 計 年 月 日	令和 8 年 3 月		
設 計	有限会社アプ・デザイン 一級建築士 大臣登録 第284116号 栗本智秀		
高 山 市			



2階床伏図 1/100

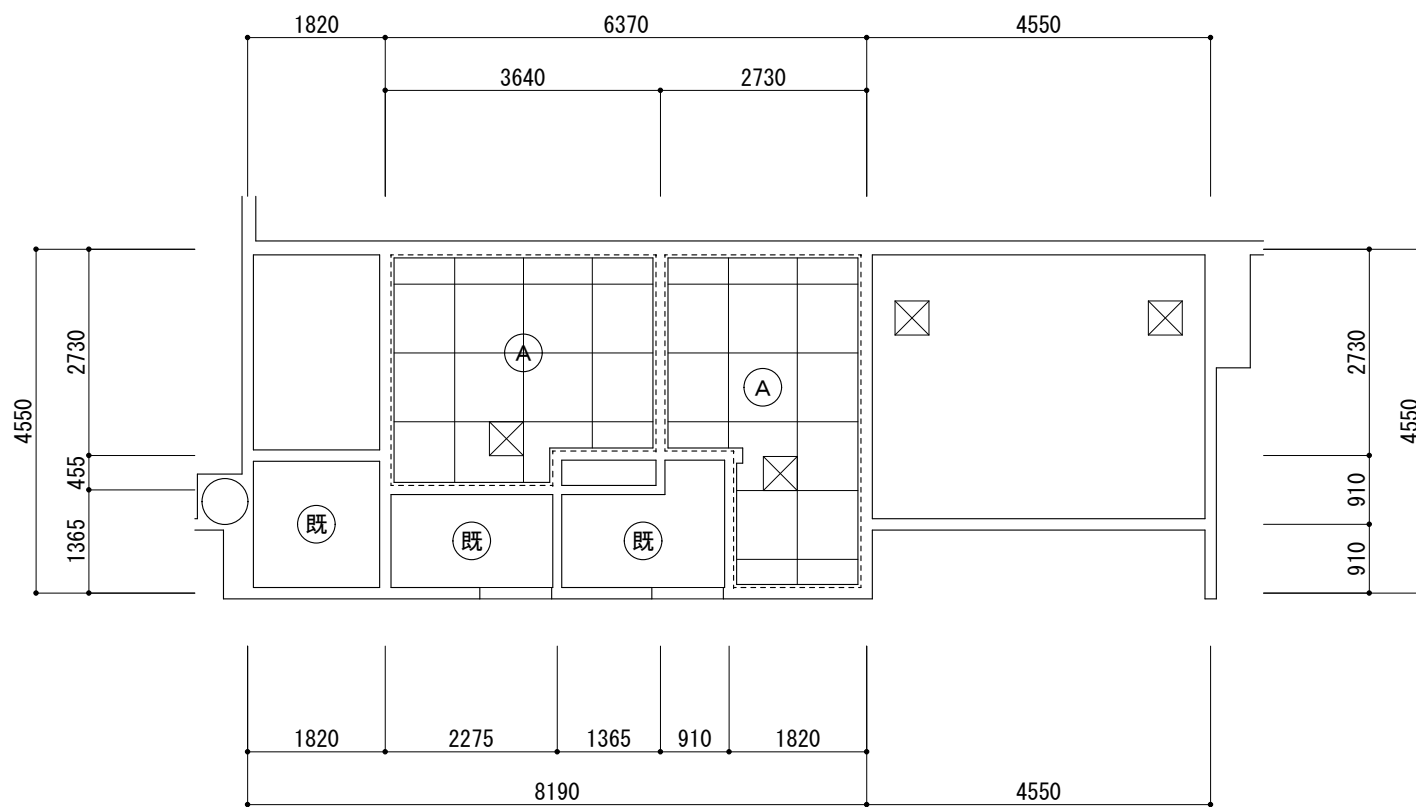
凡 例

和風便器撤去部分(穴塞ぎ)
スチール銅板t2.3(金属拡張アンカー止め)

張物下地モルタルt50(ビニル床シート)

R V (Ⅱ)t12(ビニル床シート)

汚垂石: 御影石タイル(本磨き仕上)t20×W600
タイル下地モルタルt20



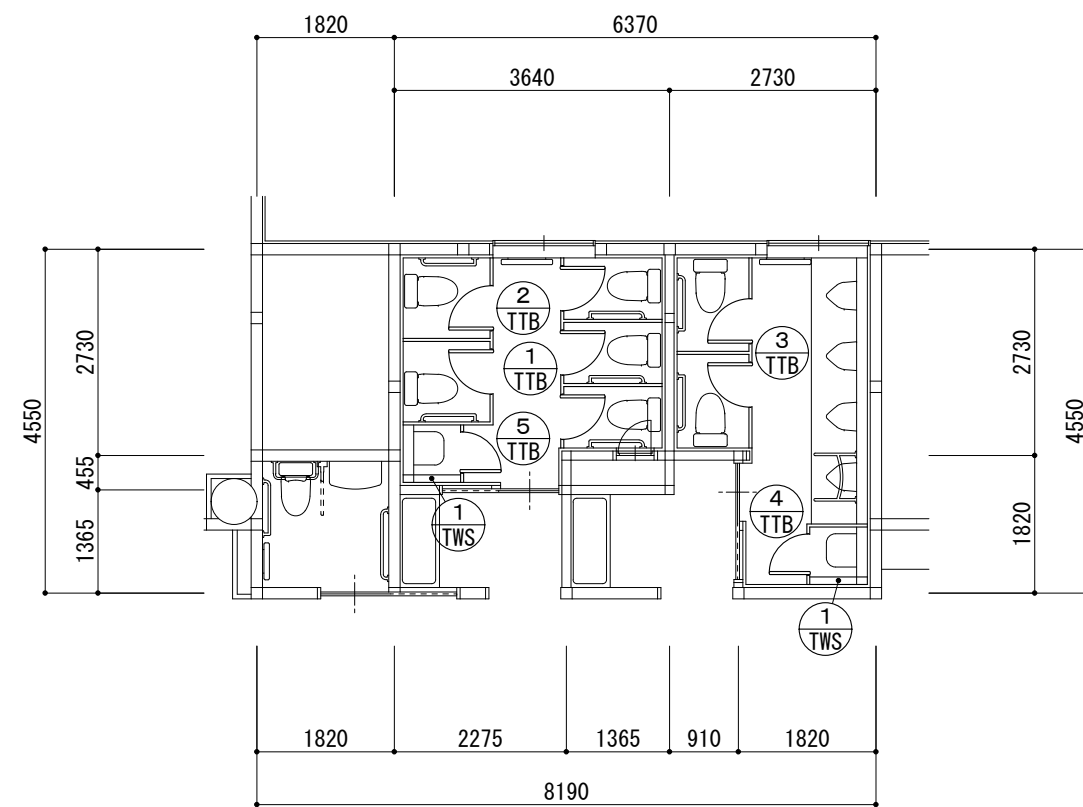
2階天井伏図 1/100

凡 例

珪酸カルシウム板t6目透張
調湿形(珪藻土)水溶性樹脂系吹付(ゆず肌)

既設のまま

天井点検口: アルミ製450角(天井仕上同材張)

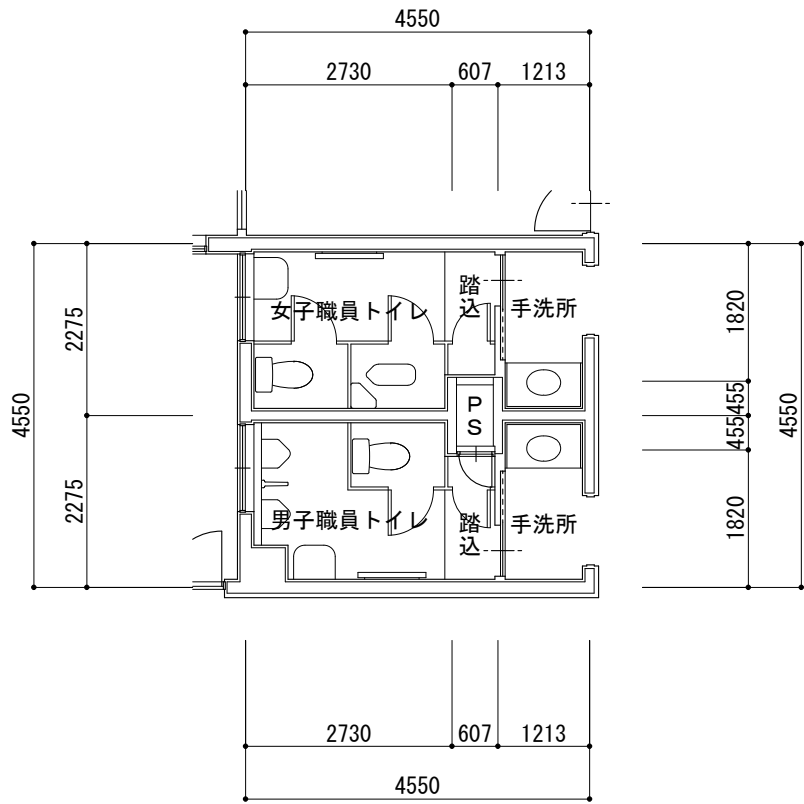


2階キープラン 1/100

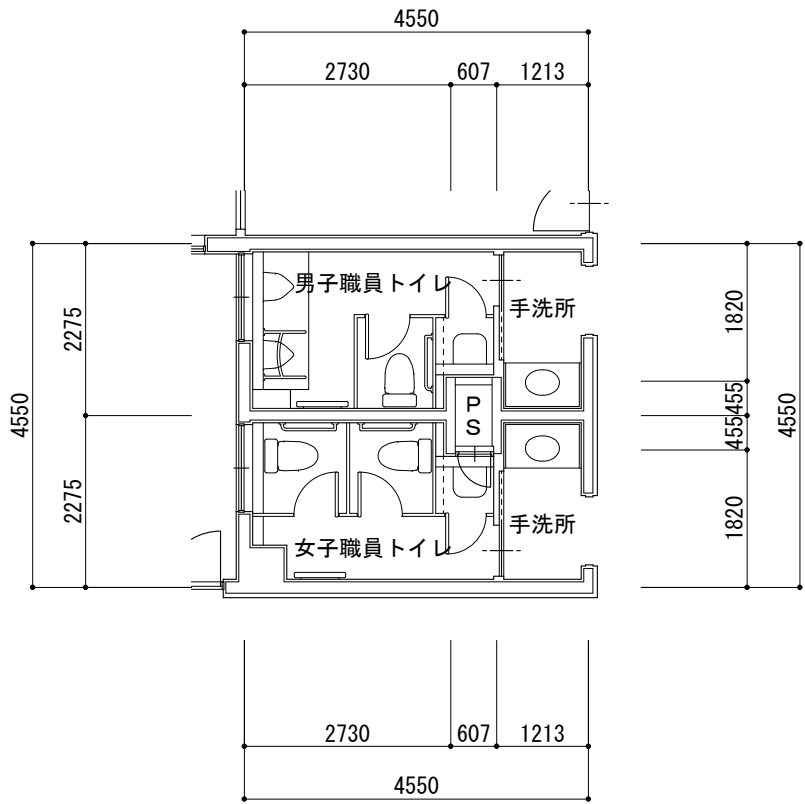
工 事 名	朝日・高根義務教育学校(仮称)整備工事(トイレ改修)		
図 名	西側2階トイレ床伏図・天井伏図・キープラン		
縮 尺	1/100	番 号	4 8 枚の内 1 4 号
設 計 年月日	令和8年 3月		
設 計	有限会社アブ・デザイン 一級建築士 大丘登録 第204116号 栗本智秀		
高 山 市			

内 部 仕 上 表											
棟	階	種別	室 名	床	巾 木 等	壁	天 井	廻 り 縁 等	天 井 高	木 部 塗 装	備 考
R C 校 舎 棟	1 階	改 修 前	男子職員トイレ	床用モザイクタイル(撤去) タイル下地モルタル(撤去) 土間コンクリート下地(部分撤去)	見切縁：木製t25(既設保持)	腰上：桧羽目板t12×W120(既設保持) 壁用二丁掛タイル(既設保持)	G B-D(ジブトーン)t9.5(撤去)	廻り縁：木製H40(既設保持)	CH2500		木製トイレブース(撤去) 衛生器具等(撤去)
			女子職員トイレ	床用モザイクタイル(撤去) タイル下地モルタル(撤去) 土間コンクリート下地(部分撤去)	見切縁：木製t25(既設保持)	腰上：桧羽目板t12×W120(既設保持) 壁用二丁掛タイル(既設保持)	G B-D(ジブトーン)t9.5(撤去)	廻り縁：木製H40(既設保持)	CH2500	木製トイレブース(撤去) 衛生器具等(撤去)	
			踏 込	複合フローリングt13(撤去) 張物下地モルタル(既設保持) 土間コンクリート下地(既設保持)	見切縁：木製t25(既設保持)	腰上：桧羽目板t12×W120(部分撤去) 壁用二丁掛タイル(部分撤去) 木胴縁組下地・張物下地モルタル(部分撤去)	G B-D(ジブトーン)t9.5(撤去)	廻り縁：木製H40(既設保持)	CH2450	上り框：S U S 製H50(撤去) P S 点検口(取外)、C B 壁(部分撤去)	
			手 洗 所	複合フローリングt13(既設保持) 木根太下地(既設保持)	巾木：木製H100(既設保持)	ビニルクロス(既設保持) G B-R t12.5(既設保持) G L 下地(既設保持)	G B-D(ジブトーン)t9.5(既設保持)	廻り縁：塩ビ製(既設保持)	CH2400	手洗カウンター：人造大理石製(既設保持)、化粧鏡(既設保持) シンク廻り壁：S U S 鋼板張(既設保持)	
	改 修 後	男子職員トイレ	複層ビニル床シートt2.0 張物下地モルタルt28 土間コンクリート下地	見切縁：木製t25×H25(部分新設) U C 塗 巾木：S U S 製H60×t2.0	腰上：桧羽目板t12×W120(部分新設) U C 塗 腰下：木目調メラミン化粧板t3目透張(目地シール)	珪酸カルシウム板t6目透張 調湿形(珪藻土)水性樹脂系吹付(ゆず肌) 軽量鋼製天井下地(部分修繕)	廻り縁：桧材t25×H40(部分新設) U C 塗	CH2450	U C 塗	木製トイレブース(製作品) 面台：メラミンカウンターt20×W160 汚垂石：御影石タイル(本磨き仕上)t20×W600	
		女子職員トイレ	複層ビニル床シートt2.0 張物下地モルタルt28 土間コンクリート下地	巾木：S U S 製H60×t2.0	腰下：木目調メラミン化粧板t3目透張(目地シール)	珪酸カルシウム板t6目透張 調湿形(珪藻土)水性樹脂系吹付(ゆず肌) 軽量鋼製天井下地(部分修繕)	廻り縁：桧材t25×H40(部分新設) U C 塗	CH2450	U C 塗	木製トイレブース(製作品) 面台：メラミンカウンターt20×W160	
		踏 込	複層ビニル床シートt2.0 張物下地モルタルt10	巾木：S U S 製H60×t2.0	腰下：木目調メラミン化粧板t3目透張(目地シール)	珪酸カルシウム板t6目透張 調湿形(珪藻土)水性樹脂系吹付(ゆず肌) 軽量鋼製天井下地(部分修繕)	廻り縁：桧材t25×H40(部分新設) U C 塗	CH2450	U C 塗	木製トイレブース(製作品)、ハンガー付棚板(製作品) 面台：メラミンカウンターt20×W160 P S 点検口取外部分：C B 積t100	
		手 洗 所	既存利用	←	←	←	←	CH2400	既存		

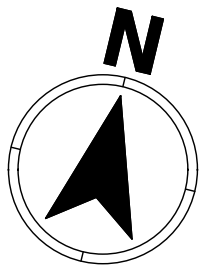
注) 改修後の仕上表は、新設部分のみを記載する。



改修前 1 階平面図 1/100

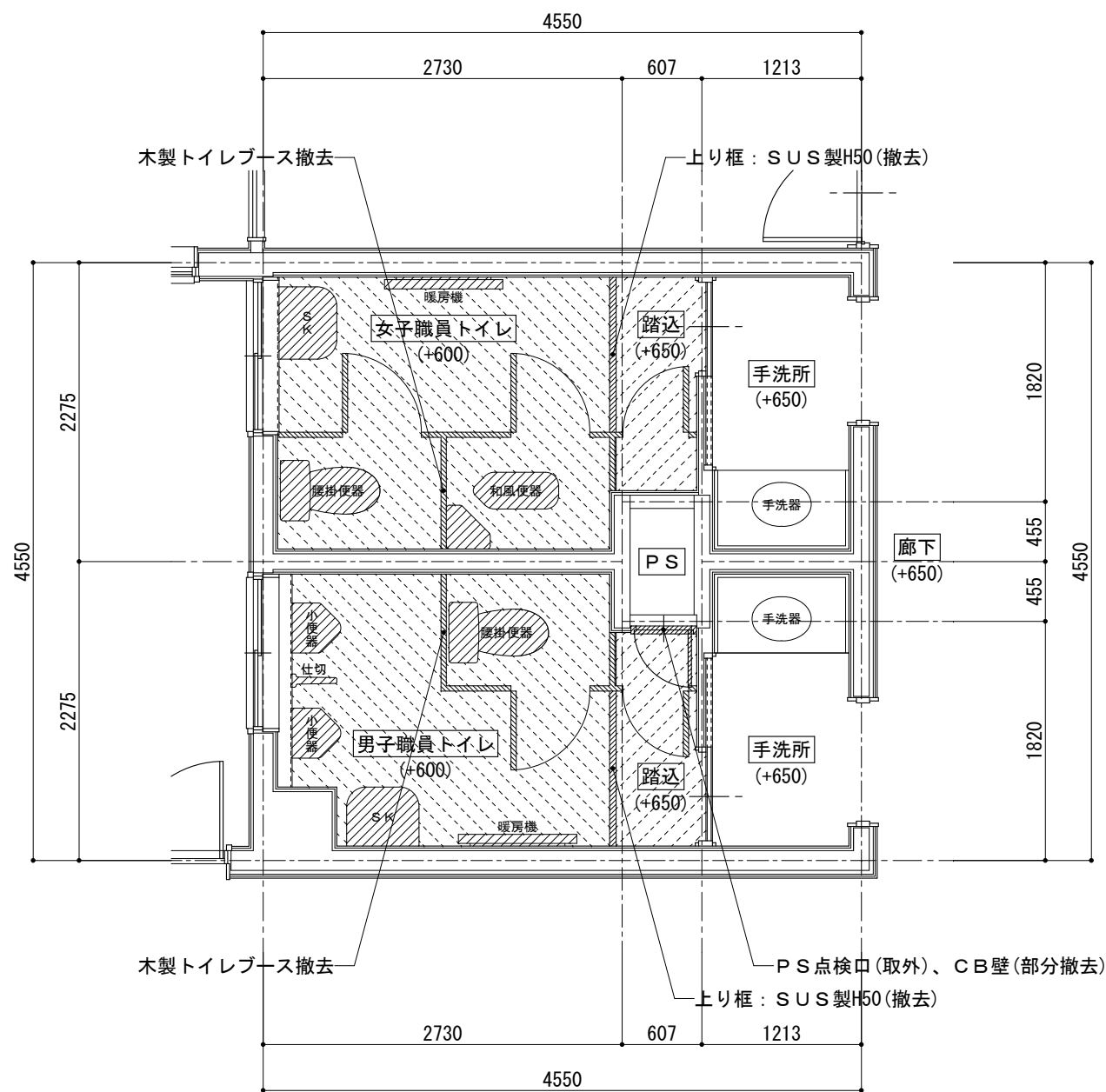


改修後 1 階平面図 1/100



凡 例	
G B-R	: 石膏ボード
G B-D	: 化粧石膏ボード
G B-S	: シーリング(防水)石膏ボード
R V(I)	: ラワン合板完全耐水(タイプⅠ)
R V(Ⅱ)	: ラワン合板高度耐水(タイプⅡ)
S U S	: ステンレス SUS304(HL)
R C	: 鉄筋コンクリート
C B	: コンクリートブロック(C種)
S O P	: 合成樹脂調合ペイント(2回塗)
E P	: 艶消合成樹脂エマルションペイント(2回塗)
E P-G	: 艶有合成樹脂エマルションペイント(2回塗)
O S	: オイルステン(1回塗)
U C	: 1 液性ウレタン樹脂ワニス(2回塗)
2-U C	: 2 液性ウレタン樹脂ワニス(2回塗)
D P	: 耐候性塗料(2回塗)
W P	: 木材保護着色塗料(3回塗)

工事名	朝日・高根義務教育学校(仮称)整備工事(トイレ改修)		
図 名	東側 1 階トイレ平面図・仕上表		
縮 尺	1/100	番 号	4 8 枚の内 1 5 号
設 計 年月日	令和 8 年 3 月		
設 計	有限会社アブ・デザイン 一級建築士 大田登録 第284116号 栗本智秀		
高 山 市			



改修前 1 階平面詳細図 1/50

()内は設計G.L.を±0とした床仕上面までの高さを示す。

凡 例



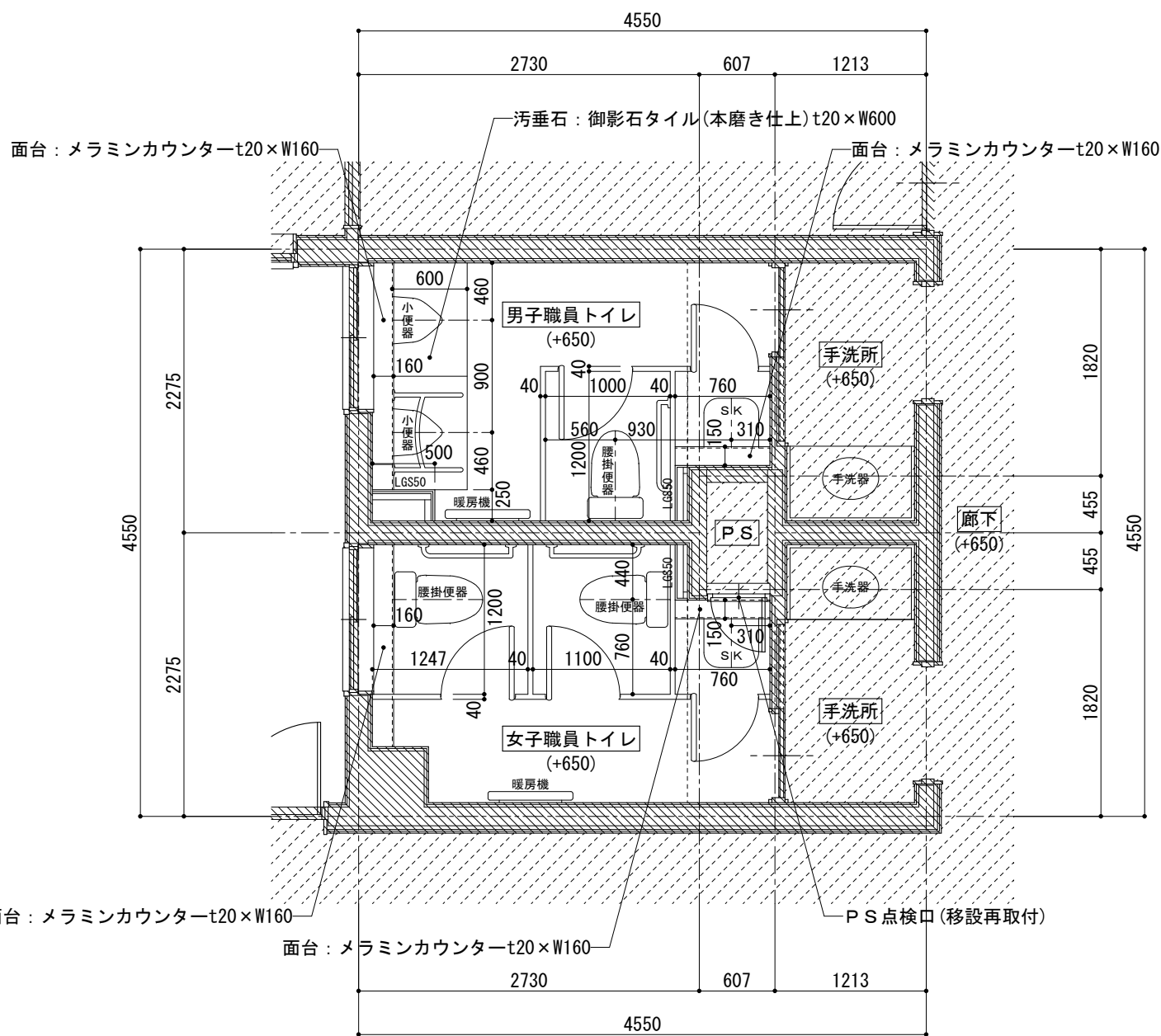
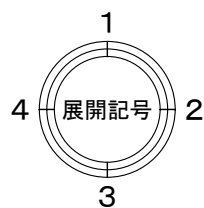
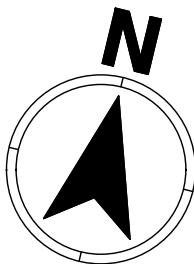
床仕上撤去 (床用タイル、タイル下地モルタル)



床仕上撤去 (ビニル床シート、フローリング等)



衛生器具等撤去・取外 (付属品・配管撤去を含む)



改修後 1 階平面詳細図 1/50

()内は設計G.L.を±0とした床仕上面までの高さを示す。

凡 例



既設のままの壁断面部分を示す。



既設のままの床仕上部分を示す。

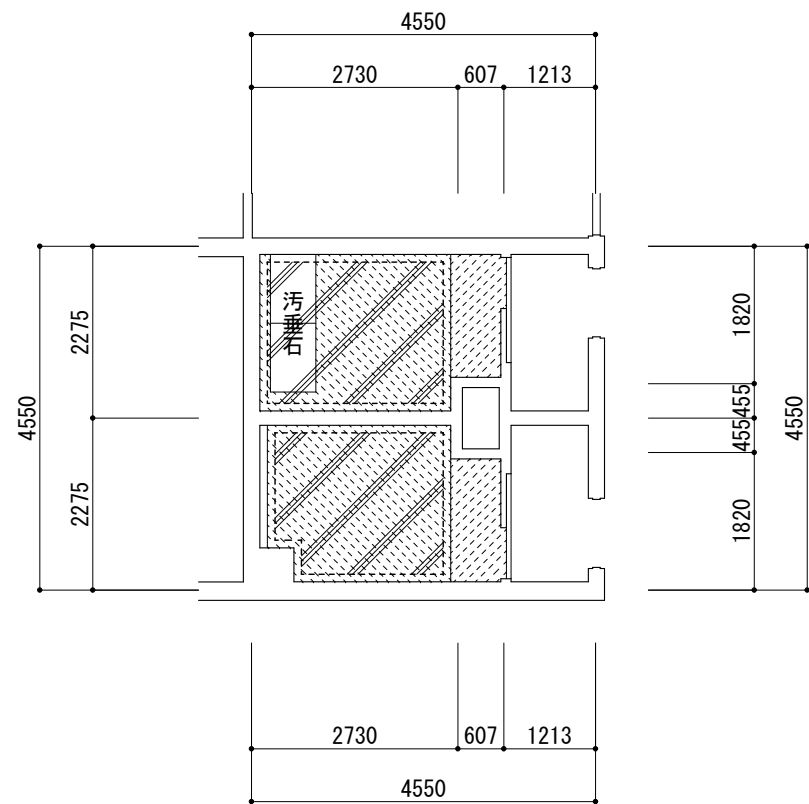
工 事 名	朝日・高根義務教育学校(仮称)整備工事(トイレ改修)		
図 名	東側1階トイレ平面詳細図		
縮 尺	1/50	番 号	4 8 枚の内 1 6 号
設 計 年月日	令和 8 年 3 月		
設 計	有限会社アブ・デザイン 一級建築士 大丘登録 第204116号 栗本智秀		
高 山 市			

東側1階トイレ

既設撤去部分を示す。

既設のままの壁仕上部分を示す。

工事名	朝日・高根義務教育学校(仮称)整備工事(トイレ改修)		
図 名	東側1階トイレ展開図		
縮 尺	1/100	番 号	4 8 枚の内 1 7 号
設 計 年月日	令和8年 3月		
設 計	有限会社アブ・デザイン 一級建築士 大谷登録 第284116号 栗本智秀		
高 山 市			



1 階床伏図 1/100

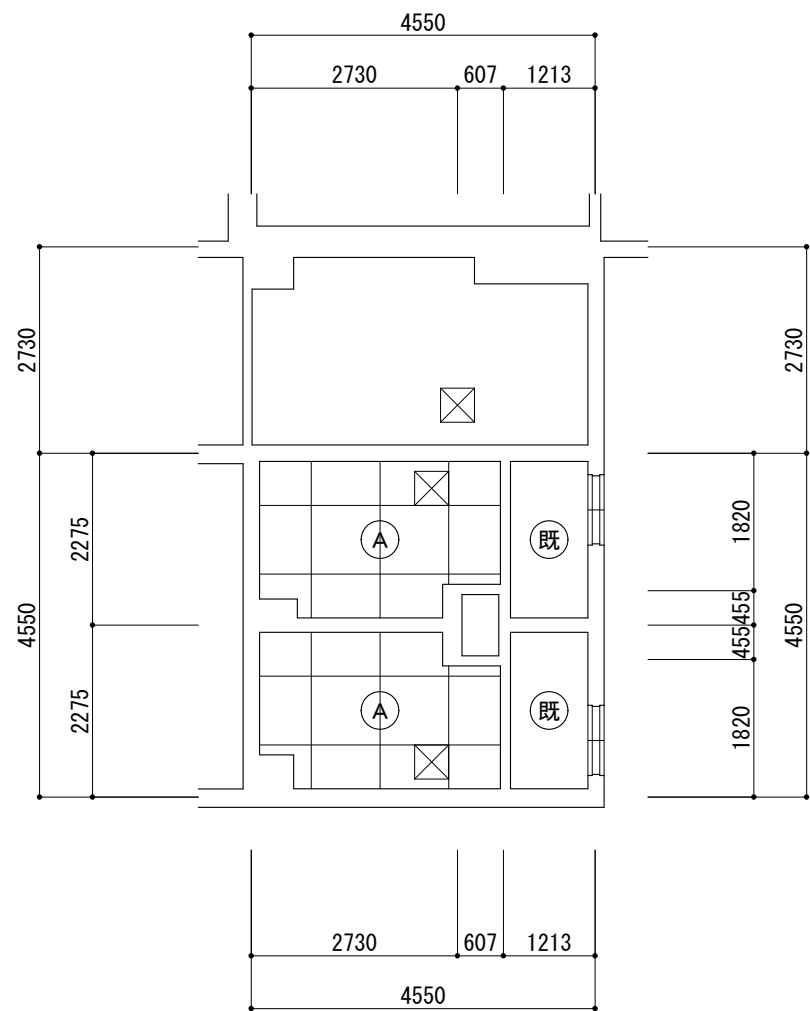
凡 例

既設土間コンクリート撤去(周囲カッター入れ)
土間コンクリートt120(Fc18-18-25(N))
鉄筋D10@250S(差筋アンカーD10@250)
押出法ポリスチレンフォーム(3種b)t30
防湿シートt0.15
砕石t120(RC-40)

張物下地モルタルt50(ビニル床シート)

張物下地モルタルt10(ビニル床シート)

汚垂石 汚垂石：御影石タイル(本磨き仕上)t20×W600
タイル下地モルタルt20



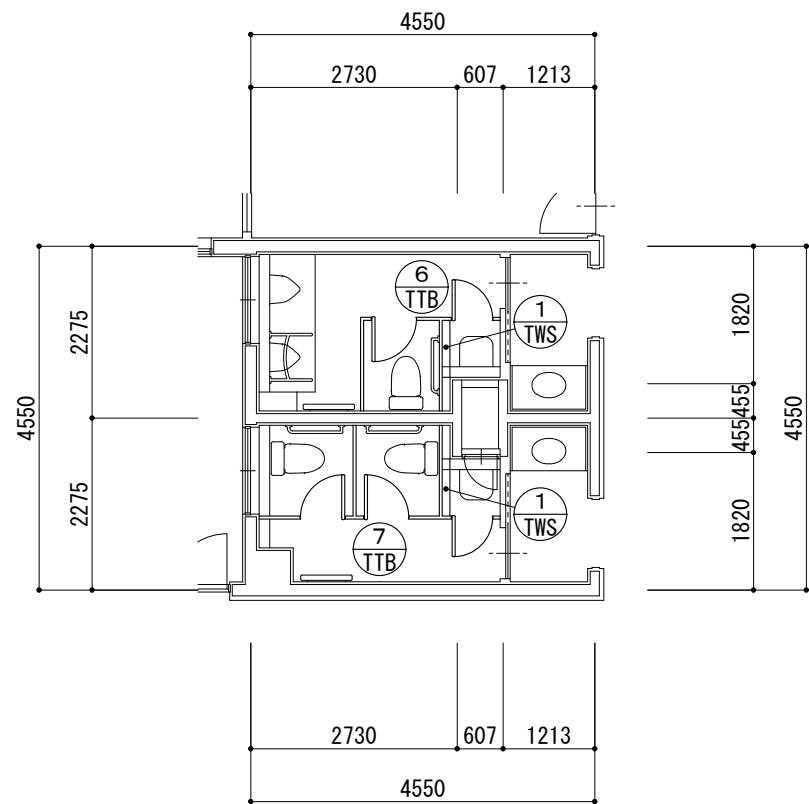
1 階天井伏図 1/100

凡 例

珪酸カルシウム板t6目透張
調湿形(珪藻土)水性樹脂系吹付(ゆず肌)

既設のまま

天井点検口：アルミ製450角(天井仕上同材張)

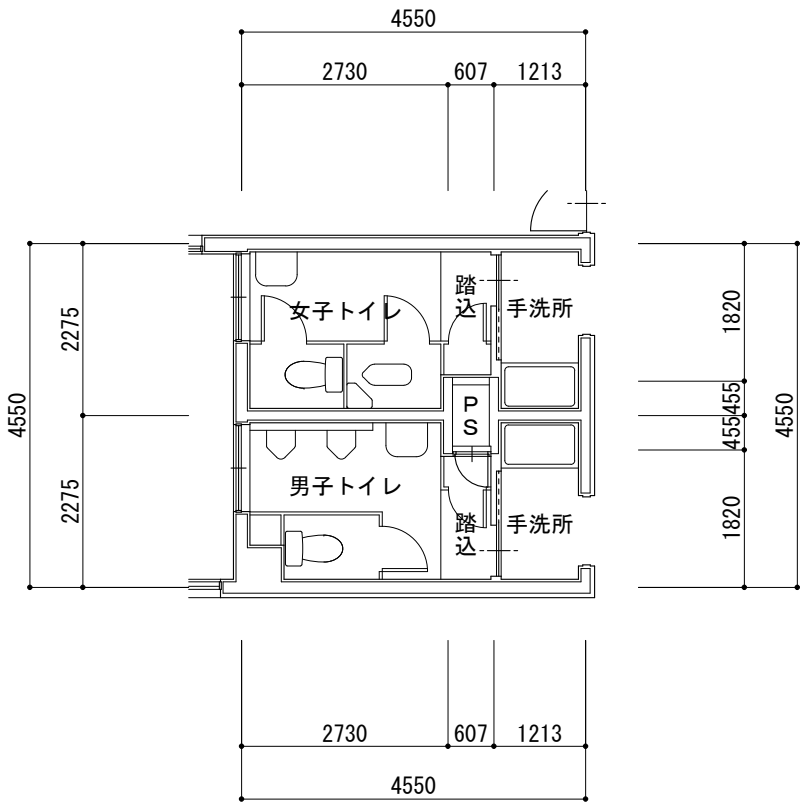


1 階キープラン 1/100

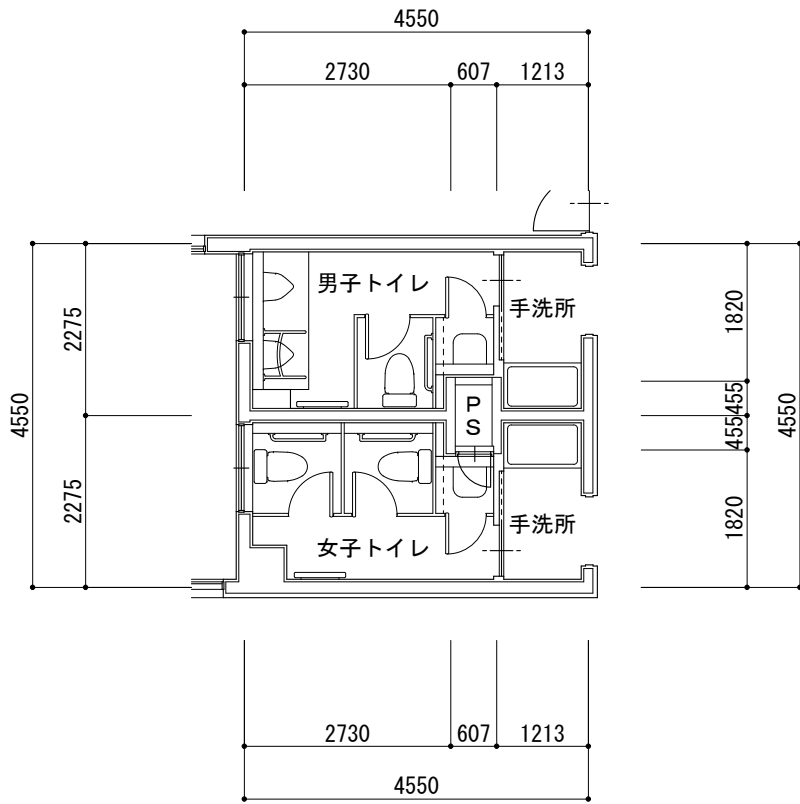
工 事 名	朝日・高根義務教育学校(仮称)整備工事(トイレ改修)		
図 名	東側 1 階トイレ床伏図・天井伏図・キープラン		
縮 尺	1/100	番 号	4 8 枚の内 1 8 号
設 計 年月日	令和 8 年 3 月		
設 計	有限会社アブ・デザイン 一級建築士 大丘登録 第204116号 栗本智秀		
高 山 市			

内 部 仕 上 表											
棟	階	種別	室 名	床	巾 木 等	壁	天 井	廻 り 縁 等	天 井 高	木 部 塗 装	備 考
R C 校 舎 棟	2 階	改 修 前	男 子 ト イ レ	床用モザイクタイル(撤去) タイル下地モルタル(撤去) ※目荒し程度 スラブコンクリート下地(既設保持)	見切縁：木製t25(既設保持)	腰上：桧羽目板t12×W120(既設保持) 壁用二丁掛タイル(既設保持) 木胴縁組下地・張物下地モルタル(既設保持)	G B-D (ジブトーン)t9. 5(撤去) 軽量鋼製天井下地(部分撤去)	廻り縁：木製H40(既設保持)	CH2500		木製トイレブース(撤去) 衛生器具等(撤去)
			女 子 ト イ レ	床用モザイクタイル(撤去) タイル下地モルタル(撤去) ※目荒し程度 スラブコンクリート下地(既設保持)	見切縁：木製t25(既設保持)	腰上：桧羽目板t12×W120(既設保持) 壁用二丁掛タイル(既設保持) 木胴縁組下地・張物下地モルタル(既設保持)	G B-D (ジブトーン)t9. 5(撤去) 軽量鋼製天井下地(部分撤去)	廻り縁：木製H40(既設保持)	CH2500	木製トイレブース(撤去) 衛生器具等(撤去)	
			踏 込	複合フローリングt13(撤去) 張物下地モルタル(既設保持) スラブコンクリート下地(既設保持)	見切縁：木製t25(既設保持)	腰上：桧羽目板t12×W120(部分撤去) 壁用二丁掛タイル(部分撤去) 木胴縁組下地・張物下地モルタル(部分撤去)	G B-D (ジブトーン)t9. 5(撤去) 軽量鋼製天井下地(部分撤去)	廻り縁：木製H40(既設保持)	CH2450	上り框：S U S 製H50(撤去) P S 点検口(取外)、C B 壁(部分撤去)	
			手 洗 所	複合フローリングt13(既設保持) 張物下地モルタル(既設保持) スラブコンクリート下地(既設保持)	巾木：木製H100(既設保持)	ビニルクロス(既設保持) G B-R t12. 5(既設保持) G L 下地(既設保持)	G B-D (ジブトーン)t9. 5(既設保持) 軽量鋼製天井下地(既設保持)	廻り縁：塩ビ製(既設保持)	CH2400	手洗シンク：S U S 製(既設保持)、化粧鏡(既設保持) シンク廻り壁：S U S 鋼板張(既設保持)	
	改 修 後	男 子 ト イ レ	複層ビニル床シートt2. 0 張物下地モルタルt50	見切縁：木製t25×H25(部分新設) U C 塗 巾木：S U S 製H60×t2. 0	腰上：桧羽目板t12×W120(部分新設) U C 塗 腰下：木目調メラミン化粧板t3目透張(目地シール)	珪酸カルシウム板t6目透張 調湿形(珪藻土)水溶性樹脂系吹付(ゆず肌) 軽量鋼製天井下地(部分修繕)	廻り縁：桧材t25×H40(部分新設) U C 塗	CH2450	U C 塗	木製トイレブース(製作品) 面台：メラミンカウンターt20×W160 汚垂石：御影石タイル(本磨き仕上)t20×W600	
		女 子 ト イ レ	複層ビニル床シートt2. 0 張物下地モルタルt50	巾木：S U S 製H60×t2. 0	腰下：木目調メラミン化粧板t3目透張(目地シール)	珪酸カルシウム板t6目透張 調湿形(珪藻土)水溶性樹脂系吹付(ゆず肌) 軽量鋼製天井下地(部分修繕)	廻り縁：桧材t25×H40(部分新設) U C 塗	CH2450	U C 塗	木製トイレブース(製作品) 面台：メラミンカウンターt20×W160	
		踏 込	複層ビニル床シートt2. 0 張物下地モルタルt10	巾木：S U S 製H60×t2. 0	腰下：木目調メラミン化粧板t3目透張(目地シール)	珪酸カルシウム板t6目透張 調湿形(珪藻土)水溶性樹脂系吹付(ゆず肌) 軽量鋼製天井下地(部分修繕)	廻り縁：桧材t25×H40(部分新設) U C 塗	CH2450	U C 塗	木製トイレブース(製作品)、ハンガー付棚板(製作品) 面台：メラミンカウンターt20×W160 P S 点検口取外部分：C B 積t100	
		手 洗 所	既存利用	←	←	←	←	CH2400	既存		

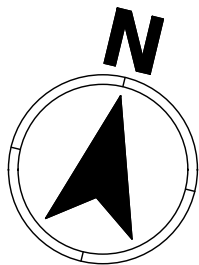
注) 改修後の仕上表は、新設部分のみを記載する。



改修前 2 階平面図 1/100

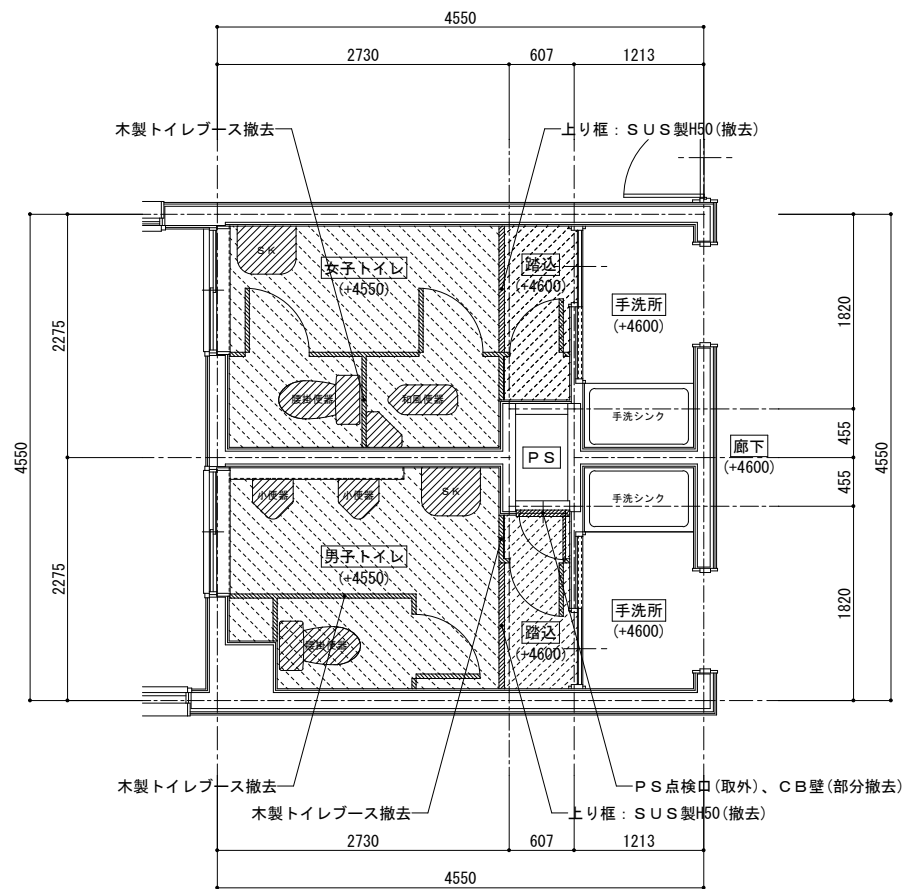


改修後 2 階平面図 1/100



凡 例	
G B-R	: 石膏ボード
G B-D	: 化粧石膏ボード
G B-S	: シーリング(防水)石膏ボード
R V (I)	: ラワン合板完全耐水(タイプ I)
R V (II)	: ラワン合板高度耐水(タイプ II)
S U S	: ステンレス SUS304 (HL)
R C	: 鉄筋コンクリート
C B	: コンクリートブロック (C種)
S O P	: 合成樹脂調合ペイント (2 回塗)
E P	: 艶消合成樹脂エマルションペイント (2 回塗)
E P-G	: 艶有合成樹脂エマルションペイント (2 回塗)
O S	: オイルステン (1 回塗)
U C	: 1 液性ウレタン樹脂ワニス (2 回塗)
2-U C	: 2 液性ウレタン樹脂ワニス (2 回塗)
D P	: 耐候性塗料 (2 回塗)
W P	: 木材保護着色塗料 (3 回塗)

工事名	朝日・高根義務教育学校(仮称)整備工事(トイレ改修)		
図 名	東側 2 階トイレ平面図・仕上表		
縮 尺	1/100	番 号	4 8 枚の内 1 9 号
設 計 年月日	令和 8 年 3 月		
設 計	有限会社アブ・デザイン 一級建築士 大臣登録 第204116号 栗本智秀		
高 山 市			

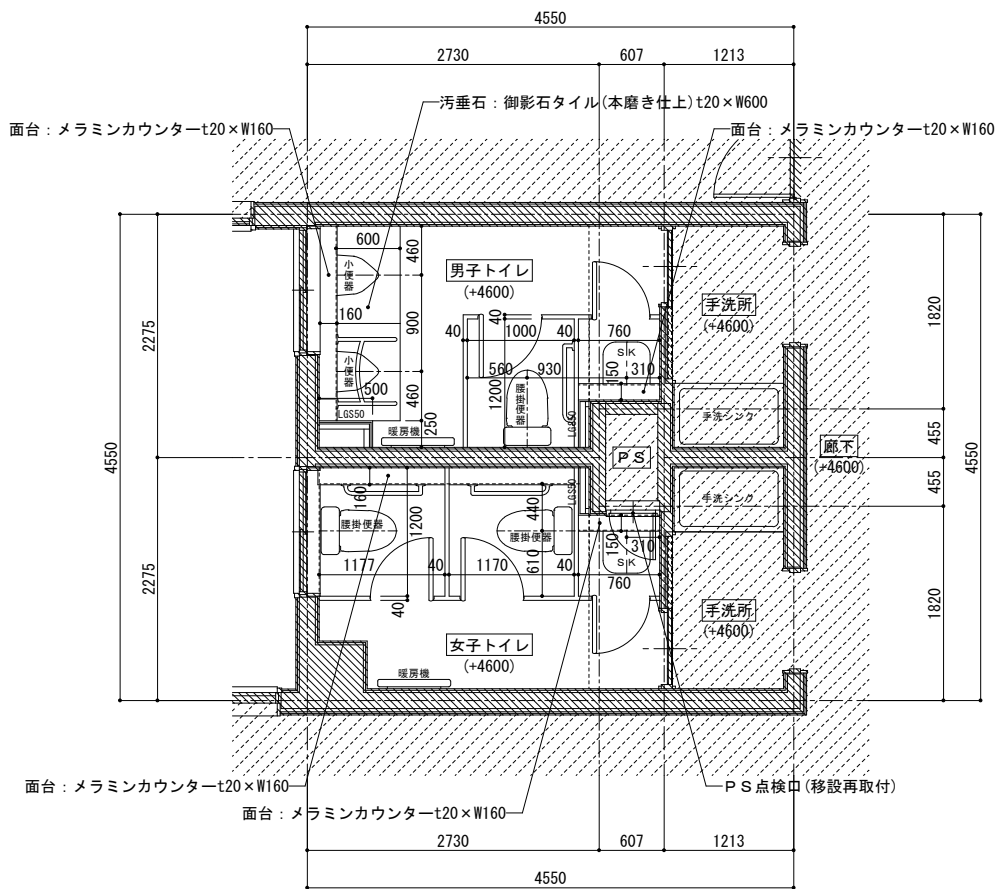
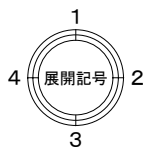
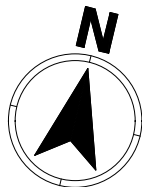


改修前 2 階平面詳細図 1/50

()内は設計 G L を±0とした床仕上面までの高さを示す。

凡 例

- 床仕上撤去 (床用タイル、タイル下地モルタル)
- 床仕上撤去 (ビニル床シート、フローリング等)
- 衛生器具等撤去・取外 (付属品・配管撤去を含む)



改修後 2 階平面詳細図 1/50

()内は設計 G L を±0とした床仕上面までの高さを示す。

凡 例

- 既設のままの壁断面部分を示す。
- 既設のままの床仕上部分を示す。

工 事 名	朝日・高根義務教育学校(仮称)整備工事(トイレ改修)		
図 名	東側2階トイレ平面詳細図		
縮 尺	1/50	番 号	48枚の内 20号
設 計 年月日	令和8年 3月		
設 計	有限会社アブ・デザイン 一級建築士 大臣登録 第204116号 栗本智秀		
高 山 市			



凡 例

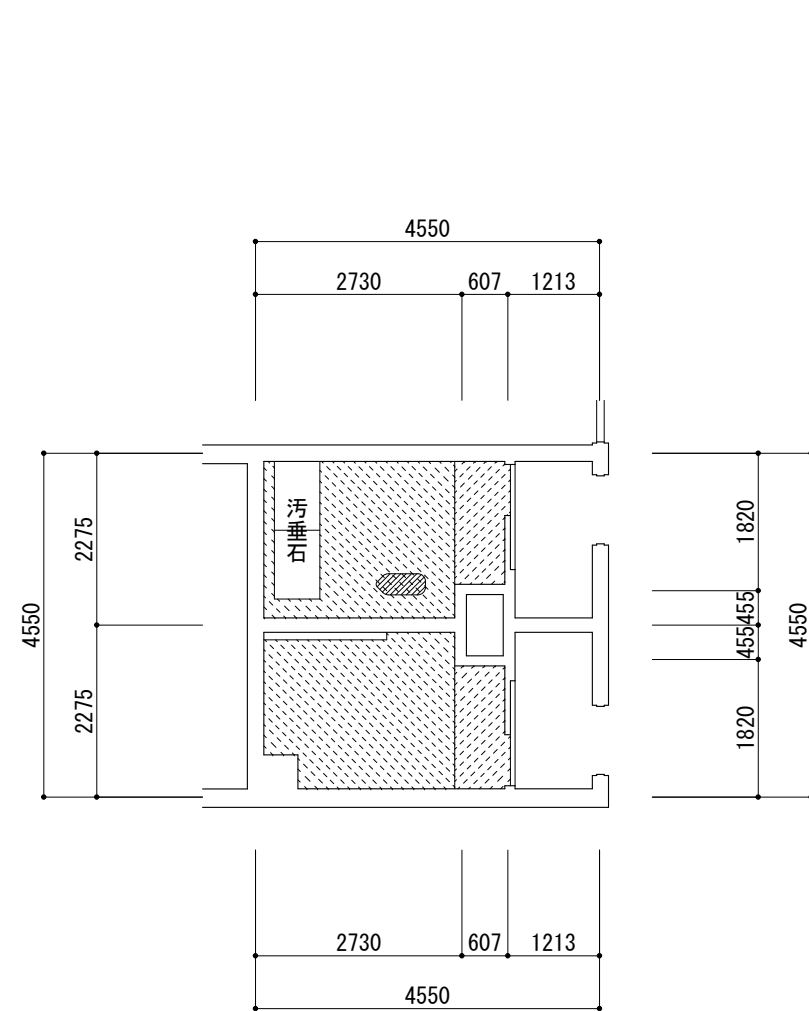
衛生器具等撤去・取外
(付属品・配管撤去を含む)

既設撤去部分を示す。

凡 例

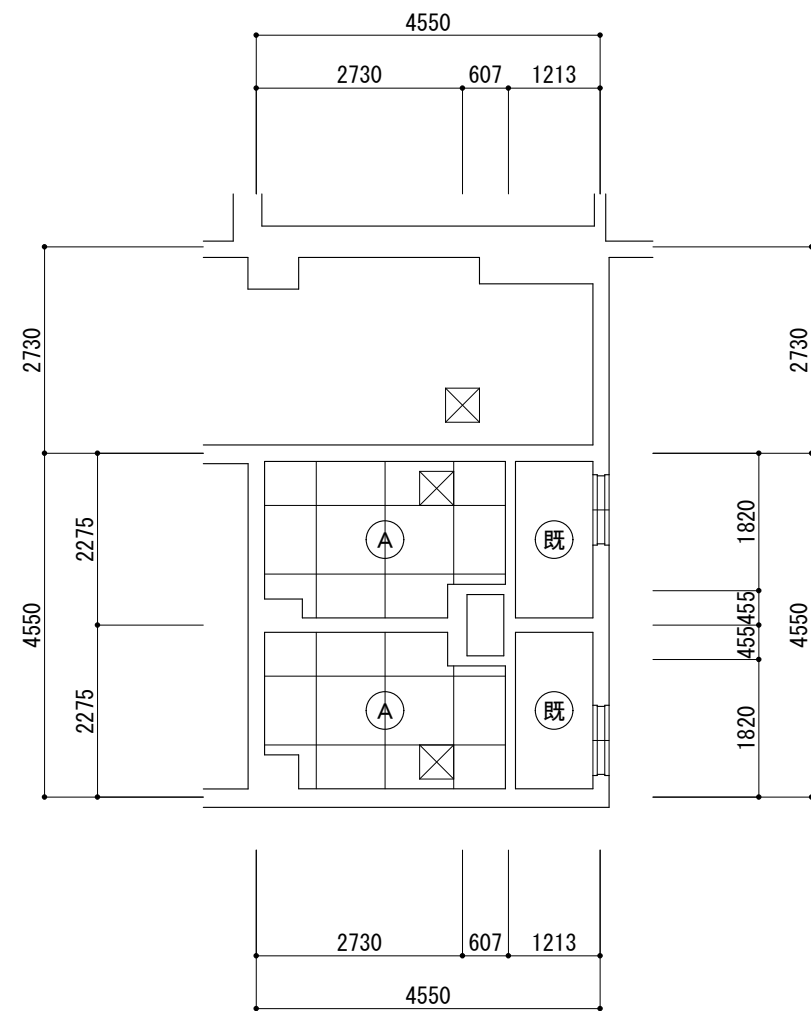
既設のままの壁仕上部分を示す。

工事名	朝日・高根義務教育学校(仮称)整備工事(トイレ改修)		
図 名	東側2階トイレ展開図		
縮 尺	1/100	番 号	4 8 枚の内 2 1 号
設 計 年月日	令和8年 3月		
設 計	有限会社アプ・デザイン 一級建築士 大臣登録 第204116号 栗本智秀		
高 山 市			



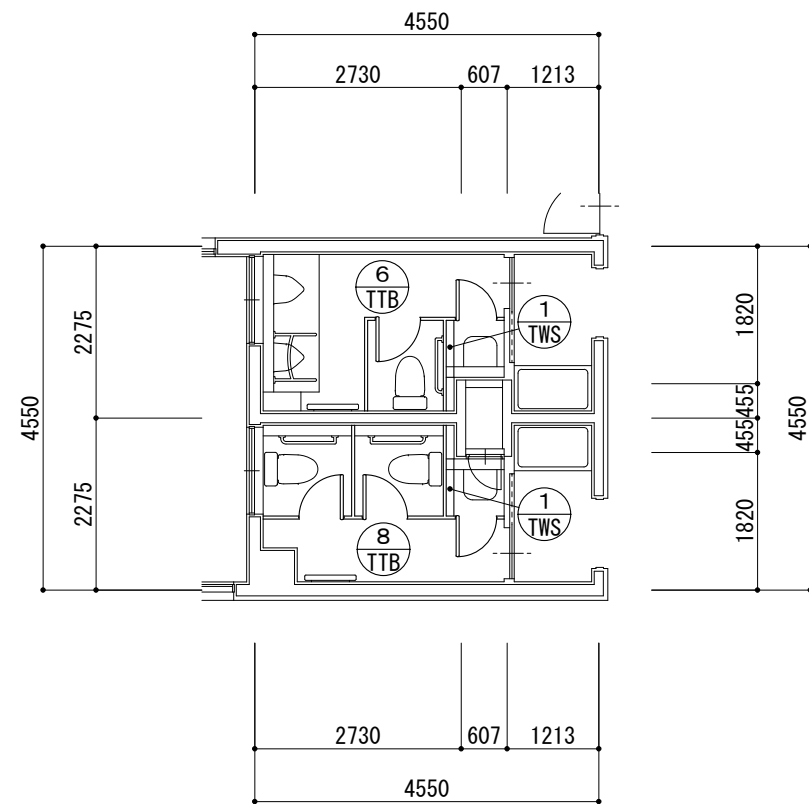
2階床伏図 1/100

- 凡 例
- 和風便器撤去部分 (穴塞ぎ)
スチール銅板t2.3 (金属拡張アンカー止め)
 - 張物下地モルタルt50 (ビニル床シート)
 - 張物下地モルタルt10 (ビニル床シート)
 - 汚垂石 : 御影石タイル (本磨き仕上) t20×W600
タイル下地モルタルt20



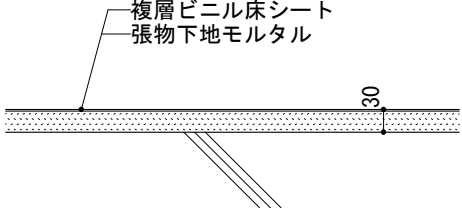
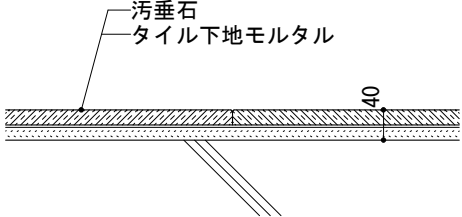
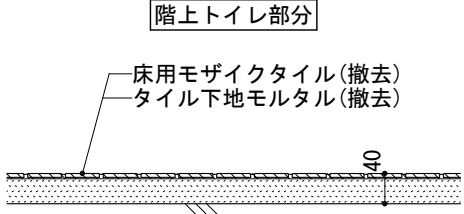
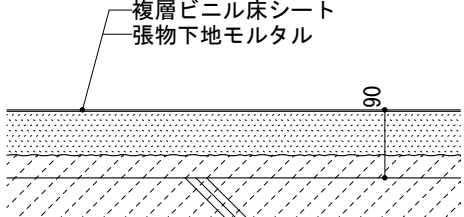
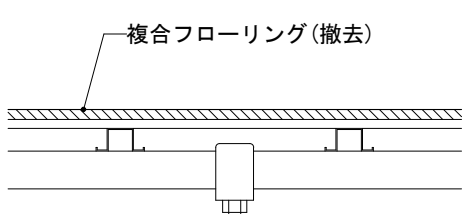

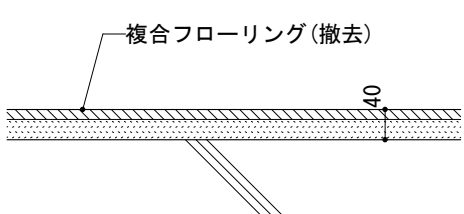
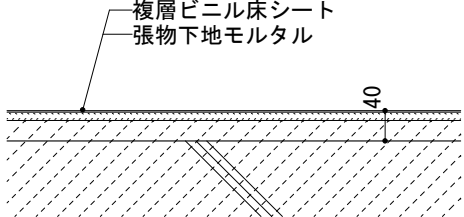
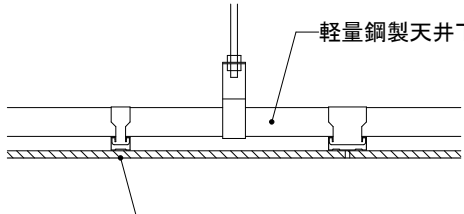
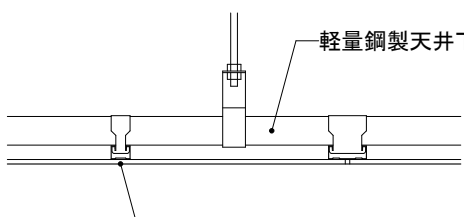
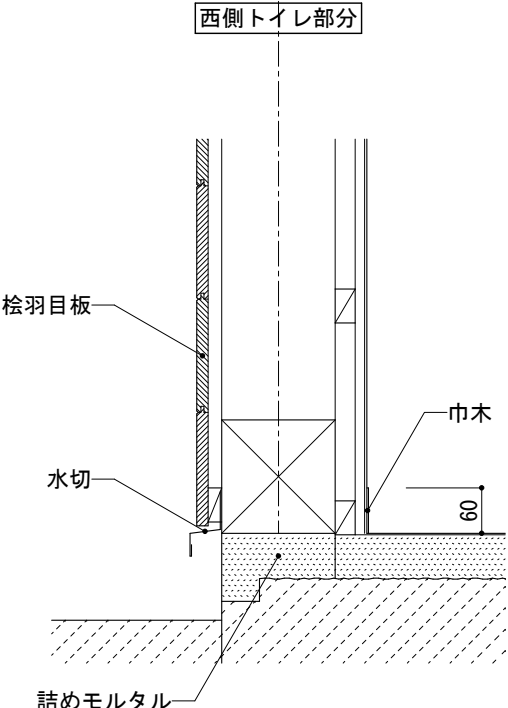
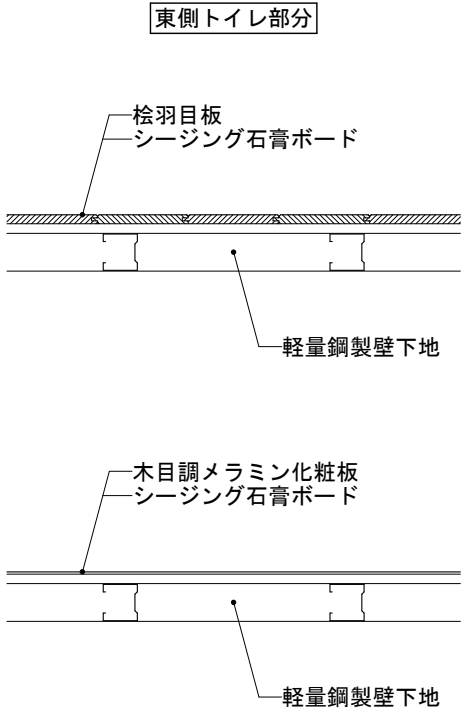
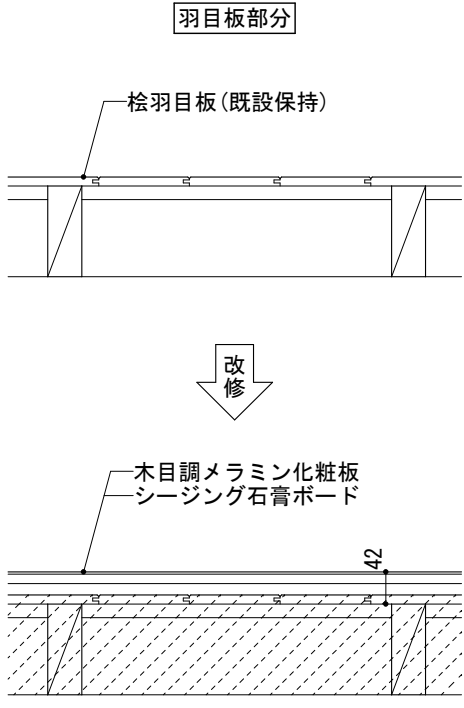
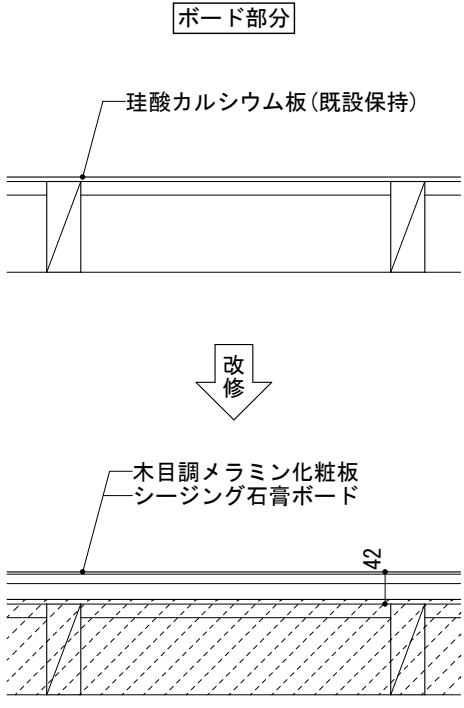
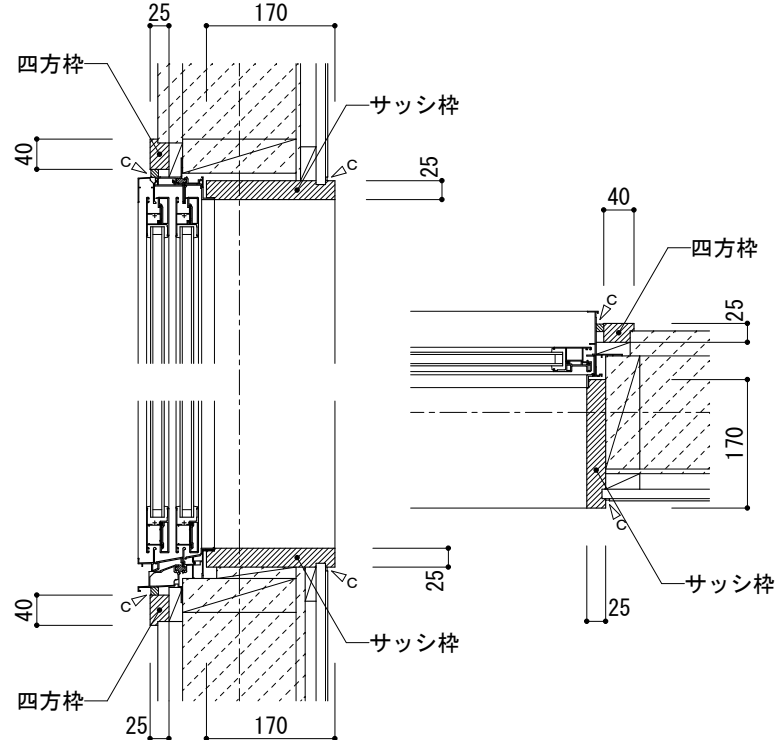
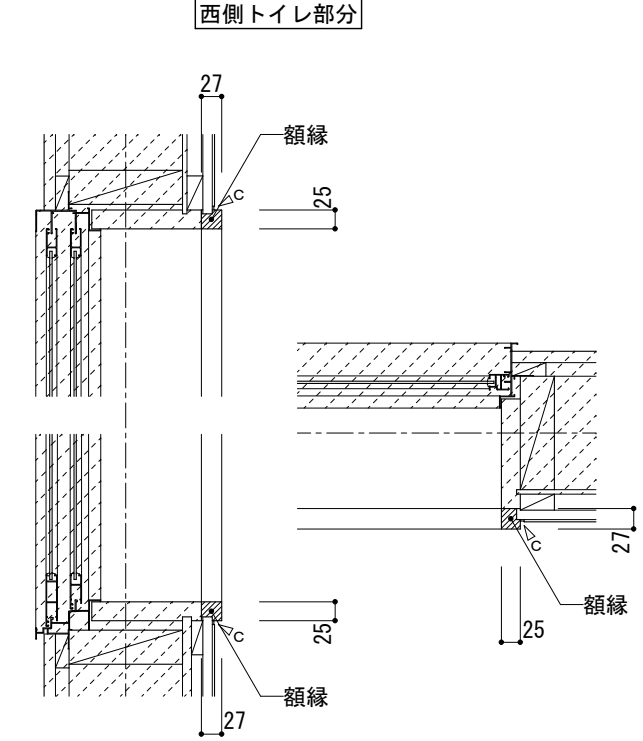
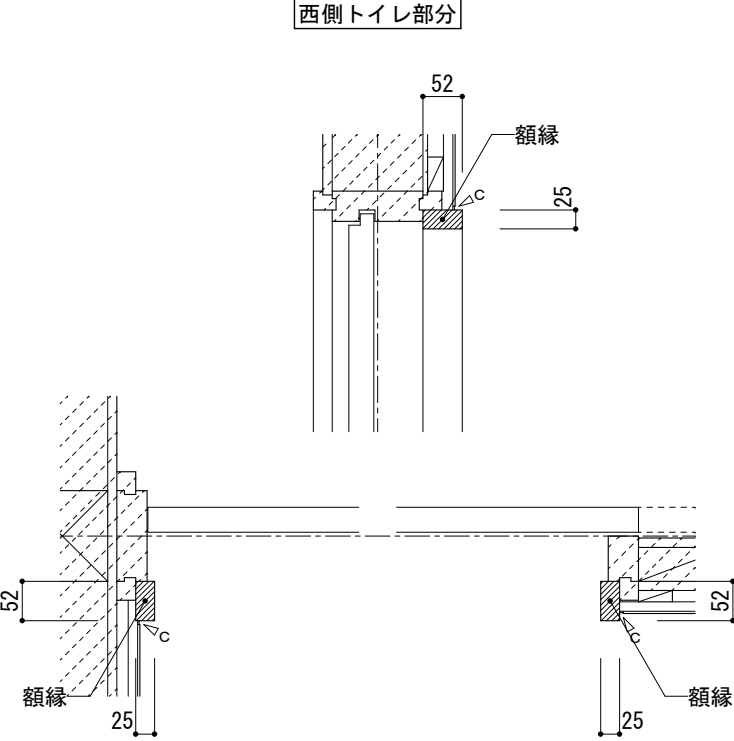
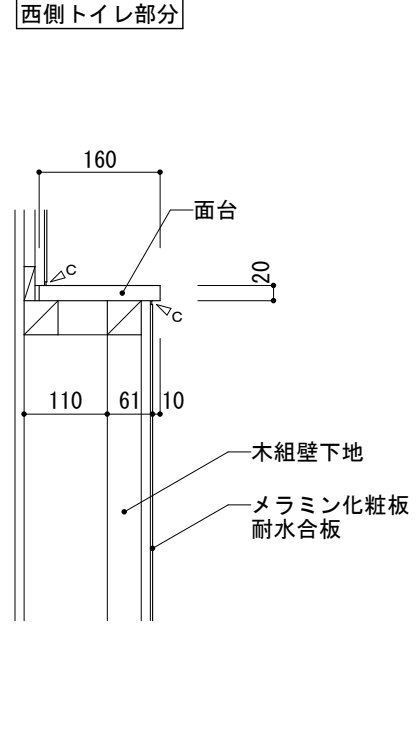
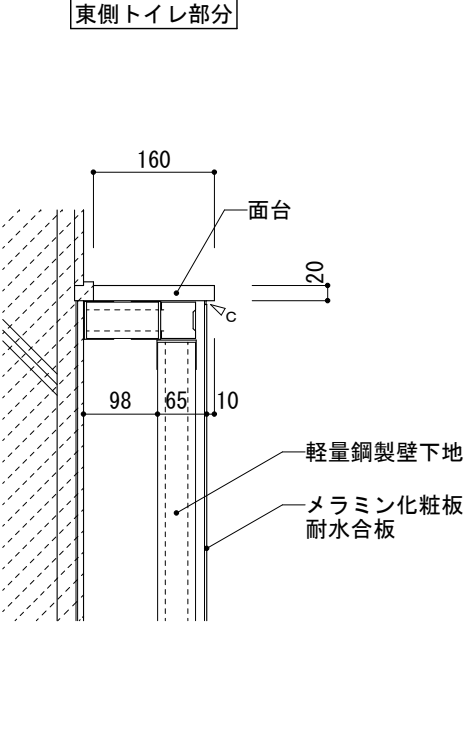
2階天井伏図 1/100

- 凡 例
- 珪酸カルシウム板t6目透張
調湿形 (珪藻土) 水溶性樹脂系吹付 (ゆず肌)
 - 既設のまま
 - 天井点検口 : アルミ製450角 (天井仕上同材張)



2階キープラン 1/100

工事名	朝日・高根義務教育学校(仮称)整備工事(トイレ改修)		
図 名	東側2階トイレ床伏図・天井伏図・キープラン		
縮 尺	1/100	番 号	4 8 枚の内 2 2 号
設 計 年月日	令和8年 3月		
設 計	有限会社アブ・デザイン 一級建築士 大田登録 第204116号 栗本智秀		
高 山 市			

名 称	床仕上新設詳細図 1/10	床仕上改修詳細図 1/10	床仕上改修詳細図 1/10	床仕上改修詳細図 1/10	天井仕上改修詳細図 1/10
姿 図	 	 	 	 	 
仕 様	複層ビニル床シートt2.0、張物下地モルタルt28 汚垂石：御影石タイル(本磨き仕上)t20×W600、タイル下地モルタルt20	複層ビニル床シートt2.0 張物下地モルタルt50 ※タイル下地モルタルの撤去は目荒し程度とする。	複層ビニル床シートt2.0 ラワン合板高度耐水(タイプⅡ)t12	複層ビニル床シートt2.0 張物下地モルタルt10	調湿形(珪藻土)水溶性樹脂系吹付(ゆず肌) 珪酸カルシウム板t6目透張 軽量鋼製天井下地(19形) ※既設野縁受は再利用可とする。
名 称	壁仕上新設詳細図 1/10	壁仕上新設詳細図 1/10	壁仕上改修詳細図 1/10	壁仕上改修詳細図 1/10	屋外建具(AW)廻り詳細図 1/10
姿 図					
仕 様	桧羽目板(本実加工品)t15×W150 水切：カラー鋼板製 巾木：SUS製H60×t2.0	桧羽目板t12×W120 UC塗 木目調メラミン化粧板t3目透張(目地シール) シージング石膏ボードt12.5、軽量鋼製壁下地(LGS50)	木目調メラミン化粧板t3目透張(目地シール) シージング石膏ボードt12.5 横胴縁：桧材W45×t15@303	木目調メラミン化粧板t3目透張(目地シール) シージング石膏ボードt12.5 横胴縁：桧材W45@303(厚みは調整する)	四方枠・サッシ枠：桧材 塗装(四方枠)：WP塗、塗装(サッシ枠)：SOP塗
名 称	既設屋外建具廻り詳細図 1/10	既設屋内建具廻り詳細図 1/10	面台廻り詳細図 1/10	面台廻り詳細図 1/10	
姿 図					
仕 様	額縁：桧材 塗装：SOP塗(既設枠共)	額縁：桧材 塗装：SOP塗	面台：メラミンカウンターt20×W160	面台：メラミンカウンターt20×W160	

工事名	朝日・高根義務教育学校(仮称)整備工事(トイレ改修)		
図 名	部分詳細図		
縮 尺	1/10	番 号	4 8 枚の内 2 3 号
設 計 年月日	令和 8 年 3 月		
設 計	有限会社アブ・デザイン 一級建築士 大臣登録 第284116号 栗本智秀		
高 山 市			

符号・名称	TTB-1	3連片開き戸ブース	TTB-2	2連片開き戸ブース	TTB-3	2連片開き戸ブース
数量・室名	2台	西側女子トイレ	2台	西側女子トイレ	2台	西側男子トイレ
姿 図						
仕 上	メラミン化粧板、ペーパーコア芯 エッジ：アルミ製R型、巾木：SUS製H60、笠木：アルミ製H20		メラミン化粧板、ペーパーコア芯 エッジ：アルミ製R型、巾木：SUS製H60、笠木：アルミ製H20		メラミン化粧板、ペーパーコア芯 エッジ：アルミ製R型、巾木：SUS製H60、笠木：アルミ製H20	
ガ ラ ス	－		－		－	
金 物	スライドラッチ表示錠、グレビティヒンジ、荷物掛戸当		スライドラッチ表示錠、グレビティヒンジ、荷物掛戸当		スライドラッチ表示錠、グレビティヒンジ、荷物掛戸当	
備 考	常時開放式 ※手摺下地を含む。		常時開放式 ※手摺下地を含む。		常時開放式	
符号・名称	TTB-4	片開き戸ブース	TTB-5	片開き戸ブース	TTB-6	2連片開き戸ブース
数量・室名	2台	西側男子トイレ	2台	西側女子トイレ	2台	東側男子トイレ
姿 図						
仕 上	メラミン化粧板、ペーパーコア芯 エッジ：アルミ製R型、巾木：SUS製H60、笠木：アルミ製H20		メラミン化粧板、ペーパーコア芯 エッジ：アルミ製R型、巾木：SUS製H60、笠木：アルミ製H20		メラミン化粧板、ペーパーコア芯 エッジ：アルミ製R型、巾木：SUS製H60、笠木：アルミ製H20	
ガ ラ ス	－		－		－	
金 物	取手、グレビティヒンジ、マグネットキャッチ、ドアストッパー		取手、グレビティヒンジ、マグネットキャッチ、ドアストッパー		スライドラッチ表示錠、取手、グレビティヒンジ、マグネットキャッチ、荷物掛戸当、ドアストッパー	
備 考	常時閉鎖式 ※棚板下地を含む。		常時閉鎖式 ※棚板下地を含む。		常時開放式 ※手摺・棚板下地を含む。	

凡 例	
FL	：フロート板ガラス
F	：型板ガラス
TP	：強化ガラス
FTP	：型板強化ガラス
PW	：網入ガラス
FW	：網入型板ガラス
LQ	：L o w - E (遮熱) ガラス
LP	：L o w - E (断熱) ガラス
Ar	：アルゴンガス
PP	：ポリプロピレン

工事名	朝日・高根義務教育学校(仮称)整備工事(トイレ改修)		
図 名	建具表(1)		
縮 尺	1/50	番 号	4 8 枚の内 2 4 号
設 計 年月日	令和 8 年 3 月		
設 計	有限会社アブ・デザイン 一級建築士 大臣登録 第284116号 栗本智秀		
高 山 市			

仕様書

電気設備工事仕様書

I. 工事概要

1. 工事名称

朝日・高根義務教育学校(仮称)整備工事(トイレ改修)

2. 工事場所

岐阜県 高山市 朝日町 万石 地内

3. 建物概要

建物名称	構造	階数	延面積(㎡)	消防法施行令別表第一	備考
RC校舎棟	棟	RC	2	752.01	7項 () 改修
WA校舎棟	棟	W	2	996.34	7項 () 改修
WB校舎棟	棟	W	2	808.32	7項 () 改修
	棟				7項 ()
	棟				7項 ()

4. 工事項目

(○ 印内に番号記入のもの及び 印のみ適用する)

建物名称	RC校舎	WA校舎	WB校舎			屋外その他
工事項目	棟	棟	棟	棟	棟	
○ 高圧受変電設備						
○ 自家発電設備						
① 幹線設備	○	○				
○ 動力設備						
② 電灯設備						
○ 照明設備	○	○				
○ コンセント設備	○	○				
○ 放送・電気時計設備						
・ 館内放送 設備						
・ 設備						
・ 電気時計設備						
○ 電話設備						
・ 電話用配線設備						
・ LAN用配線設備						
○ 表示・警報設備						
・ トイレ呼出表示設備						
・ 警備保障会社用配管設備						
・ ITV設備						
○ インターホン設備						
○ テレビ共聴設備						
○ 防災設備						
・ 自動火災報知設備						
・ 自動閉鎖装置設備						
・ ガス漏れ警報設備						
・ 誘導灯設備						
・ 非常用照明設備						
・ 非常警報設備						
・ 漏電火災警報設備						
○ 避雷針設備						
○ 構内配電線路(強電)						
○ 構内配電線路(弱電)						
○ 太陽光発電設備						

5. 別途工事

II. 工事仕様

1. 共通仕様 (○ 印のみ適用する)

特記仕様及び図面に記載なき事項は、全て下記仕様による。

○ 工事請負契約書

○ 公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編) 令和7年度版 (国土交通大臣官房官庁宮繕部監修)

○ 公共建築設備工事標準図(電気設備工事編) 令和7年度版 (国土交通大臣官房官庁宮繕部監修)

○ 公共建築改修工事標準仕様書 令和7年度版 (国土交通大臣官房官庁宮繕部監修)

・ 公共住宅建設工事共通仕様書 令和7年度版 (公共住宅事業者等連絡協議会監修)

○ 内線規程 2022年度版 (電気技術基準調査委員会編集)

○ 放送機器、通信機器、その他弱電機器等の仕様は、各機材メーカー標準と読み替える。

2. 特記仕様 (項目は番号に ○ 印記入のもの、選択式の特記事項は 印のみ適用する)

	項目	特記事項
共通事項	① 適用範囲(1)	この特記仕様書、図面及び現場説明書(質疑応答を含む)に記載されていない事項は全て国土交通大臣官房官庁宮繕部監修の公共建築工事標準仕様書(最新版)、公共建築改修工事標準仕様書(最新版)による。設計図書圏等に相違がある場合の優先順位は下記の通りとする。 1) 質疑応答書 2) 現場説明書 3) 工事仕様書 4) 標準特記仕様書(添付された場合に限る) 5) 図面 6) 公共建築改修工事標準仕様書 7) 公共建築工事標準仕様書
	② 適用範囲(2)	
	③ 法規等の事項	本工事に関係する法律、政令、省令、告示、条令、各地方公共団体の内規基準、指針、指導等に準拠する。

共通事項

④ 提出書類

⑤ 下請負契約

⑥ 事故報告

⑦ 質疑

⑧ 設計変更

⑨ 軽微な変更等

⑩ 立会検査

⑪ 使用材料

⑫ ホルムアルデヒド及び揮発性有機化合物

⑬ 再資源化施設への搬出

⑭ 再生資材の利用

⑮ はつり

⑯ 耐震施工

17 残土処分

⑱ 配線器具

受注者は、公共建築工事標準仕様書に基づき施工するものとする。

高山市ホームページ上に示された書類とし、監督員協議によりその一部を省略することができる。

本工事において、下請契約を締結する場合には、「高山市契約条例」(平成30年4月1日施行)に基づき、当該契約の相手方を高山市内に本店(建設業法(昭和24年法律第100号)に規定する主たる営業所含む。)を有する者の中から選定するよう努めること。下請け業者の選定に当たっては高山市入札参加資格停止の処置がされていないこと。

工事施工中に事故が発生した場合は、直ちに監督員に通報するとともに、事故発生報告書を監督員に提出する。

本工事の設計図書に関する質疑は、工事着手前に確かめておかなければならない。設計図書に記載がなくとも、外観上、構造上、当然必要と認められるものは、監督員の指示に従い施工しなければならない。

建築主の希望、その他により設計変更が生じる時は、原則として当該工事の見積書を予め提出し、承認を受けた後変更工事に着手する。尚この場合の見積単価については契約時のものとする。但し、本工事施工において工術上必要な微細なる工事変更については、監督員の指示に従い受注者の工事費負担により施工する。

現場の納まり、取り合い等の関係による協議の中で、形状、寸法等の軽微な変更は、監督員の指示による。なお、この場合の請負金額の変更は行わない

下記の項目については、監督員の立会検査を受け、検査立合記録書に監督員の了承を得るものとする。

○各種製品検査 ○各種仕上検査 ○工事中間検査及び竣工検査

○本工事使用資材については、ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン、パラジクロロベンゼンの含まれる量等に充分注意し資材の選定を行うこと。

○上記が含まれる資材を使用する場合は監督員と協議し、指定濃度となるよう枯らし期間を充分取り施工を行うこと。

○ホルムアルデヒド及び及び揮発性有機化合物の基準を定める。

ホルムアルデヒド	100μg/㎡(0.08ppm)以下
トルエン	260μg/㎡(0.07ppm)以下
キシレン	870μg/㎡(0.20ppm)以下
スチレン	220μg/㎡(0.05ppm)以下
エチルベンゼン	3,800μg/㎡(0.88ppm)以下
パラジクロロベンゼン	240μg/㎡(0.04ppm)以下

○受注者は上記の基準以下であることを別途建築工事を行う図面に確認し、工期内に引渡しを行うこと。又ホルムアルデヒド及び揮発性有機化合物の濃度が基準値以上だった場合は、受注者が直ちに原因を特定し汚染源の除去を行い再度検査確認をする。除去及び再検査に要し棄物の適正処理に関する条例「岐阜県建設廃棄物適正処理の三原則」の規定を遵守し適正に処理する。

混合物の処理については管理型最終処分場に持ち込むものとする。

工事に伴い発生する建設廃棄物のうち、次のものは再資源化施設へ搬出とする。

○コンクリート塊 ・アスファルトコンクリート塊 ○木屑 ・繊維屑 ・プラスチック屑

○石膏ボード ○紙・アルミ・ステンレス屑 ・ガラス・陶磁器屑

下記の資材については再生資材を使用する。

資材名	規格	使用場所
再生加熱アスファルト混合物	プラント再生舗装技術指針(日本道路協会)	構内アスファルト
再生クラッシュラン		アスファルト舗装下

はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督員に報告を行うこと。 既存コンクリート床、壁等の配管貫通部の穴開けは、図面に特記のない場合はダイヤモンドカッターによる。

設備機器の固定は、「建築設備耐震設計・施工指針 2005年版」(国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修)による。なお、施工に際し、耐震強度計算書を監督員に提出し、承諾を受けるものとする。

1) 設計用水平地震力

機器の重量[kgf]に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。

なお、特記なき場合、設計用標準水平震度は、次による。

設置場所	機器種別	特定地震	一般地震	一般地震	一般地震
上層階	機器	2.0	1.5	1.5	1.0
		2.0	2.0	2.0	1.5
屋上及び塔屋	機器	2.0	1.5	1.5	1.0
		1.5	1.0	1.0	0.5
中間階	機器	1.5	1.5	1.5	1.0
		1.5	1.0	1.0	0.5
地下・1階	機器	1.0	0.5	0.5	0.4
		1.0	1.0	1.0	0.5
地下・2階	機器	1.5	1.0	1.0	0.5
		1.5	1.0	1.0	0.5

【備考】(※1):水漏れには、オイルタンク等を含む。

重要機器

・配電盤 ・発電装置 ・変換機 ・自動火災報知受信機 ・中央監視装置

・交流機器 ・直流電源装置 ・交流無停電電源装置

上層階の正室は次による

2〜6階建の場合は最上階、7〜9階建の場合は上層2階、10〜12階建の場合は上層3階、13階以上の場合は上層4階とする。

2) 設計用鉛直地震力

設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

場外処分とする。

配線器具は、下記を標準とする。

○大角形連用型 ○ワイドハンドル型 ・

⑲ フラッシュプレート

20 別途工事

⑳ 工事方法

⑳ 照明器具の吊ボルト

㉑ 工事保証

㉒ 経年検査

㉓ 施工調査

㉔ 工事前協議

㉕ ディーゼルエンジン車両の適正燃料の使用について

㉖ 改修工事注記事項

プレートは、下記を標準とする。

・樹脂製(洋風モダン) ○新金属製

・電力会社外線工事負担金 ・電話機器納入、取付

・光ケーブル(CATV)引込工事

・警備保障配線工事及び機器納入、取付

○電力、電話等の引込方法、位置については、関係会社等と打合せの上、監督員の指示に従う。

○建築基準法及び消防法で定められた非常用電源回路には、赤色で用途を明記する。

○分電盤からの立上り予備配管として、予備の配線用遮断器が4個以下の場合はPF-S22を1本、5個以上の場合は2本以上天井裏まで立上げる。(露出配管の場合は屋内:E-25、屋外:0-22とする)

○配管工事のみで電線を入線しない場合は、導入線(1.2m/㎡ビニル被覆鉄線)を挿入する。

○鋼製電線管の露出部分の塗装箇所は、監督員の指示による。(エッチングプライマー下処理の後、指定色OP2回塗り)

○位置ボックスは、原則としてアウトレットボックスとする。

○建物内で、配管の1区間が30m以上となる場合は、途中でプルボックス又はジョイントボックスを設ける。

○F/P板(スタイロフォーム等)打込みの部分に取付ける位置ボックスには、保温及び結露防止処置を施す。(外壁部のみ)

○ジョイントボックス等、配線器具を実装しない位置ボックスに取付けるプレートには、用途を明記する。

○分電盤、制御盤及び端子盤には、盤名称を記したネームプレート(樹脂製、エッチング文字)を設ける。

○防火区画貫通部の耐火処置の仕様は下記とする。

(イ)建築基準法 告示 第3183号に準拠

(ロ)(財)日本建築センター(BCJ)防災評定品の使用

(イ)吊りボルトを必要とする機種及び施工方法は「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)」及び「公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)」によりものとする。

改修工事に於いて吊りボルト用あと施工用アンカーは本工事とする。

(ロ)その他の照明器具は、上記による他、位置ボックスにネジ止め、又はフィックスチュアスタッド等を使用し支持する。

(ハ)特殊な照明器具は、上記による他、監督員の指示による。

建築竣工引渡し後、原則として5年以内(特に指定のある工種を除く)において、工事不良の発生じたと認められる損害等については、受注者の費用負担にて迅速丁寧に改修しなければならない。ただし工事不良が故意又は重大な過失により生じた場合は10年間とする。

建築竣工引渡し後1年が経過した時点において監督員立合のもとで1年検査を行い、工事不良の発生じたと認められる損害等についても、監督員の指示に従い改修しなければならない。尚、その費用については受注者の負担とする。

○事前調査(○本工事 ・別途)

○調査項目(○既存資料調査 ○既設配線ルート)

○調査範囲(・図示 ○工事範囲)

○調査方法(○図示 ○目視)

1) 本工事の受注者は、契約後1〜2週間以内に設計書内容等について、監督員と工事着手前協議を行うこと。

2) 協議に当たっては、別に定める「施工打ち合わせ記録簿」に協議事項を記入し、打ち合わせに持参すること。なお、協議日の設定については、受注者側が事前に監督員と連絡をとり設定しておくこと。

3) 協議に当たって、発注者側は監督員及び係長又は課長、受注者側は現場代理人及び主任技術者が出席するものとする。

4) 協議時、「施工打ち合わせ記録簿」の回答(その他)欄は監督員が記入し、最後に確認を行い監督員・係長又は課長の確認印を押印し、写しを現場代理人(主任技術者)が受け取ること。

1) ディーゼルエンジンを動力とする車両にはJIS規格の軽油を使用すること。

2) ディーゼルエンジンを動力とする車両の燃料検査があった場合には協力すること。

○本設計図書は、既存建物の新築時に於ける設計図に基づいて作成されている。従って新築時の納まり、取合い等による変更、又は竣工後に行われた増改築及び設備の増設等により、既存の状態と既存図面との間に差異が生じ、本設計図書によることが困難な場合は、監督員と打合せの上、その指示に従う。

○撤去工事に於いて、事前に工事前施工調査を行い既設設備の状況を把握した上で施工するものとする。

○図記明記無き場合でも建築工事又は機械設備工事に於いて、天井張替え、壁張替え及び機器取り外し→再取付等に伴う既設電気設備機器の

○図面明記無き場合でも改修工事に於いて不要となる機器は監督員と協議の上、原則撤去処分とする。

○不要となる隠蔽部既設配管を利用し、新設配線を施工出来る部分については積極的に利用とする。

○図面上、配管及び線び施工表記の部分も調査の上、ケーブル隠蔽施工

共通事項

㉙ 撤去工事注記事項

㉚ 工事中の既設設備

31 週休二日制工事の実施

㉛ その他

① 電気方式

② 配線方法

③ 分電盤

② 電灯設備

③ 照明器具の吊ボルト

4 床付コンセント

5 照度測定

⑥ 設計照度

が可能な場合はケーブル隠蔽施工とする。

○上記、2項目に於いて金額の増減は無いものとする。

○既設配管は改修工事に支障無き場合を除き原則として現状のまま廃止する。 建築工事において天井撤去、壁撤去に供い一緒に撤去される配管は建築工事に於いて処分とする。

○既設配線は改修工事に支障無き場合を除き原則として現状のまま廃止する。 建築工事において天井撤去、壁撤去に供い一緒に撤去される配線は建築工事に於いて処分とする。

○上記に於いて廃止となる配線は端末処理の上、「未使用」表記を行うものとする。

○上記配管配線撤去は隠蔽部における注記事項であり、露出配管及び露出配線は本工事にて全て撤去とする。

○工事範囲外の部屋は工事期間内でも使用する為、機器及び配線撤去の際には事前に施工前調査で既設配線ルート等の調査を行い、工事範囲外の部屋の電気設備に影響が有無を確認の事とする。

既設電気設備に影響が有る場合は監督員と協議の上、配線迂回、仮電源の準備等の必要と思われる仮設備工事を行う事とする。

・本工事は、完全週休二日制工事(現場閉所)とする。詳細は、「高山市発注の建設工事に係る週休二日制工事実施要領」に従うこと。

○別途機器への接続は、本工事とする。

○盗図の寸法、形状は参考とする。

・動力 三相3線式 200V

・ 〃 三相4線式 V

○電灯 単相3線式 200/100V

・ 〃 単相2線式 200V

・ 〃 単相2線式 100V

○鋼製電線管 ○合成樹脂可とう電線管(PF)

・硬質ビニル電線管(VE) ・金属ダクト

・ケーブルラック ○線び配線

○ケーブル配線 ・

ドアの裏面の充電部には、感電防止処置を施す。

○単相2線式 200V

○単相2線式 100V

○鋼製電線管 ○合成樹脂可とう電線管(PF)

・硬質ビニル電線管(VE) ・金属ダクト

・ケーブルラック ○線び配線

○ケーブル配線 ・

(イ)吊りボルトを必要とする機種及び施工方法は「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)」及び「公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)」によりものとする。

(ロ)その他の照明器具は、上記による他、位置ボックスにネジ止め、又はフィックスチュアスタッド等を使用し支持する。

(ハ)特殊な照明器具は、上記による他、係員の指示による。

(ニ)照明器具を木、その他可燃物に取付ける場合は、過熱を考慮する。

・ワンタッチ飛び出し型 ・インナー型

・ハイトンション型 ・フリーアクセスフロア適合品

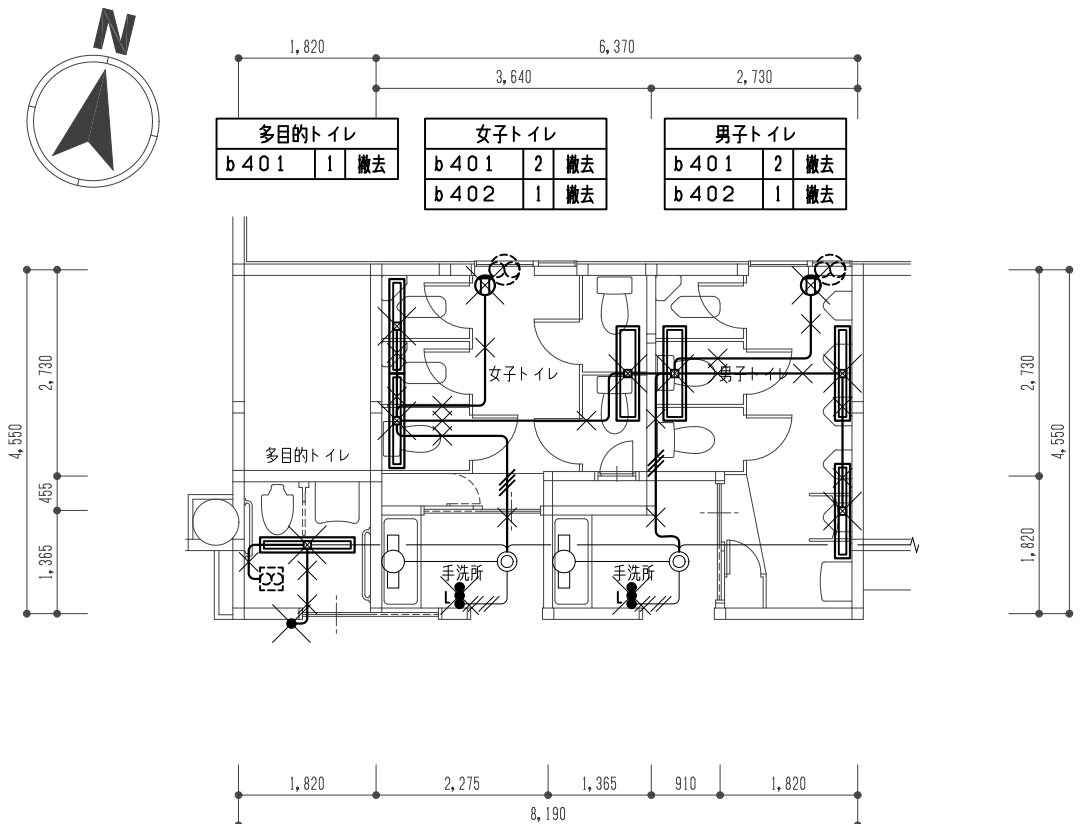
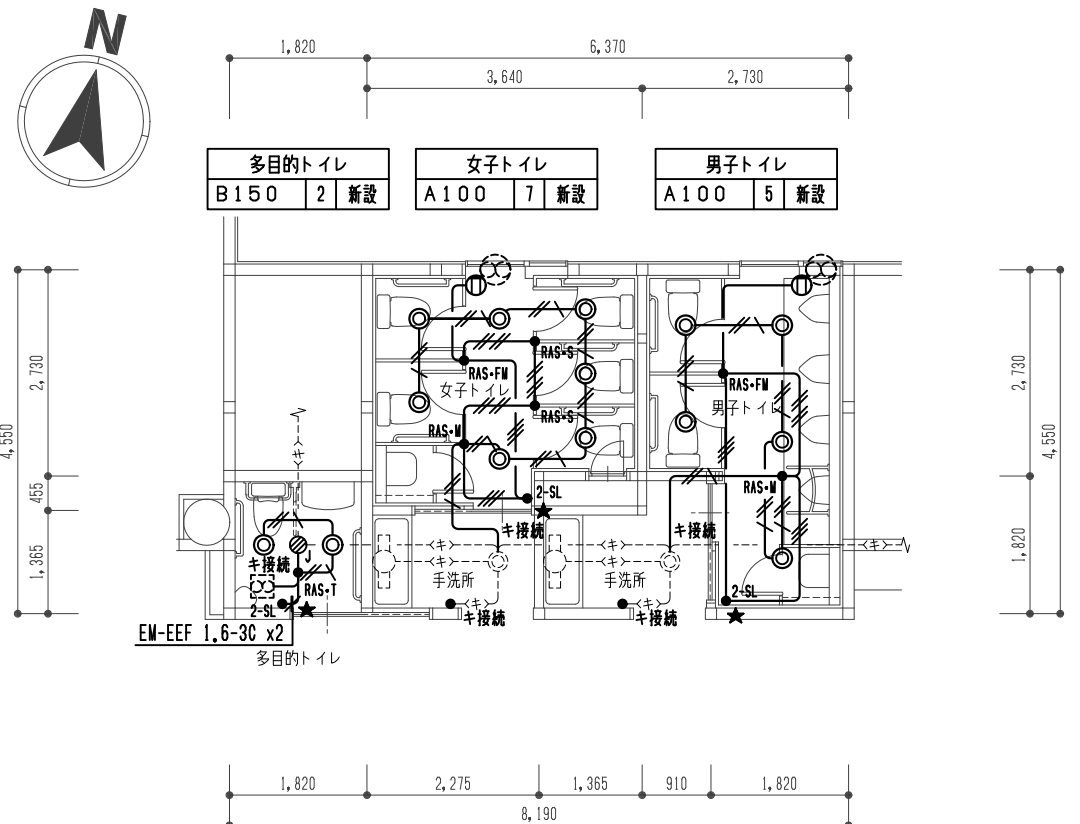
照度測定を行い測定結果を係員に提出。最低照度は図面参考とする。

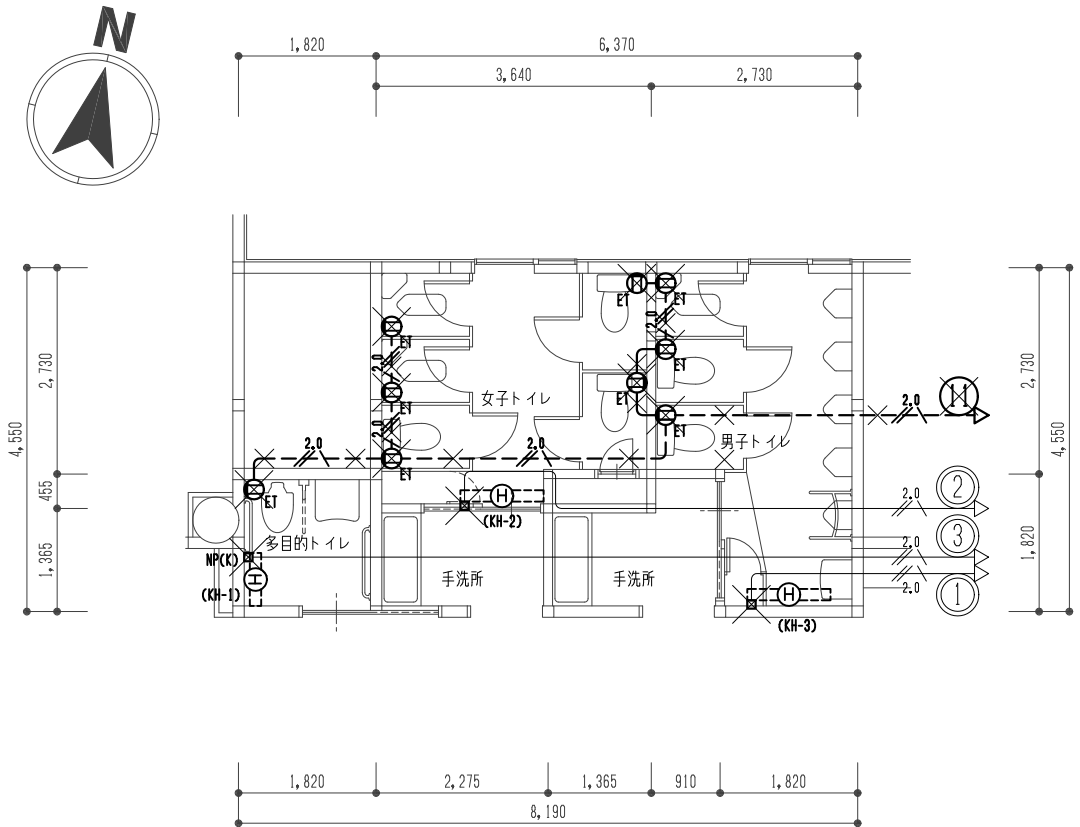
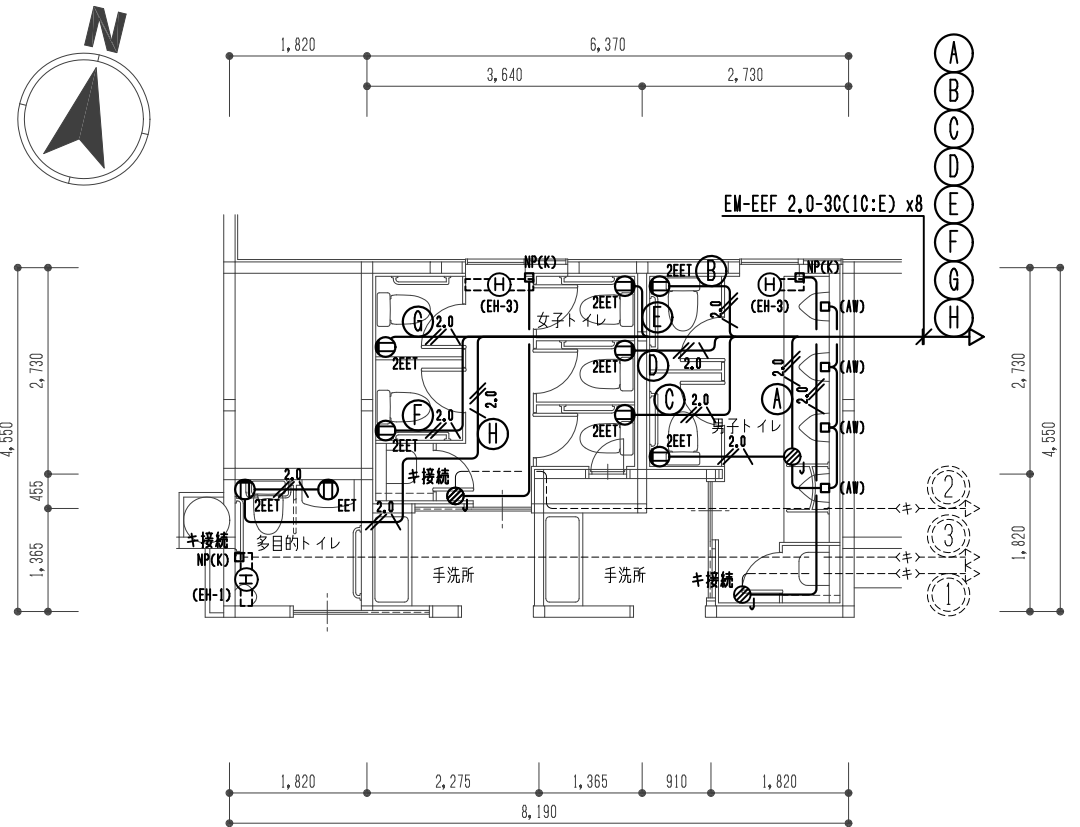
照度基準は日本工業規格照度基準JIS Z 9110-11(学校)に基づき、基準以上の照度とする。

工事名	朝日・高根義務教育学校(仮称)整備工事(トイレ改修)		
図名	電気設備工事仕様書		
縮尺	—	番号	48枚の内 26号
設計年月日	令和8年 3月		
設計	有限会社アプ・デザイン 一級建築士 大臣登録 第284116号 栗本智秀		
高山市			

[illegible]

改修前		西側 1階 トイレ 照明設備改修図 1/100		改修前		凡例等		改修後		西側 1階 トイレ 照明設備改修図 1/100		改修後		凡例等																																																																																																																																																					
				<table><tr><th rowspan="2">記 号</th><th rowspan="2">ケーブル・電線</th><th colspan="6">配 管</th></tr><tr><th>二重天井内</th><th>壁内保護管</th><th>コンクリート打込部</th><th>屋内露出部(室内)</th><th>屋内露出部(その他)</th><th>屋外露出部</th></tr><tr><td>——</td><td>1.6 x 2</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>E-19</td><td>E-19</td><td>E-19</td></tr><tr><td>——</td><td>1.6 x 3</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>E-19</td><td>E-19</td><td>E-19</td></tr><tr><td>——</td><td>1.6 x 4</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>E-25</td><td>E-25</td><td>E-25</td></tr><tr><td>——</td><td>2.0 x 2</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>E-19</td><td>E-19</td><td>E-19</td></tr><tr><td>——</td><td>2.0 x 2 E2,0</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>E-19</td><td>E-19</td><td>E-19</td></tr><tr><td>——</td><td>2.0 x 4 E2,0</td><td>PF-S22</td><td>PF-S22</td><td>PF-S22</td><td>E-25</td><td>E-25</td><td>E-25</td></tr></table>				記 号	ケーブル・電線	配 管						二重天井内	壁内保護管	コンクリート打込部	屋内露出部(室内)	屋内露出部(その他)	屋外露出部	——	1.6 x 2	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-19	E-19	E-19	——	1.6 x 3	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-19	E-19	E-19	——	1.6 x 4	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-25	E-25	E-25	——	2.0 x 2	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-19	E-19	E-19	——	2.0 x 2 E2,0	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-19	E-19	E-19	——	2.0 x 4 E2,0	PF-S22	PF-S22	PF-S22	E-25	E-25	E-25					<table><tr><th rowspan="2">記 号</th><th rowspan="2">ケーブル・電線</th><th colspan="6">配 管</th></tr><tr><th>二重天井内</th><th>壁内保護管</th><th>コンクリート打込部</th><th>屋内露出部(室内)</th><th>屋内露出部(その他)</th><th>屋外露出部</th></tr><tr><td>——</td><td>EW-EEF 1.6-20</td><td>——</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>MM1-A</td><td>E-19</td><td>E-19</td></tr><tr><td>——</td><td>EW-EEF 1.6-30</td><td>——</td><td>PF-S22</td><td>PF-S22</td><td>MM1-A</td><td>E-25</td><td>E-25</td></tr><tr><td>——</td><td>EW-EEF 1.6-20 x 2</td><td>——</td><td>PF-S22</td><td>PF-S22</td><td>MM1-A</td><td>E-25</td><td>E-25</td></tr><tr><td>——</td><td>EW-EEF 1.6-30 + 1.6-20</td><td>——</td><td>PF-S22</td><td>PF-S22</td><td>MM1-A</td><td>E-25</td><td>E-25</td></tr><tr><td>——</td><td>EW-EEF 1.6-30 x 2</td><td>——</td><td>PF-S28</td><td>PF-S28</td><td>MM1-A</td><td>E-31</td><td>E-31</td></tr><tr><td>——</td><td>EW-EEF 2.0-20</td><td>——</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>MM1-A</td><td>E-19</td><td>E-19</td></tr><tr><td>——</td><td>EW-EEF 1.6-30 (10:E)</td><td>——</td><td>PF-S22</td><td>PF-S22</td><td>MM1-A</td><td>E-25</td><td>E-25</td></tr><tr><td>——</td><td>EW-EEF 1.6-20 x 2 (10:E)</td><td>——</td><td>PF-S22</td><td>PF-S22</td><td>MM1-A</td><td>E-25</td><td>E-25</td></tr><tr><td>——</td><td>EW-EEF 2.0-30 (10:E)</td><td>——</td><td>PF-S22</td><td>PF-S22</td><td>MM1-A</td><td>E-25</td><td>E-25</td></tr></table>				記 号	ケーブル・電線	配 管						二重天井内	壁内保護管	コンクリート打込部	屋内露出部(室内)	屋内露出部(その他)	屋外露出部	——	EW-EEF 1.6-20	——	PF-S16	PF-S16	MM1-A	E-19	E-19	——	EW-EEF 1.6-30	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25	——	EW-EEF 1.6-20 x 2	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25	——	EW-EEF 1.6-30 + 1.6-20	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25	——	EW-EEF 1.6-30 x 2	——	PF-S28	PF-S28	MM1-A	E-31	E-31	——	EW-EEF 2.0-20	——	PF-S16	PF-S16	MM1-A	E-19	E-19	——	EW-EEF 1.6-30 (10:E)	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25	——	EW-EEF 1.6-20 x 2 (10:E)	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25	——	EW-EEF 2.0-30 (10:E)	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25
記 号	ケーブル・電線	配 管																																																																																																																																																																	
		二重天井内	壁内保護管	コンクリート打込部	屋内露出部(室内)	屋内露出部(その他)	屋外露出部																																																																																																																																																												
——	1.6 x 2	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-19	E-19	E-19																																																																																																																																																												
——	1.6 x 3	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-19	E-19	E-19																																																																																																																																																												
——	1.6 x 4	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-25	E-25	E-25																																																																																																																																																												
——	2.0 x 2	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-19	E-19	E-19																																																																																																																																																												
——	2.0 x 2 E2,0	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-19	E-19	E-19																																																																																																																																																												
——	2.0 x 4 E2,0	PF-S22	PF-S22	PF-S22	E-25	E-25	E-25																																																																																																																																																												
記 号	ケーブル・電線	配 管																																																																																																																																																																	
		二重天井内	壁内保護管	コンクリート打込部	屋内露出部(室内)	屋内露出部(その他)	屋外露出部																																																																																																																																																												
——	EW-EEF 1.6-20	——	PF-S16	PF-S16	MM1-A	E-19	E-19																																																																																																																																																												
——	EW-EEF 1.6-30	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25																																																																																																																																																												
——	EW-EEF 1.6-20 x 2	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25																																																																																																																																																												
——	EW-EEF 1.6-30 + 1.6-20	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25																																																																																																																																																												
——	EW-EEF 1.6-30 x 2	——	PF-S28	PF-S28	MM1-A	E-31	E-31																																																																																																																																																												
——	EW-EEF 2.0-20	——	PF-S16	PF-S16	MM1-A	E-19	E-19																																																																																																																																																												
——	EW-EEF 1.6-30 (10:E)	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25																																																																																																																																																												
——	EW-EEF 1.6-20 x 2 (10:E)	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25																																																																																																																																																												
——	EW-EEF 2.0-30 (10:E)	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25																																																																																																																																																												
※1 男子トイレ トイレ改修に伴う照明設備の撤去。 ※2 女子トイレ トイレ改修に伴う照明設備の撤去。 ※3 多目的トイレ トイレ改修に伴う照明設備の撤去。				注記1) 撤去工事概要 ・図中に於いて撤去を示す機器は全て撤去とする。 ・機器撤去に伴い不要となる配線、配管は原則として全て撤去とする。 ・撤去工事に於いて、事前に工事前施工調査を行い既設設備の状況を把握した上で施工するものとする。 ・図中明記無き場合でも改修工事に於いて不要となる機器は監督員と協議の上、原則撤去処分とする。 ・撤去後再利用する機器は、清掃及び絶縁測定の上、良品のみ使用する。 但し、機器品質の良否判定は、監督員の指示に従う。 ・撤去後、施設引き渡しとする機器は、清掃及び絶縁測定の上、リストを作成の上、引き渡しとする。				注記1) 上記に於いて屋内露出配管となる部分は 室内：1 種金属製線び(MM1-), その他：金属製電線管(E管)とする。 注記2) 防火区画等の配管貫通部は「金属製電線管で保護」又は「国土交通大臣認定工法」による措置を行う事とする。 注記3) コンクリート躯体内等保護必要箇所の配線はPF-S管にて保護とする。 注記4) 露出配管(金属製電線管)は指定色塗装とする。 注記5) 機器及び器具の取付位置、高さ等については、施工時再度打合せの上、施工する事。																																																																																																																																																											
撤去工事 凡例 —— 配線、配管 配管現状のままを示す。 ×× 配線：撤去、配管：撤去又は現状のまま廃止を示す。 ⊕⊕ 配線：撤去、配管：再利用を示す。 □ 機器 現状のままを示す。 ⊗ 撤去 機器を示す。 ⊗ 取外し(再利用) 機器を示す。				改修工事 凡例 —— 今回工事 配線、配管を示す。 -----<キ>----- 既設 配線、配管を示す。 □ 今回工事 機器を示す。 □ 既設 機器を示す。 □ キ 取外し既設機器 再取付を示す。 □ キ接続 既設配線に接続を示す。 □ キ接続 既設品に新設配線接続を示す。				凡 例 ● J ジョイントボックス 0B102×54 (ブランクカバー) □ NP(K) ノズルプレート (角型) □ KP(K) カバープレート (角型) □ RP 防雨入線カバー —— 防火区画貫通部を示す。(注記2参照)																																																																																																																																																											
				<table><tr><th rowspan="2">凡 例</th><th rowspan="2">記号</th><th rowspan="2">機 器</th><th rowspan="2">取 付 部 位</th><th rowspan="2">機 器 名</th><th rowspan="2">取 入 電 力</th><th rowspan="2">機 器 型 号</th></tr><tr></tr><tr><td>□EH-1</td><td>電気暖房機</td><td>取外し：機械設備工事</td><td>1φ200V 0.500kW</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>□EH-2</td><td>電気暖房機 (コーナー型)</td><td>取外し：機械設備工事</td><td>1φ200V 1.500kW</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>□EH-3</td><td>電気暖房機 (コーナー型)</td><td>取外し：機械設備工事</td><td>1φ200V 1.200kW</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>□EH-4</td><td>電気暖房機</td><td>取外し：機械設備工事</td><td>1φ200V 1.250kW</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>□EH-7</td><td>電気暖房機 (コーナー型)</td><td>取外し：機械設備工事</td><td>1φ200V 1.000kW</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>⊗</td><td>換気扇</td><td>撤去：機械設備工事</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>⊗</td><td>ダクト換気扇</td><td>撤去：機械設備工事</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>□NP(K)</td><td>ノズルプレート (角型)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>□KP(K)</td><td>カバープレート (角型)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>●</td><td>埋込スイッチ (1P15A×1)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>●L</td><td>埋込スイッチ (1P 4A×1) L付</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>●RAS</td><td>熱線センサ付自動スイッチ 壁付型 換気扇連動型</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>⓪</td><td>埋込コンセント (2P15A×1)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>⓪2</td><td>埋込コンセント (2P15A×2)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>⓪ET</td><td>埋込コンセント (2P15A×1) ET付</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>⓪ZET</td><td>埋込コンセント (2P15A×2) ET付</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>				凡 例	記号	機 器	取 付 部 位	機 器 名	取 入 電 力	機 器 型 号	□EH-1	電気暖房機	取外し：機械設備工事	1φ200V 0.500kW				□EH-2	電気暖房機 (コーナー型)	取外し：機械設備工事	1φ200V 1.500kW				□EH-3	電気暖房機 (コーナー型)	取外し：機械設備工事	1φ200V 1.200kW				□EH-4	電気暖房機	取外し：機械設備工事	1φ200V 1.250kW				□EH-7	電気暖房機 (コーナー型)	取外し：機械設備工事	1φ200V 1.000kW				⊗	換気扇	撤去：機械設備工事					⊗	ダクト換気扇	撤去：機械設備工事					□NP(K)	ノズルプレート (角型)						□KP(K)	カバープレート (角型)						●	埋込スイッチ (1P15A×1)						●L	埋込スイッチ (1P 4A×1) L付						●RAS	熱線センサ付自動スイッチ 壁付型 換気扇連動型						⓪	埋込コンセント (2P15A×1)						⓪2	埋込コンセント (2P15A×2)						⓪ET	埋込コンセント (2P15A×1) ET付						⓪ZET	埋込コンセント (2P15A×2) ET付										※1 男子トイレ トイレ改修に伴うコンセント設備の新設。 ※2 女子トイレ トイレ改修に伴うコンセント設備の新設。 ※3 多目的トイレ トイレ改修に伴うコンセント設備の新設。																																
凡 例	記号	機 器	取 付 部 位	機 器 名	取 入 電 力	機 器 型 号																																																																																																																																																													
□EH-1	電気暖房機	取外し：機械設備工事	1φ200V 0.500kW																																																																																																																																																																
□EH-2	電気暖房機 (コーナー型)	取外し：機械設備工事	1φ200V 1.500kW																																																																																																																																																																
□EH-3	電気暖房機 (コーナー型)	取外し：機械設備工事	1φ200V 1.200kW																																																																																																																																																																
□EH-4	電気暖房機	取外し：機械設備工事	1φ200V 1.250kW																																																																																																																																																																
□EH-7	電気暖房機 (コーナー型)	取外し：機械設備工事	1φ200V 1.000kW																																																																																																																																																																
⊗	換気扇	撤去：機械設備工事																																																																																																																																																																	
⊗	ダクト換気扇	撤去：機械設備工事																																																																																																																																																																	
□NP(K)	ノズルプレート (角型)																																																																																																																																																																		
□KP(K)	カバープレート (角型)																																																																																																																																																																		
●	埋込スイッチ (1P15A×1)																																																																																																																																																																		
●L	埋込スイッチ (1P 4A×1) L付																																																																																																																																																																		
●RAS	熱線センサ付自動スイッチ 壁付型 換気扇連動型																																																																																																																																																																		
⓪	埋込コンセント (2P15A×1)																																																																																																																																																																		
⓪2	埋込コンセント (2P15A×2)																																																																																																																																																																		
⓪ET	埋込コンセント (2P15A×1) ET付																																																																																																																																																																		
⓪ZET	埋込コンセント (2P15A×2) ET付																																																																																																																																																																		
★ ケーブル引下げ部を1種金属線び(MM1-A)で保護を示す ■ ケーブル引下げ部を硬質ビニル電線管(VE-16)で保護を示す				★ ケーブル引下げ部を1種金属線び(MM1-A)で保護を示す(今回工事) ▲ 既設コンクリート壁(ブロック壁含む)貫通箇所を示す				■ 新設天井点検口(建築工事)																																																																																																																																																											

改修前		西側 2階 トイレ 照明設備改修図 1/100		改修前		凡例等		改修後		西側 2階 トイレ 照明設備改修図 1/100		改修後		凡例等																																																																																																																																																					
				<table><tr><th rowspan="2">記 号</th><th rowspan="2">ケーブル・電線</th><th colspan="6">配 管</th></tr><tr><th>二重天井内</th><th>壁内保護管</th><th>コンクリート打込部</th><th>屋内露出部(室内)</th><th>屋内露出部(その他)</th><th>屋外露出部</th></tr><tr><td>——</td><td>1,6 x 2</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>E-19</td><td>E-19</td><td>E-19</td></tr><tr><td>——</td><td>1,6 x 3</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>E-19</td><td>E-19</td><td>E-19</td></tr><tr><td>——</td><td>1,6 x 4</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>E-25</td><td>E-25</td><td>E-25</td></tr><tr><td>——</td><td>2,0 x 2</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>E-19</td><td>E-19</td><td>E-19</td></tr><tr><td>——</td><td>2,0 x 2 E2,0</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>E-19</td><td>E-19</td><td>E-19</td></tr><tr><td>——</td><td>2,0 x 4 E2,0</td><td>PF-S22</td><td>PF-S22</td><td>PF-S22</td><td>E-25</td><td>E-25</td><td>E-25</td></tr></table>				記 号	ケーブル・電線	配 管						二重天井内	壁内保護管	コンクリート打込部	屋内露出部(室内)	屋内露出部(その他)	屋外露出部	——	1,6 x 2	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-19	E-19	E-19	——	1,6 x 3	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-19	E-19	E-19	——	1,6 x 4	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-25	E-25	E-25	——	2,0 x 2	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-19	E-19	E-19	——	2,0 x 2 E2,0	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-19	E-19	E-19	——	2,0 x 4 E2,0	PF-S22	PF-S22	PF-S22	E-25	E-25	E-25					<table><tr><th rowspan="2">記 号</th><th rowspan="2">ケーブル・電線</th><th colspan="6">配 管</th></tr><tr><th>二重天井内</th><th>壁内保護管</th><th>コンクリート打込部</th><th>屋内露出部(室内)</th><th>屋内露出部(その他)</th><th>屋外露出部</th></tr><tr><td>——</td><td>EW-EEF 1,6-20</td><td>——</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>MM1-A</td><td>E-19</td><td>E-19</td></tr><tr><td>——</td><td>EW-EEF 1,6-30</td><td>——</td><td>PF-S22</td><td>PF-S22</td><td>MM1-A</td><td>E-25</td><td>E-25</td></tr><tr><td>——</td><td>EW-EEF 1,6-20 x 2</td><td>——</td><td>PF-S22</td><td>PF-S22</td><td>MM1-A</td><td>E-25</td><td>E-25</td></tr><tr><td>——</td><td>EW-EEF 1,6-30 + 1,6-20</td><td>——</td><td>PF-S22</td><td>PF-S22</td><td>MM1-A</td><td>E-25</td><td>E-25</td></tr><tr><td>——</td><td>EW-EEF 1,6-30 x 2</td><td>——</td><td>PF-S28</td><td>PF-S28</td><td>MM1-A</td><td>E-31</td><td>E-31</td></tr><tr><td>——</td><td>EW-EEF 2,0-20</td><td>——</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>MM1-A</td><td>E-19</td><td>E-19</td></tr><tr><td>——</td><td>EW-EEF 1,6-30 (10:E)</td><td>——</td><td>PF-S22</td><td>PF-S22</td><td>MM1-A</td><td>E-25</td><td>E-25</td></tr><tr><td>——</td><td>EW-EEF 1,6-20 x 2 (10:E)</td><td>——</td><td>PF-S22</td><td>PF-S22</td><td>MM1-A</td><td>E-25</td><td>E-25</td></tr><tr><td>——</td><td>EW-EEF 2,0-30 (10:E)</td><td>——</td><td>PF-S22</td><td>PF-S22</td><td>MM1-A</td><td>E-25</td><td>E-25</td></tr></table>				記 号	ケーブル・電線	配 管						二重天井内	壁内保護管	コンクリート打込部	屋内露出部(室内)	屋内露出部(その他)	屋外露出部	——	EW-EEF 1,6-20	——	PF-S16	PF-S16	MM1-A	E-19	E-19	——	EW-EEF 1,6-30	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25	——	EW-EEF 1,6-20 x 2	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25	——	EW-EEF 1,6-30 + 1,6-20	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25	——	EW-EEF 1,6-30 x 2	——	PF-S28	PF-S28	MM1-A	E-31	E-31	——	EW-EEF 2,0-20	——	PF-S16	PF-S16	MM1-A	E-19	E-19	——	EW-EEF 1,6-30 (10:E)	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25	——	EW-EEF 1,6-20 x 2 (10:E)	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25	——	EW-EEF 2,0-30 (10:E)	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25
記 号	ケーブル・電線	配 管																																																																																																																																																																	
		二重天井内	壁内保護管	コンクリート打込部	屋内露出部(室内)	屋内露出部(その他)	屋外露出部																																																																																																																																																												
——	1,6 x 2	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-19	E-19	E-19																																																																																																																																																												
——	1,6 x 3	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-19	E-19	E-19																																																																																																																																																												
——	1,6 x 4	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-25	E-25	E-25																																																																																																																																																												
——	2,0 x 2	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-19	E-19	E-19																																																																																																																																																												
——	2,0 x 2 E2,0	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-19	E-19	E-19																																																																																																																																																												
——	2,0 x 4 E2,0	PF-S22	PF-S22	PF-S22	E-25	E-25	E-25																																																																																																																																																												
記 号	ケーブル・電線	配 管																																																																																																																																																																	
		二重天井内	壁内保護管	コンクリート打込部	屋内露出部(室内)	屋内露出部(その他)	屋外露出部																																																																																																																																																												
——	EW-EEF 1,6-20	——	PF-S16	PF-S16	MM1-A	E-19	E-19																																																																																																																																																												
——	EW-EEF 1,6-30	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25																																																																																																																																																												
——	EW-EEF 1,6-20 x 2	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25																																																																																																																																																												
——	EW-EEF 1,6-30 + 1,6-20	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25																																																																																																																																																												
——	EW-EEF 1,6-30 x 2	——	PF-S28	PF-S28	MM1-A	E-31	E-31																																																																																																																																																												
——	EW-EEF 2,0-20	——	PF-S16	PF-S16	MM1-A	E-19	E-19																																																																																																																																																												
——	EW-EEF 1,6-30 (10:E)	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25																																																																																																																																																												
——	EW-EEF 1,6-20 x 2 (10:E)	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25																																																																																																																																																												
——	EW-EEF 2,0-30 (10:E)	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25																																																																																																																																																												
※1 男子トイレ トイレ改修に伴う照明設備の撤去。 ※2 女子トイレ トイレ改修に伴う照明設備の撤去。 ※3 多目的トイレ トイレ改修に伴う照明設備の撤去。				注記1) 撤去工事概要 ・図中に於いて撤去を示す機器は全て撤去とする。 ・機器撤去に伴い不要となる配線、配管は原則として全て撤去とする。 ・撤去工事に於いて、事前に工事前施工調査を行い既設設備の状況を把握した上で施工するものとする。 ・図中明記無き場合でも改修工事に於いて不要となる機器は監督員と協議の上、原則撤去処分とする。 ・撤去後再利用する機器は、清掃及び絶縁測定の上、良品のみ使用する。 但し、機器品質の良否判定は、監督員の指示に従う。 ・撤去後、施設引き渡しとする機器は、清掃及び絶縁測定の上、リストを作成の上、引き渡しとする。				注記1) 上記に於いて屋内露出配管となる部分は 室内：1 種金属製線び(MM1-A)、その他：金属製電線管(E管)とする。 注記2) 防火区画等の配管貫通部は「金属製電線管で保護」又は「国土交通大臣認定工法」による措置を行う事とする。 注記3) コンクリート躯体内等保護必要箇所の配線はPF-S管にて保護とする。 注記4) 露出配管(金属製電線管)は指定色塗装とする。 注記5) 機器及び器具の取付位置、高さ等については、施工時再度打合せの上、施工する事。																																																																																																																																																											
				注記2) 撤去工事区分 ・機器撤去 : 本工事 ・二重天井内配管配線: 建築工事(天井撤去に伴う部分) ・二重天井内配管配線: 本工事 (天井撤去無き部分) ・壁内配管配線 : 建築工事(壁撤去に伴う部分) ・壁内配管配線 : 本工事 (壁撤去無き部分) ※配線: 引抜き、配管: 現状のまま廃止				改修工事 凡例 —— 今回工事 配線、配管を示す。 -----<キ>----- 既設 配線、配管を示す。 <input type="checkbox"/> 今回工事 機器を示す。 <input type="checkbox"/> 既設 機器を示す。 <input type="checkbox"/> キ 取外し既設機器 再取付を示す。 <input type="checkbox"/> キ接続 既設配線に接続を示す。 <input type="checkbox"/> キ接続 既設品に新設配線接続を示す。																																																																																																																																																											
				撤去工事 凡例 —— 配線、配管 配管現状のままを示す。 × × 配線: 撤去、配管: 撤去又は現状のまま廃止を示す。 ⊕ ⊕ 配線: 撤去、配管: 再利用を示す。 <input type="checkbox"/> 機器 現状のままを示す。 <input checked="" type="checkbox"/> 撤去 機器を示す。 <input checked="" type="checkbox"/> 取外し(再利用) 機器を示す。				凡 例 ● J ジョイントボックス 0B102×54 (ブランクカバー) □ NP(K) ノズルプレート (角型) □ KP(K) カバープレート (角型) □ RP 防雨入線カバー —— 防火区画貫通部を示す。(注記2参照)																																																																																																																																																											

改修前		西側 2階 トイレ コンセント設備改修図 1/100		改修前		凡例等		改修後		西側 2階 トイレ コンセント設備改修図 1/100		改修後		凡例等																							
				<table><tr><th colspan="2">凡 例</th></tr><tr><td>□EH-1</td><td>電気暖房機 取外し: 機械設備工事 1φ200V 0.500kW</td></tr><tr><td>□EH-2</td><td>電気暖房機(コーナー型) 取外し: 機械設備工事 1φ200V 1.500kW</td></tr><tr><td>□EH-3</td><td>電気暖房機(コーナー型) 取外し: 機械設備工事 1φ200V 1.200kW</td></tr><tr><td>□EH-4</td><td>電気暖房機 取外し: 機械設備工事 1φ200V 1.250kW</td></tr><tr><td>□EH-7</td><td>電気暖房機(コーナー型) 取外し: 機械設備工事 1φ200V 1.000kW</td></tr></table>				凡 例		□EH-1	電気暖房機 取外し: 機械設備工事 1φ200V 0.500kW	□EH-2	電気暖房機(コーナー型) 取外し: 機械設備工事 1φ200V 1.500kW	□EH-3	電気暖房機(コーナー型) 取外し: 機械設備工事 1φ200V 1.200kW	□EH-4	電気暖房機 取外し: 機械設備工事 1φ200V 1.250kW	□EH-7	電気暖房機(コーナー型) 取外し: 機械設備工事 1φ200V 1.000kW					<table><tr><td>● RAS-W</td><td>熱線センサ付自動スイッチ 天井付型 親子式・縦横 明るさセンサ付 広角検知型 MODEL) WTK24818</td></tr><tr><td>● RAS-S</td><td>熱線センサ付自動スイッチ 天井付型 親子式・子機 広角検知型 MODEL) WTK29129</td></tr><tr><td>● RAS-FW</td><td>熱線センサ付自動スイッチ 天井付型 親子式・子機 換気扇連動端子付 周欠運転 MODEL) WTK2933K</td></tr><tr><td>● RAS-T</td><td>熱線センサ付自動スイッチ 天井付型 換気扇連動機能付 明るさセンサ付 MODEL) WTK2614K</td></tr><tr><td>● 2-SL</td><td>同上(自、切、手) 切替スイッチ 2回路型 P: ガードプレート 取付高: FL+1800 MODEL) WTK5822W</td></tr></table>				● RAS-W	熱線センサ付自動スイッチ 天井付型 親子式・縦横 明るさセンサ付 広角検知型 MODEL) WTK24818	● RAS-S	熱線センサ付自動スイッチ 天井付型 親子式・子機 広角検知型 MODEL) WTK29129	● RAS-FW	熱線センサ付自動スイッチ 天井付型 親子式・子機 換気扇連動端子付 周欠運転 MODEL) WTK2933K	● RAS-T	熱線センサ付自動スイッチ 天井付型 換気扇連動機能付 明るさセンサ付 MODEL) WTK2614K	● 2-SL	同上(自、切、手) 切替スイッチ 2回路型 P: ガードプレート 取付高: FL+1800 MODEL) WTK5822W
凡 例																																					
□EH-1	電気暖房機 取外し: 機械設備工事 1φ200V 0.500kW																																				
□EH-2	電気暖房機(コーナー型) 取外し: 機械設備工事 1φ200V 1.500kW																																				
□EH-3	電気暖房機(コーナー型) 取外し: 機械設備工事 1φ200V 1.200kW																																				
□EH-4	電気暖房機 取外し: 機械設備工事 1φ200V 1.250kW																																				
□EH-7	電気暖房機(コーナー型) 取外し: 機械設備工事 1φ200V 1.000kW																																				
● RAS-W	熱線センサ付自動スイッチ 天井付型 親子式・縦横 明るさセンサ付 広角検知型 MODEL) WTK24818																																				
● RAS-S	熱線センサ付自動スイッチ 天井付型 親子式・子機 広角検知型 MODEL) WTK29129																																				
● RAS-FW	熱線センサ付自動スイッチ 天井付型 親子式・子機 換気扇連動端子付 周欠運転 MODEL) WTK2933K																																				
● RAS-T	熱線センサ付自動スイッチ 天井付型 換気扇連動機能付 明るさセンサ付 MODEL) WTK2614K																																				
● 2-SL	同上(自、切、手) 切替スイッチ 2回路型 P: ガードプレート 取付高: FL+1800 MODEL) WTK5822W																																				
※1 男子トイレ トイレ改修に伴うコンセント設備の撤去。 ※2 女子トイレ トイレ改修に伴うコンセント設備の撤去。 ※3 多目的トイレ トイレ改修に伴うコンセント設備の撤去。				● 換気扇 撤去 : 機械設備工事 ● ダクト換気扇 撤去 : 機械設備工事				● 埋込スイッチ (1P15A×1) ● L 埋込スイッチ (1P 4A×1) L付 ● RAS 熱線センサ付自動スイッチ 壁付型 換気扇連動型																													
				□ NP(K) ノズルプレート (角型) □ KP(K) カバープレート (角型)				① 埋込コンセント (2P15A×1) ② 埋込コンセント (2P15A×2) ① ET 埋込コンセント (2P15A×1) ET付 ① ZEET 埋込コンセント (2P15A×2) ET付																													
				★ ケーブル引下げ部を1種金属線び(MM1-A)で保護を示す ■ ケーブル引下げ部を硬質ビニル電線管(VE-16)で保護を示す				★ ケーブル引下げ部を1種金属線び(MM1-A)で保護を示す(今回工事) ▲ 既設コンクリート壁(ブロック壁含む)貫通箇所を示す																													
								<input checked="" type="checkbox"/> 新設天井点検口(建築工事)																													
								</																													

改修前		東側 1階 トイレ 照明設備改修図 1/100		改修前		凡例等		改修後		東側 1階 トイレ 照明設備改修図 1/100		改修後		凡例等																																																																																																																																																																																																																																												
				<table><tr><th rowspan="2">記 号</th><th rowspan="2">ケーブル・電線</th><th colspan="6">配 管</th></tr><tr><th>二重天井内</th><th>壁内保護管</th><th>コンクリート打込部</th><th>屋内露出部(室内)</th><th>屋内露出部(その他)</th><th>屋外露出部</th></tr><tr><td>——</td><td>1.6 x 2</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>E-19</td><td>E-19</td><td>E-19</td></tr><tr><td>——</td><td>1.6 x 3</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>E-19</td><td>E-19</td><td>E-19</td></tr><tr><td>——</td><td>1.6 x 4</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>E-25</td><td>E-25</td><td>E-25</td></tr><tr><td>——</td><td>2.0 x 2</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>E-19</td><td>E-19</td><td>E-19</td></tr><tr><td>——</td><td>2.0 x 2 E2,0</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>E-19</td><td>E-19</td><td>E-19</td></tr><tr><td>——</td><td>2.0 x 4 E2,0</td><td>PF-S22</td><td>PF-S22</td><td>PF-S22</td><td>E-25</td><td>E-25</td><td>E-25</td></tr></table> <div>注記1） 撤去工事概要</div> <div>・図中に於いて撤去を示す機器は全て撤去とする。</div> <div>・機器撤去に伴い不要となる配線、配管は原則として全て撤去とする。</div> <div>・撤去工事に於いて、事前に工事前施工調査を行い既設設備の状況を把握した上で施工するものとする。</div> <div>・図中明記無き場合でも改修工事に於いて不要となる機器は監督員と協議の上、原則撤去処分とする。</div> <div>・撤去後再利用する機器は、清掃及び絶縁測定の上、良品のみ使用する。 但し、機器品質の良否判定は、監督員の指示に従う。</div> <div>・撤去後、施設引き渡しとする機器は、清掃及び絶縁測定の上、リストを作成の上、引き渡しとする。</div> <div>注記2） 撤去工事区分</div> <div>・機器撤去 ：本工事</div> <div>・二重天井内配管配線：建築工事（天井撤去に伴う部分）</div> <div>・二重天井内配管配線：本工事 （天井撤去無き部分）</div> <div>・壁内配管配線 ：建築工事（壁撤去に伴う部分）</div> <div>・壁内配管配線 ：本工事 （壁撤去無き部分） ※配線：引抜き、配管：現状のまま廃止</div> <div>撤去工事 凡例</div> <div>—— 配線、配管 配管現状のままを示す。</div> <div>——×——×—— 配線：撤去、配管：撤去又は現状のまま廃止を示す。</div> <div>——⊕——⊕—— 配線：撤去、配管：再利用を示す。</div> <div>□ 機器 現状のままを示す。</div> <div>⊗ 撤去 機器を示す。</div> <div>⊗ 取外し（再利用） 機器を示す。</div> <div>凡 例</div> <table><tr><td>□EH-1</td><td>電気暖房機</td><td>取外し：機械設備工事</td><td>1φ200V 0.500kW</td></tr><tr><td>□EH-2</td><td>電気暖房機（コーナー型）</td><td>取外し：機械設備工事</td><td>1φ200V 1.500kW</td></tr><tr><td>□EH-3</td><td>電気暖房機（コーナー型）</td><td>取外し：機械設備工事</td><td>1φ200V 1.200kW</td></tr><tr><td>□EH-4</td><td>電気暖房機</td><td>取外し：機械設備工事</td><td>1φ200V 1.250kW</td></tr><tr><td>□EH-7</td><td>電気暖房機（コーナー型）</td><td>取外し：機械設備工事</td><td>1φ200V 1.000kW</td></tr><tr><td>⊗</td><td>換気扇</td><td>撤去</td><td>：機械設備工事</td></tr><tr><td>⊗</td><td>ダクト換気扇</td><td>撤去</td><td>：機械設備工事</td></tr><tr><td>□NP(K)</td><td>ノズルプレート</td><td>（角型）</td><td></td></tr><tr><td>□KP(K)</td><td>カバープレート</td><td>（角型）</td><td></td></tr><tr><td>●</td><td>埋込スイッチ</td><td>（1P15A×1）</td><td></td></tr><tr><td>●L</td><td>埋込スイッチ</td><td>（1P 4A×1）L付</td><td></td></tr><tr><td>●RAS</td><td>熱線センサ付自動スイッチ</td><td>壁付型 換気扇連動型</td><td></td></tr><tr><td>⓪</td><td>埋込コンセント</td><td>（2P15A×1）</td><td></td></tr><tr><td>⓪2</td><td>埋込コンセント</td><td>（2P15A×2）</td><td></td></tr><tr><td>⓪ET</td><td>埋込コンセント</td><td>（2P15A×1） ET付</td><td></td></tr><tr><td>⓪2ET</td><td>埋込コンセント</td><td>（2P15A×2） ET付</td><td></td></tr><tr><td>★</td><td>ケーブル引下げ部を1種金属線び（MM1-A）で保護を示す</td><td></td><td></td></tr><tr><td>■</td><td>ケーブル引下げ部を硬質ビニル電線管（VE-16）で保護を示す</td><td></td><td></td></tr></table>				記 号	ケーブル・電線	配 管						二重天井内	壁内保護管	コンクリート打込部	屋内露出部(室内)	屋内露出部(その他)	屋外露出部	——	1.6 x 2	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-19	E-19	E-19	——	1.6 x 3	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-19	E-19	E-19	——	1.6 x 4	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-25	E-25	E-25	——	2.0 x 2	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-19	E-19	E-19	——	2.0 x 2 E2,0	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-19	E-19	E-19	——	2.0 x 4 E2,0	PF-S22	PF-S22	PF-S22	E-25	E-25	E-25	□EH-1	電気暖房機	取外し：機械設備工事	1φ200V 0.500kW	□EH-2	電気暖房機（コーナー型）	取外し：機械設備工事	1φ200V 1.500kW	□EH-3	電気暖房機（コーナー型）	取外し：機械設備工事	1φ200V 1.200kW	□EH-4	電気暖房機	取外し：機械設備工事	1φ200V 1.250kW	□EH-7	電気暖房機（コーナー型）	取外し：機械設備工事	1φ200V 1.000kW	⊗	換気扇	撤去	：機械設備工事	⊗	ダクト換気扇	撤去	：機械設備工事	□NP(K)	ノズルプレート	（角型）		□KP(K)	カバープレート	（角型）		●	埋込スイッチ	（1P15A×1）		●L	埋込スイッチ	（1P 4A×1）L付		●RAS	熱線センサ付自動スイッチ	壁付型 換気扇連動型		⓪	埋込コンセント	（2P15A×1）		⓪2	埋込コンセント	（2P15A×2）		⓪ET	埋込コンセント	（2P15A×1） ET付		⓪2ET	埋込コンセント	（2P15A×2） ET付		★	ケーブル引下げ部を1種金属線び（MM1-A）で保護を示す			■	ケーブル引下げ部を硬質ビニル電線管（VE-16）で保護を示す							<div>線種記入なきは下記とする。</div> <table><tr><th rowspan="2">記 号</th><th rowspan="2">ケーブル・電線</th><th colspan="6">配 管</th></tr><tr><th>二重天井内</th><th>壁内保護管</th><th>コンクリート打込部</th><th>屋内露出部(室内)</th><th>屋内露出部(その他)</th><th>屋外露出部</th></tr><tr><td>——</td><td>EW-EEF 1.6-20</td><td>——</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>MM1-A</td><td>E-19</td><td>E-19</td></tr><tr><td>——</td><td>EW-EEF 1.6-30</td><td>——</td><td>PF-S22</td><td>PF-S22</td><td>MM1-A</td><td>E-25</td><td>E-25</td></tr><tr><td>——</td><td>EW-EEF 1.6-20 x 2</td><td>——</td><td>PF-S22</td><td>PF-S22</td><td>MM1-A</td><td>E-25</td><td>E-25</td></tr><tr><td>——</td><td>EW-EEF 1.6-30 + 1.6-20</td><td>——</td><td>PF-S22</td><td>PF-S22</td><td>MM1-A</td><td>E-25</td><td>E-25</td></tr><tr><td>——</td><td>EW-EEF 1.6-30 x 2</td><td>——</td><td>PF-S28</td><td>PF-S28</td><td>MM1-A</td><td>E-31</td><td>E-31</td></tr><tr><td>——</td><td>EW-EEF 2.0-20</td><td>——</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>MM1-A</td><td>E-19</td><td>E-19</td></tr><tr><td>——</td><td>EW-EEF 1.6-30 (10:E)</td><td>——</td><td>PF-S22</td><td>PF-S22</td><td>MM1-A</td><td>E-25</td><td>E-25</td></tr><tr><td>——</td><td>EW-EEF 1.6-20 x 2 (10:E)</td><td>——</td><td>PF-S22</td><td>PF-S22</td><td>MM1-A</td><td>E-25</td><td>E-25</td></tr><tr><td>——</td><td>EW-EEF 2.0-30 (10:E)</td><td>——</td><td>PF-S22</td><td>PF-S22</td><td>MM1-A</td><td>E-25</td><td>E-25</td></tr></table> <div>注記1） 上記に於いて屋内露出配管となる部分は 室内：1 種金属製線び(MM1-A)、その他：金属製電線管(E管)とする。</div> <div>注記2） 防火区画等の配管貫通部は「金属製電線管で保護」又は「国土交通大臣認定工法」による措置を行う事とする。</div> <div>注記3） コンクリート躯体内等保護必要箇所の配線はPF-S管にて保護とする。</div> <div>注記4） 露出配管（金属製電線管）は指定色塗装とする。</div> <div>注記5） 機器及び器具の取付位置、高さ等については、施工時再度打合せの上、施工する事。</div> <div>改修工事 凡例</div> <div>—— 今回工事 配線、配管を示す。</div> <div>-----<キ>----- 既設 配線、配管を示す。</div> <div>□ 今回工事 機器を示す。</div> <div>□ 既設 機器を示す。</div> <div>□キ 取外し既設機器 再取付を示す。</div> <div>□キ接続 既設配線に接続を示す。</div> <div>□キ接続 既設品に新設配線接続を示す。</div> <div>凡 例</div> <table><tr><td>⓪J</td><td>ジョイントボックス</td><td>0B102×54（ブランクカバー共）</td></tr><tr><td>□NP(K)</td><td>ノズルプレート</td><td>（角型）</td></tr><tr><td>□KP(K)</td><td>カバープレート</td><td>（角型）</td></tr><tr><td>□WP</td><td>防雨入線カバー</td><td></td></tr><tr><td>——</td><td>防火区画貫通部を示す。（注記2参照）</td><td></td></tr></table> <div>電気暖房機 納入・取付 ：機械設備工事 1φ200V 0.500kW</div> <div>電気暖房機 納入・取付 ：機械設備工事 1φ200V 1.000kW</div> <div>電気暖房機 納入・取付 ：機械設備工事 1φ200V 1.375kW</div> <div>□(AP)</div> <div>小便器自動洗浄器 納入・取付 ：機械設備工事</div> <div>⊗</div> <div>換気扇 納入・取付 ：機械設備工事</div> <div>⊗</div> <div>ダクト換気扇 納入・取付 ：機械設備工事</div> <div>●RAS-W 熱線センサ付自動スイッチ 天井付型 親子式・縦機 明るさセンサ付 広角検知型 MODEL) WTK24818</div> <div>●RAS-S 熱線センサ付自動スイッチ 天井付型 親子式・子機 広角検知型 MODEL) WTK29129</div> <div>●RAS-FW 熱線センサ付自動スイッチ 天井付型 親子式・子機 換気扇連動端子付 周欠運転 MODEL) WTK2933K</div> <div>●RAS-T 熱線センサ付自動スイッチ 天井付型 換気扇連動機能付 明るさセンサ付 MODEL) WTK2614K</div> <div>●2-SL 同上（自、切、手）切替スイッチ 2回路型 P：ガードプレート 取付高：FL+1800 MODEL) WTS622W</div> <div>⓪</div> <div>埋込コンセント （2P15A×1）</div> <div>⓪2</div> <div>埋込コンセント （2P15A×2）</div> <div>⓪ET</div> <div>埋込コンセント （2P15A×1） E匾・ET付 手洗自動水栓用</div> <div>⓪2ET</div> <div>埋込コンセント （2P15A×2） E匾・ET付 ウォシュレット用</div> <div>★</div> <div>ケーブル引下げ部を1種金属線び（MM1-A）で保護を示す（今回工事）</div> <div>▲</div> <div>既設コンクリート壁（ブロック壁含む）貫通箇所を示す</div> <div>□</div> <div>新設天井点検口（建築工事）</div>				記 号	ケーブル・電線	配 管						二重天井内	壁内保護管	コンクリート打込部	屋内露出部(室内)	屋内露出部(その他)	屋外露出部	——	EW-EEF 1.6-20	——	PF-S16	PF-S16	MM1-A	E-19	E-19	——	EW-EEF 1.6-30	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25	——	EW-EEF 1.6-20 x 2	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25	——	EW-EEF 1.6-30 + 1.6-20	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25	——	EW-EEF 1.6-30 x 2	——	PF-S28	PF-S28	MM1-A	E-31	E-31	——	EW-EEF 2.0-20	——	PF-S16	PF-S16	MM1-A	E-19	E-19	——	EW-EEF 1.6-30 (10:E)	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25	——	EW-EEF 1.6-20 x 2 (10:E)	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25	——	EW-EEF 2.0-30 (10:E)	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25	⓪J	ジョイントボックス	0B102×54（ブランクカバー共）	□NP(K)	ノズルプレート	（角型）	□KP(K)	カバープレート	（角型）	□WP	防雨入線カバー		——	防火区画貫通部を示す。（注記2参照）	
記 号	ケーブル・電線	配 管																																																																																																																																																																																																																																																								
		二重天井内	壁内保護管	コンクリート打込部	屋内露出部(室内)	屋内露出部(その他)	屋外露出部																																																																																																																																																																																																																																																			
——	1.6 x 2	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-19	E-19	E-19																																																																																																																																																																																																																																																			
——	1.6 x 3	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-19	E-19	E-19																																																																																																																																																																																																																																																			
——	1.6 x 4	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-25	E-25	E-25																																																																																																																																																																																																																																																			
——	2.0 x 2	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-19	E-19	E-19																																																																																																																																																																																																																																																			
——	2.0 x 2 E2,0	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-19	E-19	E-19																																																																																																																																																																																																																																																			
——	2.0 x 4 E2,0	PF-S22	PF-S22	PF-S22	E-25	E-25	E-25																																																																																																																																																																																																																																																			
□EH-1	電気暖房機	取外し：機械設備工事	1φ200V 0.500kW																																																																																																																																																																																																																																																							
□EH-2	電気暖房機（コーナー型）	取外し：機械設備工事	1φ200V 1.500kW																																																																																																																																																																																																																																																							
□EH-3	電気暖房機（コーナー型）	取外し：機械設備工事	1φ200V 1.200kW																																																																																																																																																																																																																																																							
□EH-4	電気暖房機	取外し：機械設備工事	1φ200V 1.250kW																																																																																																																																																																																																																																																							
□EH-7	電気暖房機（コーナー型）	取外し：機械設備工事	1φ200V 1.000kW																																																																																																																																																																																																																																																							
⊗	換気扇	撤去	：機械設備工事																																																																																																																																																																																																																																																							
⊗	ダクト換気扇	撤去	：機械設備工事																																																																																																																																																																																																																																																							
□NP(K)	ノズルプレート	（角型）																																																																																																																																																																																																																																																								
□KP(K)	カバープレート	（角型）																																																																																																																																																																																																																																																								
●	埋込スイッチ	（1P15A×1）																																																																																																																																																																																																																																																								
●L	埋込スイッチ	（1P 4A×1）L付																																																																																																																																																																																																																																																								
●RAS	熱線センサ付自動スイッチ	壁付型 換気扇連動型																																																																																																																																																																																																																																																								
⓪	埋込コンセント	（2P15A×1）																																																																																																																																																																																																																																																								
⓪2	埋込コンセント	（2P15A×2）																																																																																																																																																																																																																																																								
⓪ET	埋込コンセント	（2P15A×1） ET付																																																																																																																																																																																																																																																								
⓪2ET	埋込コンセント	（2P15A×2） ET付																																																																																																																																																																																																																																																								
★	ケーブル引下げ部を1種金属線び（MM1-A）で保護を示す																																																																																																																																																																																																																																																									
■	ケーブル引下げ部を硬質ビニル電線管（VE-16）で保護を示す																																																																																																																																																																																																																																																									
記 号	ケーブル・電線	配 管																																																																																																																																																																																																																																																								
		二重天井内	壁内保護管	コンクリート打込部	屋内露出部(室内)	屋内露出部(その他)	屋外露出部																																																																																																																																																																																																																																																			
——	EW-EEF 1.6-20	——	PF-S16	PF-S16	MM1-A	E-19	E-19																																																																																																																																																																																																																																																			
——	EW-EEF 1.6-30	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25																																																																																																																																																																																																																																																			
——	EW-EEF 1.6-20 x 2	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25																																																																																																																																																																																																																																																			
——	EW-EEF 1.6-30 + 1.6-20	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25																																																																																																																																																																																																																																																			
——	EW-EEF 1.6-30 x 2	——	PF-S28	PF-S28	MM1-A	E-31	E-31																																																																																																																																																																																																																																																			
——	EW-EEF 2.0-20	——	PF-S16	PF-S16	MM1-A	E-19	E-19																																																																																																																																																																																																																																																			
——	EW-EEF 1.6-30 (10:E)	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25																																																																																																																																																																																																																																																			
——	EW-EEF 1.6-20 x 2 (10:E)	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25																																																																																																																																																																																																																																																			
——	EW-EEF 2.0-30 (10:E)	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25																																																																																																																																																																																																																																																			
⓪J	ジョイントボックス	0B102×54（ブランクカバー共）																																																																																																																																																																																																																																																								
□NP(K)	ノズルプレート	（角型）																																																																																																																																																																																																																																																								
□KP(K)	カバープレート	（角型）																																																																																																																																																																																																																																																								
□WP	防雨入線カバー																																																																																																																																																																																																																																																									
——	防火区画貫通部を示す。（注記2参照）																																																																																																																																																																																																																																																									
※1 男子職員トイレ トイレ改修に伴う照明設備の撤去。 ※2 女子職員トイレ トイレ改修に伴う照明設備の撤去。				※1 男子職員トイレ トイレ改修に伴う照明設備の新設。 ※2 女子職員トイレ トイレ改修に伴う照明設備の新設。				※1 男子職員トイレ トイレ改修に伴う照明設備の新設。 ※2 女子職員トイレ トイレ改修に伴う照明設備の新設。				※1 男子職員トイレ トイレ改修に伴う照明設備の新設。 ※2 女子職員トイレ トイレ改修に伴う照明設備の新設。																																																																																																																																																																																																																																														

改修前		東側 2階 トイレ 照明設備改修図 1/100		改修前		凡例等		改修後		凡例等																																																																																																																																																									
				<p>線種記入なきは下記とする。</p> <table><tr><th rowspan="2">記 号</th><th rowspan="2">ケーブル・電線</th><th colspan="6">配 管</th></tr><tr><th>二重天井内</th><th>壁内保護管</th><th>コンクリート打込部</th><th>屋内露出部 (室内)</th><th>屋内露出部 (その他)</th><th>屋外露出部</th></tr><tr><td>——</td><td>1.6 x 2</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>E-19</td><td>E-19</td><td>E-19</td></tr><tr><td>——</td><td>1.6 x 3</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>E-19</td><td>E-19</td><td>E-19</td></tr><tr><td>——</td><td>1.6 x 4</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>E-25</td><td>E-25</td><td>E-25</td></tr><tr><td>——</td><td>2.0 x 2</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>E-19</td><td>E-19</td><td>E-19</td></tr><tr><td>——</td><td>2.0 x 2 E2.0</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>E-19</td><td>E-19</td><td>E-19</td></tr><tr><td>——</td><td>2.0 x 4 E2.0</td><td>PF-S22</td><td>PF-S22</td><td>PF-S22</td><td>E-25</td><td>E-25</td><td>E-25</td></tr></table>				記 号	ケーブル・電線	配 管						二重天井内	壁内保護管	コンクリート打込部	屋内露出部 (室内)	屋内露出部 (その他)	屋外露出部	——	1.6 x 2	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-19	E-19	E-19	——	1.6 x 3	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-19	E-19	E-19	——	1.6 x 4	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-25	E-25	E-25	——	2.0 x 2	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-19	E-19	E-19	——	2.0 x 2 E2.0	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-19	E-19	E-19	——	2.0 x 4 E2.0	PF-S22	PF-S22	PF-S22	E-25	E-25	E-25					<p>線種記入なきは下記とする。</p> <table><tr><th rowspan="2">記 号</th><th rowspan="2">ケーブル・電線</th><th colspan="6">配 管</th></tr><tr><th>二重天井内</th><th>壁内保護管</th><th>コンクリート打込部</th><th>屋内露出部 (室内)</th><th>屋内露出部 (その他)</th><th>屋外露出部</th></tr><tr><td>——</td><td>EW-EEF 1.6-20</td><td>——</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>MM1-A</td><td>E-19</td><td>E-19</td></tr><tr><td>——</td><td>EW-EEF 1.6-30</td><td>——</td><td>PF-S22</td><td>PF-S22</td><td>MM1-A</td><td>E-25</td><td>E-25</td></tr><tr><td>——</td><td>EW-EEF 1.6-20 x 2</td><td>——</td><td>PF-S22</td><td>PF-S22</td><td>MM1-A</td><td>E-25</td><td>E-25</td></tr><tr><td>——</td><td>EW-EEF 1.6-30 + 1.6-20</td><td>——</td><td>PF-S22</td><td>PF-S22</td><td>MM1-A</td><td>E-25</td><td>E-25</td></tr><tr><td>——</td><td>EW-EEF 1.6-30 x 2</td><td>——</td><td>PF-S28</td><td>PF-S28</td><td>MM1-A</td><td>E-31</td><td>E-31</td></tr><tr><td>——</td><td>EW-EEF 2.0-20</td><td>——</td><td>PF-S16</td><td>PF-S16</td><td>MM1-A</td><td>E-19</td><td>E-19</td></tr><tr><td>——</td><td>EW-EEF 1.6-30 (10:E)</td><td>——</td><td>PF-S22</td><td>PF-S22</td><td>MM1-A</td><td>E-25</td><td>E-25</td></tr><tr><td>——</td><td>EW-EEF 1.6-20 x 2 (10:E)</td><td>——</td><td>PF-S22</td><td>PF-S22</td><td>MM1-A</td><td>E-25</td><td>E-25</td></tr><tr><td>——</td><td>EW-EEF 2.0-30 (10:E)</td><td>——</td><td>PF-S22</td><td>PF-S22</td><td>MM1-A</td><td>E-25</td><td>E-25</td></tr></table>				記 号	ケーブル・電線	配 管						二重天井内	壁内保護管	コンクリート打込部	屋内露出部 (室内)	屋内露出部 (その他)	屋外露出部	——	EW-EEF 1.6-20	——	PF-S16	PF-S16	MM1-A	E-19	E-19	——	EW-EEF 1.6-30	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25	——	EW-EEF 1.6-20 x 2	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25	——	EW-EEF 1.6-30 + 1.6-20	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25	——	EW-EEF 1.6-30 x 2	——	PF-S28	PF-S28	MM1-A	E-31	E-31	——	EW-EEF 2.0-20	——	PF-S16	PF-S16	MM1-A	E-19	E-19	——	EW-EEF 1.6-30 (10:E)	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25	——	EW-EEF 1.6-20 x 2 (10:E)	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25	——	EW-EEF 2.0-30 (10:E)	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25
記 号	ケーブル・電線	配 管																																																																																																																																																																	
		二重天井内	壁内保護管	コンクリート打込部	屋内露出部 (室内)	屋内露出部 (その他)	屋外露出部																																																																																																																																																												
——	1.6 x 2	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-19	E-19	E-19																																																																																																																																																												
——	1.6 x 3	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-19	E-19	E-19																																																																																																																																																												
——	1.6 x 4	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-25	E-25	E-25																																																																																																																																																												
——	2.0 x 2	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-19	E-19	E-19																																																																																																																																																												
——	2.0 x 2 E2.0	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-19	E-19	E-19																																																																																																																																																												
——	2.0 x 4 E2.0	PF-S22	PF-S22	PF-S22	E-25	E-25	E-25																																																																																																																																																												
記 号	ケーブル・電線	配 管																																																																																																																																																																	
		二重天井内	壁内保護管	コンクリート打込部	屋内露出部 (室内)	屋内露出部 (その他)	屋外露出部																																																																																																																																																												
——	EW-EEF 1.6-20	——	PF-S16	PF-S16	MM1-A	E-19	E-19																																																																																																																																																												
——	EW-EEF 1.6-30	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25																																																																																																																																																												
——	EW-EEF 1.6-20 x 2	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25																																																																																																																																																												
——	EW-EEF 1.6-30 + 1.6-20	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25																																																																																																																																																												
——	EW-EEF 1.6-30 x 2	——	PF-S28	PF-S28	MM1-A	E-31	E-31																																																																																																																																																												
——	EW-EEF 2.0-20	——	PF-S16	PF-S16	MM1-A	E-19	E-19																																																																																																																																																												
——	EW-EEF 1.6-30 (10:E)	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25																																																																																																																																																												
——	EW-EEF 1.6-20 x 2 (10:E)	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25																																																																																																																																																												
——	EW-EEF 2.0-30 (10:E)	——	PF-S22	PF-S22	MM1-A	E-25	E-25																																																																																																																																																												
※1 男子トイレ トイレ改修に伴う照明設備の撤去。 ※2 女子トイレ トイレ改修に伴う照明設備の撤去。				<p>注記1) 撤去工事概要</p> <ul style="list-style-type: none">・図中に於いて撤去を示す機器は全て撤去とする。・機器撤去に伴い不要となる配線、配管は原則として全て撤去とする。・撤去工事に於いて、事前に工事前施工調査を行い既設設備の状況を把握した上で施工するものとする。・図中明記無き場合でも改修工事に於いて不要となる機器は監督員と協議の上、原則撤去処分とする。・撤去後再利用する機器は、清掃及び絶縁測定の上、良品のみ使用する。 但し、機器品質の良否判定は、監督員の指示に従う。・撤去後、施設引き渡しとする機器は、清掃及び絶縁測定の上、リストを作成の上、引き渡しとする。 <p>注記2) 撤去工事区分</p> <ul style="list-style-type: none">・機器撤去 : 本工事・二重天井内配管配線: 建築工事 (天井撤去に伴う部分)・二重天井内配管配線: 本工事 (天井撤去無き部分)・壁内配管配線 : 建築工事 (壁撤去に伴う部分)・壁内配管配線 : 本工事 (壁撤去無き部分) ※配線: 引抜き、配管: 現状のまま廃止 <p>撤去工事 凡例</p> <ul style="list-style-type: none">—— 配線、配管 配管現状のままを示す。×× 配線: 撤去、配管: 撤去又は現状のまま廃止を示す。⊕⊕ 配線: 撤去、配管: 再利用を示す。□ 機器 現状のままを示す。⊗ 撤去 機器を示す。⊗ 取外し (再利用) 機器を示す。 <p>凡 例</p> <table><tr><td>⊙J</td><td>ジョイントボックス</td><td>0B102×54 (ブランクカバー共)</td></tr><tr><td>□ NP(K)</td><td>ノズルプレート (角型)</td><td></td></tr><tr><td>□ KP(K)</td><td>カバープレート (角型)</td><td></td></tr><tr><td>□ WP</td><td>防雨入線カバー</td><td></td></tr><tr><td>⊘</td><td>防火区画貫通部を示す。(注記2参照)</td><td></td></tr></table>				⊙J	ジョイントボックス	0B102×54 (ブランクカバー共)	□ NP(K)	ノズルプレート (角型)		□ KP(K)	カバープレート (角型)		□ WP	防雨入線カバー		⊘	防火区画貫通部を示す。(注記2参照)		※1 男子トイレ トイレ改修に伴う照明設備の新設。 ※2 女子トイレ トイレ改修に伴う照明設備の新設。																																																																																																																																												
⊙J	ジョイントボックス	0B102×54 (ブランクカバー共)																																																																																																																																																																	
□ NP(K)	ノズルプレート (角型)																																																																																																																																																																		
□ KP(K)	カバープレート (角型)																																																																																																																																																																		
□ WP	防雨入線カバー																																																																																																																																																																		
⊘	防火区画貫通部を示す。(注記2参照)																																																																																																																																																																		
改修前		東側 2階 トイレ コンセント設備改修図 1/100		改修前		凡例等		改修後		凡例等																																																																																																																																																									
				<p>凡 例</p> <table><tr><td>□EH-1</td><td>電気暖房機</td><td>取外し: 機械設備工事</td><td>1φ200V 0.500kW</td></tr><tr><td>□EH-2</td><td>電気暖房機 (コーナー型)</td><td>取外し: 機械設備工事</td><td>1φ200V 1.500kW</td></tr><tr><td>□EH-3</td><td>電気暖房機 (コーナー型)</td><td>取外し: 機械設備工事</td><td>1φ200V 1.200kW</td></tr><tr><td>□EH-4</td><td>電気暖房機</td><td>取外し: 機械設備工事</td><td>1φ200V 1.250kW</td></tr><tr><td>□EH-7</td><td>電気暖房機 (コーナー型)</td><td>取外し: 機械設備工事</td><td>1φ200V 1.000kW</td></tr></table> <table><tr><td>⊗</td><td>換気扇</td><td>撤去 : 機械設備工事</td><td></td></tr><tr><td>⊗</td><td>ダクト換気扇</td><td>撤去 : 機械設備工事</td><td></td></tr></table> <table><tr><td>□ NP(K)</td><td>ノズルプレート (角型)</td><td></td></tr><tr><td>□ KP(K)</td><td>カバープレート (角型)</td><td></td></tr></table> <ul style="list-style-type: none">● 埋込スイッチ (1P15A×1)● L 埋込スイッチ (1P 4A×1) L付● RAS 熱線センサ付自動スイッチ 壁付型 換気扇連動型 <table><tr><td>①</td><td>埋込コンセント (2P15A×1)</td><td></td></tr><tr><td>②</td><td>埋込コンセント (2P15A×2)</td><td></td></tr><tr><td>① ET</td><td>埋込コンセント (2P15A×1) ET付</td><td></td></tr><tr><td>① 2ET</td><td>埋込コンセント (2P15A×2) ET付</td><td></td></tr></table> <p>★ ケーブル引下げ部を1種金属線び (MM1-A) で保護を示す ■ ケーブル引下げ部を硬質ビニル電線管 (VE-16) で保護を示す</p>				□EH-1	電気暖房機	取外し: 機械設備工事	1φ200V 0.500kW	□EH-2	電気暖房機 (コーナー型)	取外し: 機械設備工事	1φ200V 1.500kW	□EH-3	電気暖房機 (コーナー型)	取外し: 機械設備工事	1φ200V 1.200kW	□EH-4	電気暖房機	取外し: 機械設備工事	1φ200V 1.250kW	□EH-7	電気暖房機 (コーナー型)	取外し: 機械設備工事	1φ200V 1.000kW	⊗	換気扇	撤去 : 機械設備工事		⊗	ダクト換気扇	撤去 : 機械設備工事		□ NP(K)	ノズルプレート (角型)		□ KP(K)	カバープレート (角型)		①	埋込コンセント (2P15A×1)		②	埋込コンセント (2P15A×2)		① ET	埋込コンセント (2P15A×1) ET付		① 2ET	埋込コンセント (2P15A×2) ET付						<p>注記1) 上記に於いて屋内露出配管となる部分は 室内: 1 種金属線び (MM1-A)、その他: 金属製電線管 (E管) とする。 注記2) 防火区画等の配管貫通部は「金属製電線管で保護」又は「国土交通大臣認定工法」による措置を行う事とする。 注記3) コンクリート躯体内等保護必要箇所の配線は PF-S管にて保護とする。 注記4) 露出配管 (金属製電線管) は指定色塗装とする。 注記5) 機器及び器具の取付位置、高さ等については、施工時再度打合せの上、施工する事。</p> <p>改修工事 凡例</p> <ul style="list-style-type: none">—— 今回工事 配線、配管を示す。-----<キ>----- 既設 配線、配管を示す。□ 今回工事 機器を示す。⊘ 既設 機器を示す。□ キ 取外し既設機器 再取付を示す。□ キ接続 既設配線に接続を示す。⊘ キ接続 既設品に新設配線接続を示す。 <p>凡 例</p> <table><tr><td>⊙J</td><td>ジョイントボックス</td><td>0B102×54 (ブランクカバー共)</td></tr><tr><td>□ NP(K)</td><td>ノズルプレート (角型)</td><td></td></tr><tr><td>□ KP(K)</td><td>カバープレート (角型)</td><td></td></tr><tr><td>□ WP</td><td>防雨入線カバー</td><td></td></tr><tr><td>⊘</td><td>防火区画貫通部を示す。(注記2参照)</td><td></td></tr></table> <table><tr><td>□EH-1</td><td>電気暖房機</td><td>納入・取付 : 機械設備工事</td><td>1φ200V 0.500kW</td></tr><tr><td>□EH-2</td><td>電気暖房機</td><td>納入・取付 : 機械設備工事</td><td>1φ200V 1.000kW</td></tr><tr><td>□EH-3</td><td>電気暖房機</td><td>納入・取付 : 機械設備工事</td><td>1φ200V 1.375kW</td></tr><tr><td>□ (AP)</td><td>小便器自動洗浄器</td><td>納入・取付 : 機械設備工事</td><td></td></tr><tr><td>⊗</td><td>換気扇</td><td>納入・取付 : 機械設備工事</td><td></td></tr><tr><td>⊗</td><td>ダクト換気扇</td><td>納入・取付 : 機械設備工事</td><td></td></tr></table> <table><tr><td>● RAS-W</td><td>熱線センサ付自動スイッチ 天井付型 親子式・縦機 明るさセンサ付 広角検知型</td><td>MODEL) WTK24818</td></tr><tr><td>● RAS-S</td><td>熱線センサ付自動スイッチ 天井付型 親子式・子機 広角検知型</td><td>MODEL) WTK29129</td></tr><tr><td>● RAS-FW</td><td>熱線センサ付自動スイッチ 天井付型 親子式・子機 換気扇連動端子付 周欠運転</td><td>MODEL) WTK2933K</td></tr><tr><td>● RAS-T</td><td>熱線センサ付自動スイッチ 天井付型 換気扇連動機能付 明るさセンサ付</td><td>MODEL) WTK2614K</td></tr><tr><td>● 2-SL</td><td>同上 (自、切、手) 切替スイッチ 2回路型 P: ガードプレート 取付高: FL+1800</td><td>MODEL) WTK5822W</td></tr></table> <table><tr><td>①</td><td>埋込コンセント (2P15A×1)</td><td></td></tr><tr><td>②</td><td>埋込コンセント (2P15A×2)</td><td></td></tr><tr><td>① EET</td><td>埋込コンセント (2P15A×1) E 櫃・ET付 手洗自動水栓用</td><td></td></tr><tr><td>① 2EET</td><td>埋込コンセント (2P15A×2) E 櫃・ET付 ウォシュレット用</td><td></td></tr></table> <p>★ ケーブル引下げ部を1種金属線び (MM1-A) で保護を示す (今回工事) ▲ 既設コンクリート壁 (ブロック壁含む) 貫通箇所を示す</p> <p>⊘ 新設天井点検口 (建築工事)</p>				⊙J	ジョイントボックス	0B102×54 (ブランクカバー共)	□ NP(K)	ノズルプレート (角型)		□ KP(K)	カバープレート (角型)		□ WP	防雨入線カバー		⊘	防火区画貫通部を示す。(注記2参照)		□EH-1	電気暖房機	納入・取付 : 機械設備工事	1φ200V 0.500kW	□EH-2	電気暖房機	納入・取付 : 機械設備工事	1φ200V 1.000kW	□EH-3	電気暖房機	納入・取付 : 機械設備工事	1φ200V 1.375kW	□ (AP)	小便器自動洗浄器	納入・取付 : 機械設備工事		⊗	換気扇	納入・取付 : 機械設備工事		⊗	ダクト換気扇	納入・取付 : 機械設備工事		● RAS-W	熱線センサ付自動スイッチ 天井付型 親子式・縦機 明るさセンサ付 広角検知型	MODEL) WTK24818	● RAS-S	熱線センサ付自動スイッチ 天井付型 親子式・子機 広角検知型	MODEL) WTK29129	● RAS-FW	熱線センサ付自動スイッチ 天井付型 親子式・子機 換気扇連動端子付 周欠運転	MODEL) WTK2933K	● RAS-T	熱線センサ付自動スイッチ 天井付型 換気扇連動機能付 明るさセンサ付	MODEL) WTK2614K	● 2-SL	同上 (自、切、手) 切替スイッチ 2回路型 P: ガードプレート 取付高: FL+1800	MODEL) WTK5822W	①	埋込コンセント (2P15A×1)		②	埋込コンセント (2P15A×2)		① EET	埋込コンセント (2P15A×1) E 櫃・ET付 手洗自動水栓用		① 2EET	埋込コンセント (2P15A×2) E 櫃・ET付 ウォシュレット用		工事名 朝日・高根義務教育学校 (仮称) 整備工事 (トイレ改修) 図 名 東側 2階 トイレ 電気設備改修図 縮 尺 1/100 番 号 48 枚の内 33 号 設 計 年月日 令和8年 3月 設 計 有限会社アプ・デザイン 一級建築士 大臣登録 第284116号 栗本智秀 高 山 市																																			
□EH-1	電気暖房機	取外し: 機械設備工事	1φ200V 0.500kW																																																																																																																																																																
□EH-2	電気暖房機 (コーナー型)	取外し: 機械設備工事	1φ200V 1.500kW																																																																																																																																																																
□EH-3	電気暖房機 (コーナー型)	取外し: 機械設備工事	1φ200V 1.200kW																																																																																																																																																																
□EH-4	電気暖房機	取外し: 機械設備工事	1φ200V 1.250kW																																																																																																																																																																
□EH-7	電気暖房機 (コーナー型)	取外し: 機械設備工事	1φ200V 1.000kW																																																																																																																																																																
⊗	換気扇	撤去 : 機械設備工事																																																																																																																																																																	
⊗	ダクト換気扇	撤去 : 機械設備工事																																																																																																																																																																	
□ NP(K)	ノズルプレート (角型)																																																																																																																																																																		
□ KP(K)	カバープレート (角型)																																																																																																																																																																		
①	埋込コンセント (2P15A×1)																																																																																																																																																																		
②	埋込コンセント (2P15A×2)																																																																																																																																																																		
① ET	埋込コンセント (2P15A×1) ET付																																																																																																																																																																		
① 2ET	埋込コンセント (2P15A×2) ET付																																																																																																																																																																		
⊙J	ジョイントボックス	0B102×54 (ブランクカバー共)																																																																																																																																																																	
□ NP(K)	ノズルプレート (角型)																																																																																																																																																																		
□ KP(K)	カバープレート (角型)																																																																																																																																																																		
□ WP	防雨入線カバー																																																																																																																																																																		
⊘	防火区画貫通部を示す。(注記2参照)																																																																																																																																																																		
□EH-1	電気暖房機	納入・取付 : 機械設備工事	1φ200V 0.500kW																																																																																																																																																																
□EH-2	電気暖房機	納入・取付 : 機械設備工事	1φ200V 1.000kW																																																																																																																																																																
□EH-3	電気暖房機	納入・取付 : 機械設備工事	1φ200V 1.375kW																																																																																																																																																																
□ (AP)	小便器自動洗浄器	納入・取付 : 機械設備工事																																																																																																																																																																	
⊗	換気扇	納入・取付 : 機械設備工事																																																																																																																																																																	
⊗	ダクト換気扇	納入・取付 : 機械設備工事																																																																																																																																																																	
● RAS-W	熱線センサ付自動スイッチ 天井付型 親子式・縦機 明るさセンサ付 広角検知型	MODEL) WTK24818																																																																																																																																																																	
● RAS-S	熱線センサ付自動スイッチ 天井付型 親子式・子機 広角検知型	MODEL) WTK29129																																																																																																																																																																	
● RAS-FW	熱線センサ付自動スイッチ 天井付型 親子式・子機 換気扇連動端子付 周欠運転	MODEL) WTK2933K																																																																																																																																																																	
● RAS-T	熱線センサ付自動スイッチ 天井付型 換気扇連動機能付 明るさセンサ付	MODEL) WTK2614K																																																																																																																																																																	
● 2-SL	同上 (自、切、手) 切替スイッチ 2回路型 P: ガードプレート 取付高: FL+1800	MODEL) WTK5822W																																																																																																																																																																	
①	埋込コンセント (2P15A×1)																																																																																																																																																																		
②	埋込コンセント (2P15A×2)																																																																																																																																																																		
① EET	埋込コンセント (2P15A×1) E 櫃・ET付 手洗自動水栓用																																																																																																																																																																		
① 2EET	埋込コンセント (2P15A×2) E 櫃・ET付 ウォシュレット用																																																																																																																																																																		

●一般社油事項

③2 . 鋼管用伸縮管継手
③3 . 防振吊り金物
及び防振支持金物
③4 . 保温工事

・ ベローズ形 ・ スリーブ形
図示の位置に取り付ける。

1) 標準仕様書第2編3章1節によるほか次による,ただし各工事種目で別に指定されたものは除く。
・ 多湿箇所 室 名 :
・ 共同溝内 ダクト : 配管 :
2) 保温の種類(下記表の他は標準仕様書による)
 保温材料の種類： (イ)ロックウール保温材料 (ロ)グラスウール保温材料 (ハ)ポリスチレンフォーム保温材料

種 別 \ 仕様区分	衛 生 設 備		空 調 設 備					
	給水管	排水管	給湯管	冷媒管	ドレン管	長方形ダクト	スパイラルダクト	
屋内露出部								
機械室等								
天井内・壁内等	c・ロ・VII	c・ロ・VII						
床下等								
屋外露出等								
土間								

③5 . 塗 装

③6 . はつり

③7 . 天井仕上区分
③8 . 他工事又は他工種
とのとりあい

③9 . 電線類

40 その他

・ 保温無し屋内露出の配管及びダクトは塗装を行う。(ただし、機械室内及び屋上は除く)
・
既存のコンクリート床、壁等の配管貫通部の穴開けは、図面に特記のない場合はダイヤモンドカッターによる。
穴開けを行う際は、電磁誘導等の機器で鉄筋探査を行う。
()書きの室名は直天井を示し、その他は二重天井を示す。
図面に特記なき場合は、「工事区分表」による。

電線及びEMケーブルの規格は標準仕様書第4編1．5．1表4、1．11による。
電線類は、EMケーブルを使用する。(機器、盤類を除いてもよい)
屋外設置のマノホール類には用途名を入れる。
屋外で使用する鋼材等は、()溶融亜鉛めっき仕上げ ・ ステンレス鋼材)とする。

●改修関係事項

① . 既設との取合い
② . 施工調査

③ . 仮設囲仕切
④ . 養 生
⑤ . 既設ダクトの再利用

⑥ . 非破壊検査

⑦ . 試 験
⑧ . あと施工アンカー

⑨ . 撤去工事

10 . 冷媒（フロン類）
の回収

1) 本工事施工に伴う既設設備の軽微な加工改造は、本工事とする。
2) 撤去及び取壊し工事は、既存設備の概要を充分に調査・把握・検討した後着工する事。
事前調査 ○ 本工事 ・ 別途
 調査項目 ○ 既存資料調査
 調査範囲・方法 ・ 図示 ○ 工事範囲
仮設囲仕切は、改修標準仕様書第1編2．2．3による。種別(・ A種 ・ B種 ・ C種)
既存部分の養生は、改修標準仕様書第1編3章による。
改修標準仕様書第3編2．2．8「既設ダクトの再利用」による。
改修標準仕様書第3編2．2．9「ダクト清掃」を ・ 行う ・ 行わない
放射線透過検査等による埋設物の調査は(・ 要 ・ 不要)とする。
範囲は監督職員の指示による。なお、検査費は別途とする。
1) 各種配管の試験は、新設配管に適用する。
2) 新設配管は、既設配管との接続前に試験を行う。
改修標準仕様書第2編5．1．3「インサート及びアンカー」による。
下記の試験を行う場合には、範囲は監督員と協議による。
○ アンカー引抜試験(・ 性能確認試験 ○ 施工後確認試験)
撤去する配管(断熱材被覆銅管を含む)、ダクト等の保温は分離する。
撤去する配管、ダクト等の支持金物、吊りボルト等は本工事にて撤去する。
石綿含有分析調査 ・ 本工事 ・ 別途工事
石綿撤去方法 ・ 本工事(・ 図示による) ・ 別途工事
業者用冷凍空調機器の撤去に伴う冷媒の回収方法は、改修標準仕様書第3編2．4．3により、次の書類の写しを監督員に提出する。
・ 冷媒充填・回収証明書 ・ 特定家庭用機器廃棄物管理票(家電リサイクル券)
撤去する前にフロンを屋外側ユニットに集める作業(ポンプダウン)を行う。
パッケージ形空気調和機の移設等により、冷媒の回収・再充填が必要となる場合においては、上記に準じて冷媒の大気中への放出を防止する措置を講じること。

●暖房設備

① . 設計温湿度

② . ばいじん量測定口
③ . ばい煙濃度計取付座
④ . ダクト

⑤ . チャンバー

⑥ . ダンパー

⑦ . 風量測定口
⑧ . 配管材料

⑨ . 弁 類

10 . 温度計・圧力計

① . 設計温湿度

② . ばいじん量測定口
③ . ばい煙濃度計取付座
④ . ダクト

⑤ . チャンバー

⑥ . ダンパー

⑦ . 風量測定口
⑧ . 配管材料

⑨ . 弁 類

10 . 温度計・圧力計

	外 気				屋内(調整目標値)			
	一 般 系 統		一 般 系 統		一 般 系 統		凍結防止系統	
	温度(DB)	湿度(RH)	温度(DB)	湿度(RH)	温度(DB)	湿度(RH)	温度(DB)	湿度(RH)
夏季	34.4℃	45.1%	℃	%	28.0℃	(50)%	℃	%
冬季	-7.6℃	82.6%	℃	%	19.0℃	(40)%	5.0℃	%

設ける(測定口は80mm以上とし、取り付け箇所は煙道の直縁部とする)
・ 設ける ・ 設けない
・ 低圧ダクト ・ コーナーボルト工法(長辺の長さが1，500mm以下の部分)
 ・ アングルフワンジ工法
・ 高圧1ダクト(範囲は図示による。)
1) 内貼りを施すチャンバーの表示寸法は外法を示す。
2) 空気調和機に取り付けるサブライチャンバー、レタンチャンバー及びダクト系で消音内貼したチャンバーには内貼したチャンバーには点検口を設置し、寸法は図示による。
3) 外壁に面するガラリに直接取り付けるチャンバー及びホッパーは雨水の滞留のないように施工する。
1) 防煙ダンパー 復旧方式(・ 遠隔(定格入力はDC24V 0.7A以下) ・)
2) ピストンダンパー 復旧方式(・ 遠隔 ・)
図示の位置に取り付ける。
1) 冷温水管 ・ 配管用炭素鋼鋼管(白) ・
 ・ 架橋ポリエチレン管(20A以下)
2) 冷却水管 ・ 配管用炭素鋼鋼管(白) ・
3) 空調用排水管 ・ 配管用炭素鋼鋼管(白)※屋外露出部 ・
 ・ 硬質ポリ塩化ビニル管
4) 冷媒管 ・ 断熱材被覆銅管(難燃性)
5) 膨張管、空気抜き管及び膨張タンクよりボイラー等への補給水管は配管用炭素鋼鋼管(白)とする。
6) 加温用給水管 ・ ステンレス鋼管 ・ ポリ粉体鋼管(PA又はPB)
 ・ 塩ビライニング鋼管(VA又はVB)
7) 蒸気管 給気管 ・ 配管用炭素鋼鋼管(黒) ・
 ・ 圧力配管用炭素鋼鋼管(黒)Sch40
 ・ 圧力配管用炭素鋼鋼管(黒)Sch80
 ・ 配管用炭素鋼鋼管(黒) ・ ポリエチレン被覆鋼管 ・ 灯油用被覆鋼管
1) 冷温水コイル廻り(標準図)の弁は(・ 仕切弁 ・ バタフライ弁)とする。
2) 蒸気加熱コイル廻り(標準図)の弁は仕切弁とする。
3) ファンコイルユニットと冷温水管の接続部(往・還)には、ボール弁を取付ける。
また、ファンコイルユニットには、(・ 流量調整弁 ・ 定流量弁)を設置する。
下記の表に○をつけた箇所に設置する。なお円形指示計は100mmφ以上とする。

機材名	計測部位	温度計の種類	温度計		圧力計	
			入口側	出口側	入口側	出口側
冷温水機	冷温水	円形指示計	－	－	－	－
冷凍機	冷却水	円形指示計	－	－	－	－
パッケージ形 空気調和機	サブライチャンバー レタンチャンバー	円形指示計 円形指示計	－	－	－	－
ユニット形 空気調和機	冷温水 サブライチャンバー レタンチャンバー	円形指示計 円形指示計	－	－	－	－
熱交換器	防振支持の機器	円形指示計	－	－	－	－
ヘッダー	水槽類	円形指示計	－	－	－	－

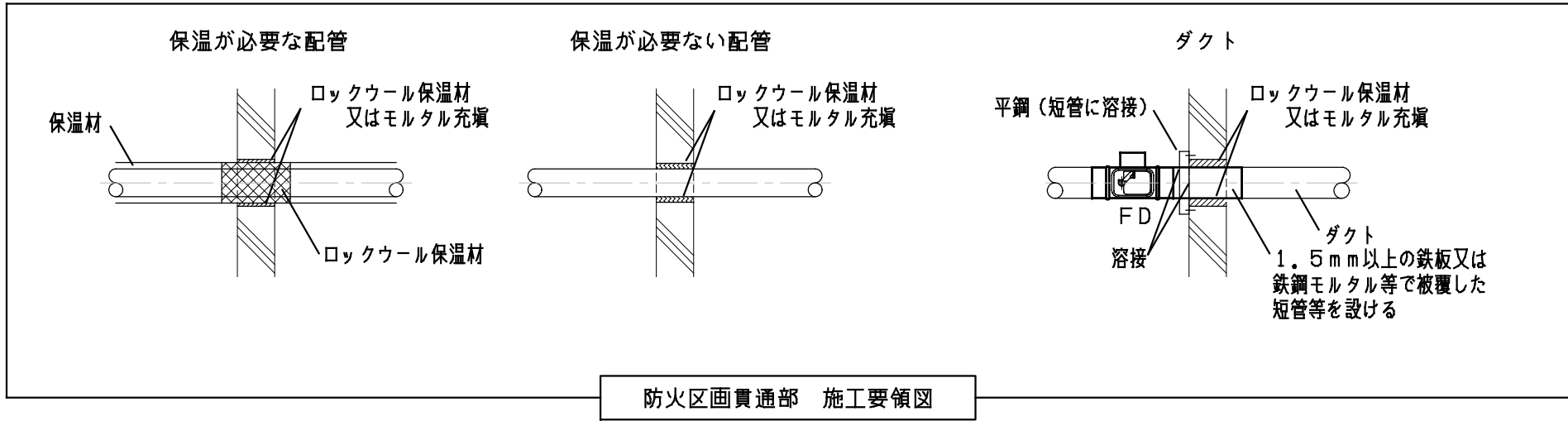
瞬間流量計はピトー管方式によるもので、止水コック付とし、図示の位置に取り付ける。
なお瞬間流量計の形式は、(・ 固定式 ・ 着脱式)とする。
着脱式の場合、(40A 個 100A 個)を付属する。
制御盤には(・ 給油ポンプ制御 ・ 返油ポンプ制御 ・ 漏えい検知警報 ・ 満油警報 ・ 減油警報 ・ 遠隔警報
 ・ 電磁弁制御)の端子を設ける。
なお、フロートスイッチ部と制御盤間の配管配線は製造者の標準仕様とする。
また、フロートスイッチ部はステンレス鋼製(油面検出部)とする。
標準仕様書第2編3．1．4によるほか、次による。
・ 膨張管及び膨張タンクよりボイラー等への補給

D. 高 山 市 特 記 事 項 （項目は○印内に数字のあるものを適用する。）

- ① 下請契約について
本工事において、下請契約を締結する場合には、「高山市公契約条例」（平成30年4月1日施行）に基づき、当該契約の相手方を高山市内に本店（建設業法（昭和24年法律第100号）に規定する主たる営業所含む。）を有する者の中から選定するよう努めること。
下請け業者の選定に当たっては高山市入札参加資格停止の処置がされていないこと。
- ② 使用資材について
本工事において、工事材料に係る納入契約を締結する場合には、「高山市公契約条例」（平成30年4月1日施行）に基づき、当該契約の相手方は、高山市内に本店を有する者の中から選定するよう努めるとともに、調達する工事材料は高山市内での生産品（高山市内での生産のないものにあつては、岐阜県産）を選定するよう努めること。
- ③ 実施状況の提出について
受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫や技術力に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目について、工事完了までに所定の様式により提出することができる。
- ④ 工事着手前協議について
1）本工事の受注者は、契約後1～2週間以内に設計書内容等について、監督員と工事着手前協議を行うこと。
2）協議にあたっては、別に定める「施工打ち合わせ記録簿」に協議事項を記入し、打ち合わせに持参すること。なお、協議日の設定については、受注者側が事前に監督員と連絡をとり設定しておくこと。
3）協議にあつては、発注者側は監督員及び担当係長又は課長、受注者側は現場代理人及び主任技術者が出席するものとする。
4）協議時、「施工打ち合わせ記録簿」の回答（その他）欄は監督員が記入し、最後に確認を行い監督員・担当係長又は課長の確認印を押印し、写しを現場代理人（主任技術者）が受け取ること。
- ⑤ 電子メールの利用
本工事の施工中における受発注者間の情報共有は、電子メールを利用すること。運用にあたっては「電子メールを活用した情報共有における運用指針」による他、工事着手前協議時に監督員と協議の上、決定するものとする。
- ⑥ ディーゼルエンジン車両の適正燃料の使用について
1）ディーゼルエンジンを動力とする車両には、JIS規格の軽油を使用すること。
2）ディーゼルエンジンを動力とする車両の燃料検査があった場合には、協力すること。
- ⑦ 工事書類の簡素化について
1）実施にあたっては、市の基準に準じ簡素化に取り組むこと。
- ⑧ 施工中の安全確保
1）「建築基準法」「労働安全衛生法」その他関係法令等に定めるところによるほか、「建設工事公衆災害防止対策要綱建築工事編」に従うとともに「建築工事安全施工技術基準指針」を参考に施工に伴う災害及び事故の防止に努める。
2）安全委員会の組織を構成するとともに、「日常活動（安全朝礼・ミーティング・ＫＹ活動・工事打合せ等）」及び「月別行事（安全パトロール・安全協議会・安全大会等）」の実施と記録を行うこと。
- ⑨ 事故報告
工事施工中に事故が発生した場合は、直ちに監督員に通報するとともに、事故発生報告書を監督員に提出する。
- ⑩ 重点監督対象工事
当該工事が高山市重点監督対象工事となった場合は、その取扱いはによるものとする。
- ⑪ 提出書類・完成図等
高山市ホームページ上に示された書類とし、監督員協議によりその一部を省略することができる。
・ 作成する ・ 作成しない
・ 完成図 提出部数 各2部（A2各2部 製本及び電子媒体（ＣＤ－Ｒ））
・ 施工計画書 提出部数 各1部
・ 施工図 提出部数 各1部
・ 保全に関する資料 提出部数 各1部
発注図としてＣＡＤ製図基準に基づいたＣＡＤデータの貸与を受けた場合は、完成図をＣＡＤデータで納品すること。なお、完成図として提出する図面については、監督員の指示によるものとする。
12. 写真等
（1）工事写真
・ 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「営繕工事写真撮影要領（令和5年版）・同解説 工事写真の撮り方（建築設備編）」による他、監督員の指示により撮影し提出する。
（2）完成写真
下記のを監督職員に提出する。ただし、原版は撮影業者の保管とする。
- | 15A～80A | 撮影箇所数 | 提出部数 | 原版の大きさ（mm） |
|---|--------------------------|------|--------------------------|
| ・ カラー
・ キャピネ版
・ ベタ焼
（他に外観正面1カットのみ5枚（カラーキャピネ版）提出） | 外部（ ） 内部（ ） | 2部 | ・ 100×125以上 |
| ・ カラー半切木製パネル
324×400（mm） | 外部（ ） 内部（ ）
監督員の指示による | 2部 | |
| ・ 電子データ | 外部（ ） 内部（ ） | 2部 | ・ 200万画素以上
・ 300dpi以上 |
- ⑬ 週休二日制工事の実施
・ 実施する ○ 実施しない
実施する場合は完全週休二日制工事（現場閉所）とする。詳細は「高山市発注の建設工事に係る週休二日制工事実施要領」に従うこと。
- ⑭ その他
1）本工事は学校において児童の教育活動と併行して施工をするものであるから、児童への危険防止には細心の注意を払うことはもとより、仮設並びに施工方法について、監督員及び学校関係者と充分協議の上、施工すること。
2）断水等は学校の運用に支障とならぬ様、十分な協議等を実施すること。

凡 例

記 号	名 称	新設管種	既設管種
-----	給 水 管	水道用ポリ粉体ライニング鋼管 【土間配管】 JWWAK-132 SGP-PD 【上記以外】 JWWAK-132 SGP-PB	水道用ポリ粉体ライニング鋼管 【土間配管】 JWWAK-132 SGP-PD 【上記以外】 JWWAK-132 SGP-PB
—————	排 水 管	硬質ポリ塩化ビニル管（ＶＰ）	硬質ポリ塩化ビニル管（ＶＰ）
-----	通 気 管		
⊗	洗 淨 弁		
⊗	水 栓 類		
Ⓜ	床上げ除口		
⊙	排水金具		
—既設—撤去—		既設配管切断撤去後、プラグ止め箇所を示す。	
—既設—新設— （撤去）		既設配管切断撤去後、新設配管接続箇所を示す。（改修前図では、撤去配管を示す。）	
—X—X—		既設配管切断後プラグ止め、残置配管箇所を示す。＊排水系の配管は洗浄を施す事。	



工 事 名	朝日・高根義務教育学校（仮称）整備工事（トイレ改修）			
図 名	機械設備工事特記仕様書（４）			
縮 尺	－	番 号	48 枚の内 37 号	
設 計 年月日	令和8年 3月			
設 計	有限会社アプデザイン 一級建築士 大臣登録 第284116号 栗本智秀			
高 山 市				

空調・新設 機器一覧表

記 号	名 称	仕 様	消費電力	参考品番	校舎棟								総計		
					西側						東側				
					1階			2階			1階			2階	
					多目的	女子	男子	多目的	女子	男子	男子	女子		男子	女子
FEー1	壁付換気扇	φ200x480m ³ /h、インテリア形、格子ルーバー、電気式シャッター。	1φ100V 13.5w	FYー20EE6/43	ー	1	1	ー	1	1	ー	ー	ー	ー	4
FEー2	天井換気扇	φ100x100m ³ /hx50Pa、定風量形、格子ルーバー、風圧式高気密シャッター。	1φ100V 2.8w	FYー24JDK8/83	1	ー	ー	1	ー	ー	ー	ー	ー	ー	2
FEー3	天井換気扇	φ150x200m ³ /hx50Pa、定風量形、格子ルーバー、風圧式高気密シャッター。	1φ100V 3.9w	FYー27JD8/83	ー	ー	ー	ー	ー	ー	1	1	1	1	4
EHー1	パネルヒーター	壁掛形、自然対流式、最大放熱量：1800KJ/h、サーモスタット内蔵、チャイルドロック機能、取付金具他附属品一式。	1φ200V 0.5kw	TPNー0501A	1	ー	ー	1	ー	ー	ー	ー	ー	ー	2
EHー2	パネルヒーター	壁掛形、自然対流式、最大放熱量：3600KJ/h、サーモスタット内蔵、操作部カバー・取付金具他附属品一式。	1φ200V 1.0kw	NYー1000	ー	ー	ー	ー	ー	ー	1	1	1	1	4
EHー3	パネルヒーター	壁掛形、自然対流式、最大放熱量：4950KJ/h、サーモスタット内蔵、操作部カバー・取付金具他附属品一式。	1φ200V 1.375kw	NYー1375	ー	1	1	ー	1	1	ー	ー	ー	ー	4

空調・撤去 機器一覧表

記 号	名 称	仕 様	消費電力	参考品番	校舎棟										総計
					西側						東側				
					1階			2階			1階		2階		
					多目的	女子	男子	多目的	女子	男子	男子	女子	男子	女子	
KF-1	壁付換気扇	欠番。													
KF-2	壁付換気扇	φ200x495m ³ /h。本体のみ。 ※本枠・屋外フードは再利用。	1φ100V 16w	FY-20EE2	-	1	1	-	1	1	-	-	-	-	4
KF-3	天井換気扇	φ100x85m ³ /hx50Pa。本体のみ。 ※屋外フード・排気ダクトは再利用。	1φ100V 13w	FY-24SR5	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2
KF-4	天井換気扇	φ150 x178m ³ /hx50Pa。本体のみ。 ※屋外フード・排気ダクトは再利用。	1φ100V 30w	FY-27X5	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	4
KH-1	電気暖房器	パネルヒーター。壁掛形。暖房能力：430kcal/h。附属品共。	1φ200V 0.5kw	PHS-500	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2
KH-2	電気暖房器	遠赤外線輻射式。壁掛コーナー形。暖房能力：1290kcal/h。附属品共。	1φ200V 1.5kw	SPW-1502C	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	2
KH-3	電気暖房器	遠赤外線輻射式。壁掛コーナー形。暖房能力：1032kcal/h。附属品共。	1φ200V 1.2kw	SPW-1202C	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	2
KH-4	電気暖房器	パネルヒーター。壁掛形。暖房能力：1075kcal/h。附属品共。	1φ200V 1.25kw	PZS-1250	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	2
KH-5	電気暖房器	遠赤外線輻射式。壁掛コーナー形。暖房能力：860kcal/h。附属品共。	1φ200V 1.0kw	SPW-1002C	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2

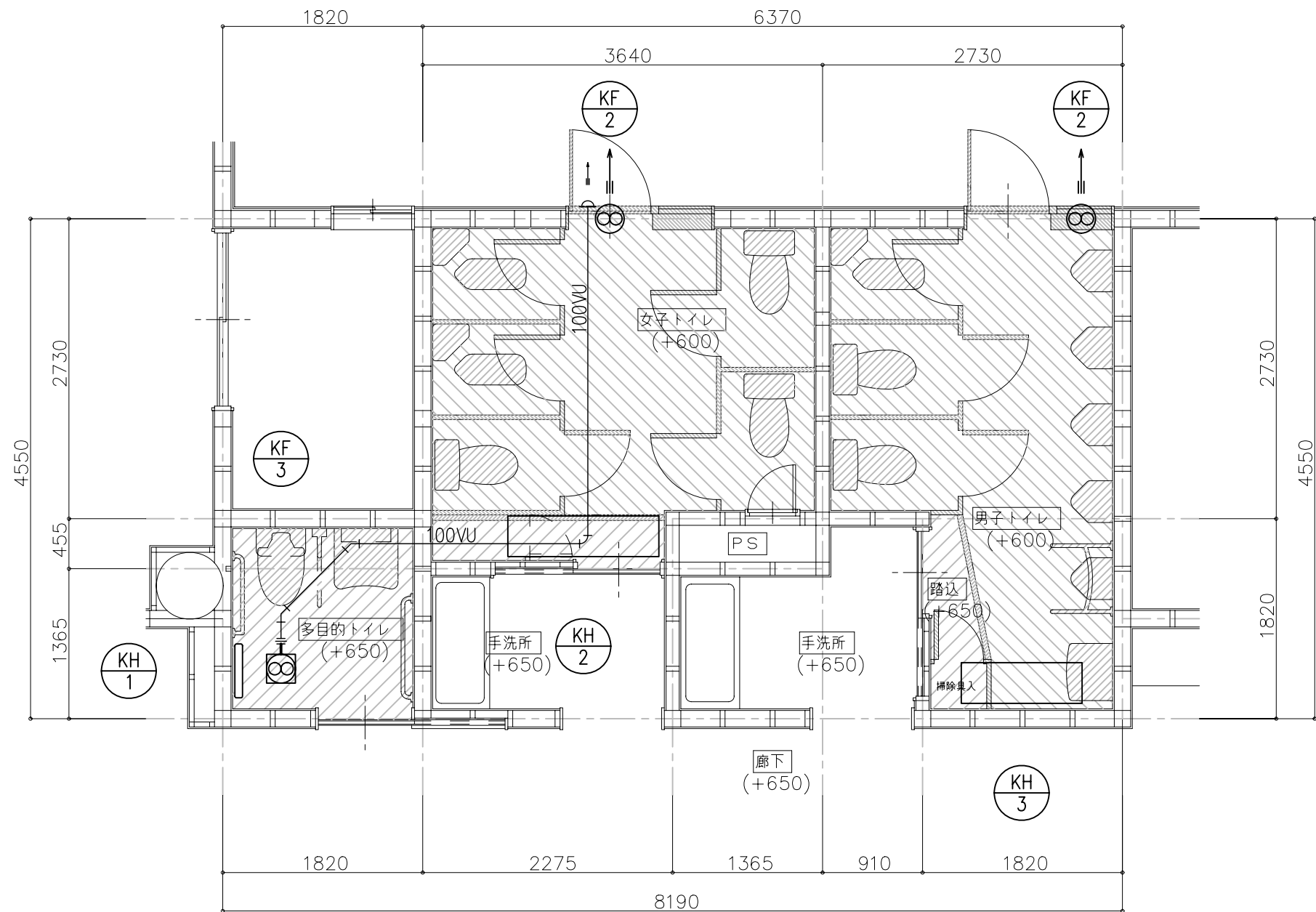
工 事 名	朝日・高根義務教育学校（仮称）整備工事（トイレ改修）			
図 名	空調 機器一覧表			
縮 尺	—	番 号	48 枚の内	38 号
設 計 年月日	令和8年 3月			
設 計	有限会社アブデザイン 一級建築士 大臣登録 第284116号 栗本智秀			
高 山 市				

衛生 機器一覧表

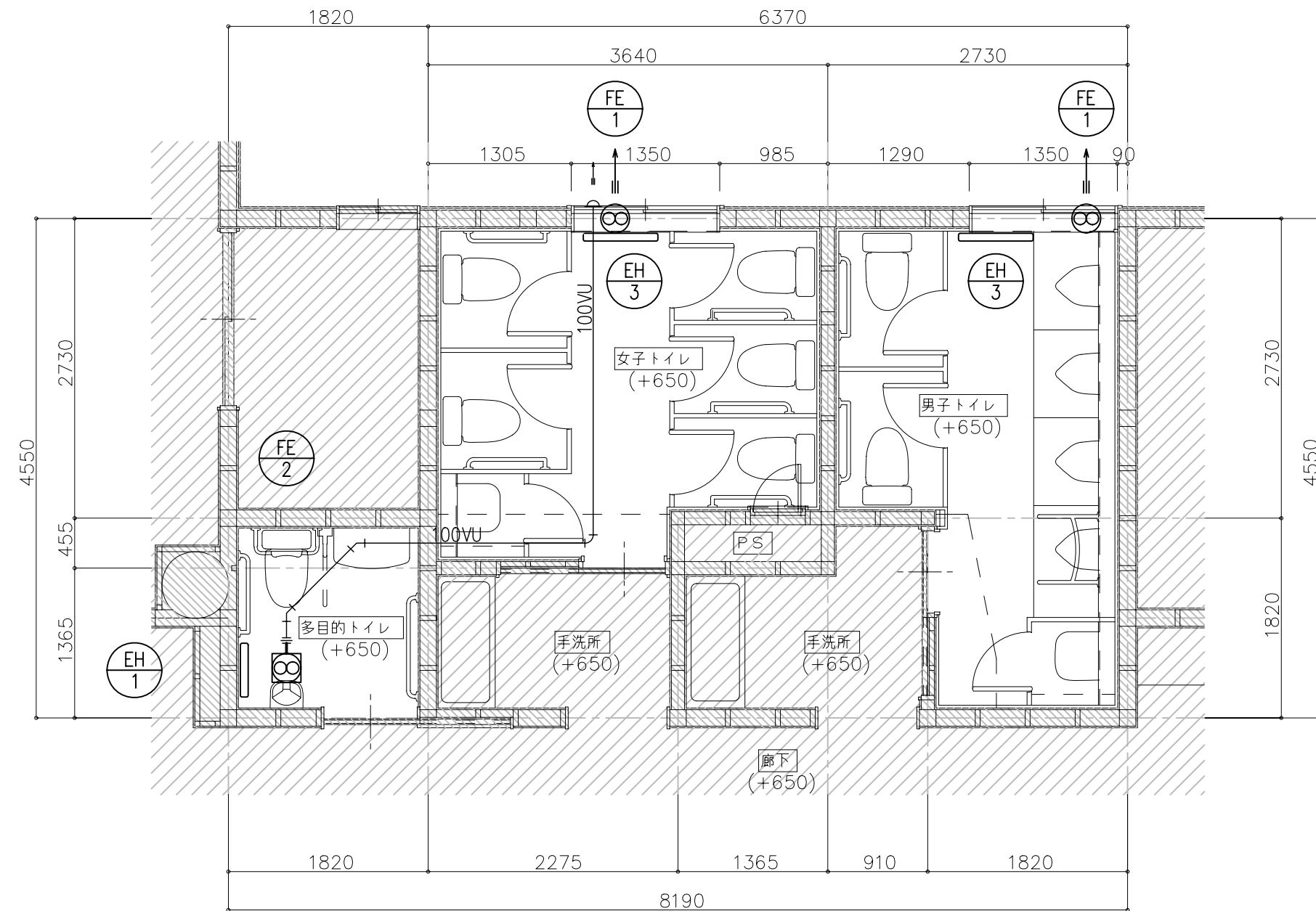
名 称	記 号	仕 様	消費電力	参考品番（TOTO）	参考品番（LIXIL）	計
腰掛便器	C-1	パブリック向け。床置床排水便器。掃除口付き。タンク式（手洗い無）。金具一式。 温水洗浄暖房便座（蓋あり・本体操作）。棚付二連紙巻器（SUS製）。	1φ100V 350w	CS597BCS, SH597BAR, TCF588, YH701。	BC-P20HUM, DT-PA250HUWCH, CF-008-1, CW-PB21-NE, CF-63HS。	20
腰掛便器	C-2	パブリック向け。床置床排水便器。掃除口付き。タンク式（手洗い無）。金具一式。 温水洗浄暖房便座（蓋なし・発電式リモコン（洗浄・操作））。棚付二連紙巻器（SUS製）。	1φ100V 350w	CS597BCS, SH597BAR, TCF5534AUY, YH701。	BC-P20HUM, DT-PA250HUWCH, CF-008-1, CW-PA21LQF-NE-R1, CF-63HS。	2
壁掛小便器	U-1	低リップ形。壁排水。節水。自動洗浄弁。排水ソケット（塩ビ管用）。	1φ100V	UFS900JS。	U-A51AP。	12
壁掛洗面器	L-1	壁掛形（オーバーフロー付）。自動単水栓（床給水・止水栓付）。排水金具（床排水）。取付金具。	1φ100V	L270D, TLE28SS1A, T6BR, TLDS2105JA, TL220D。	L-275AN, AM-300CV1, LF-105SAL, A-6224, SF-10E, KF-30DN。	2
洗面カウンター	ML-1	カウンター・洗面器：既設再利用。 水栓取替：ハンドル式→自動水栓。水石けん入れ撤去。陶器穴化粧塞ぎx2。		TLE28SS1A。	AM-300CV1。	2
多目的流し	SK-1	小形。レバー式横水栓。排水金具（壁排水）。固定金具。		SK500, T200BSQ13C, T6PMR, TL220D。	S-17, LF-7KRZ-13-U, SF-25PA, SF-10E, KF-30DN。	8
ベビーチェア	BC-1	平壁設置タイプ。		YKA15S。	AC-BK-F62。	1
背もたれ	BR-1	腰掛便器：C-2用。フレーム塗装。背もたれ：発砲ウレタン製。		EWC385CS。	KFC-271T1U2。	2
L形手摺り	TR-1	700x700x90。樹脂被覆タイプ。取付金具。		T112CL9。	20
小便器用手摺り	TR-2	600x550~600x390~470。樹脂被覆タイプ。取付金具。		T112CU22。	KF-701AEJ。	4
L形手摺り	TR-5	既設品取外・再取付。T112CL1。附属品共。		2
I形手摺り	TR-6	既設品取外・再取付。T112CH2。附属品共。		2
はね上げ手摺り	TR-7	既設品取外・再取付。T112C10。附属品共。		2
化粧鏡	M-1	欠番。				
化粧鏡	M-2	450 x 1000。取付金具。		YM512。	KF-5010AG。	2
手洗流水栓	F-1	乾電池式。壁付。		TEL20DSA。	AM-160CD。	12

工 事 名	朝日・高根義務教育学校（仮称）整備工事（トイレ改修）			
図 名	衛 生 器 具 一 覧 表			
縮 尺	—	番 号	48 枚の内	39 号
設 計 年 月 日	令和8年 3月			
設 計	有限会社アプデザイン 一級建築士 大臣登録 第284116号 栗本智秀			
高 山 市				

改修前

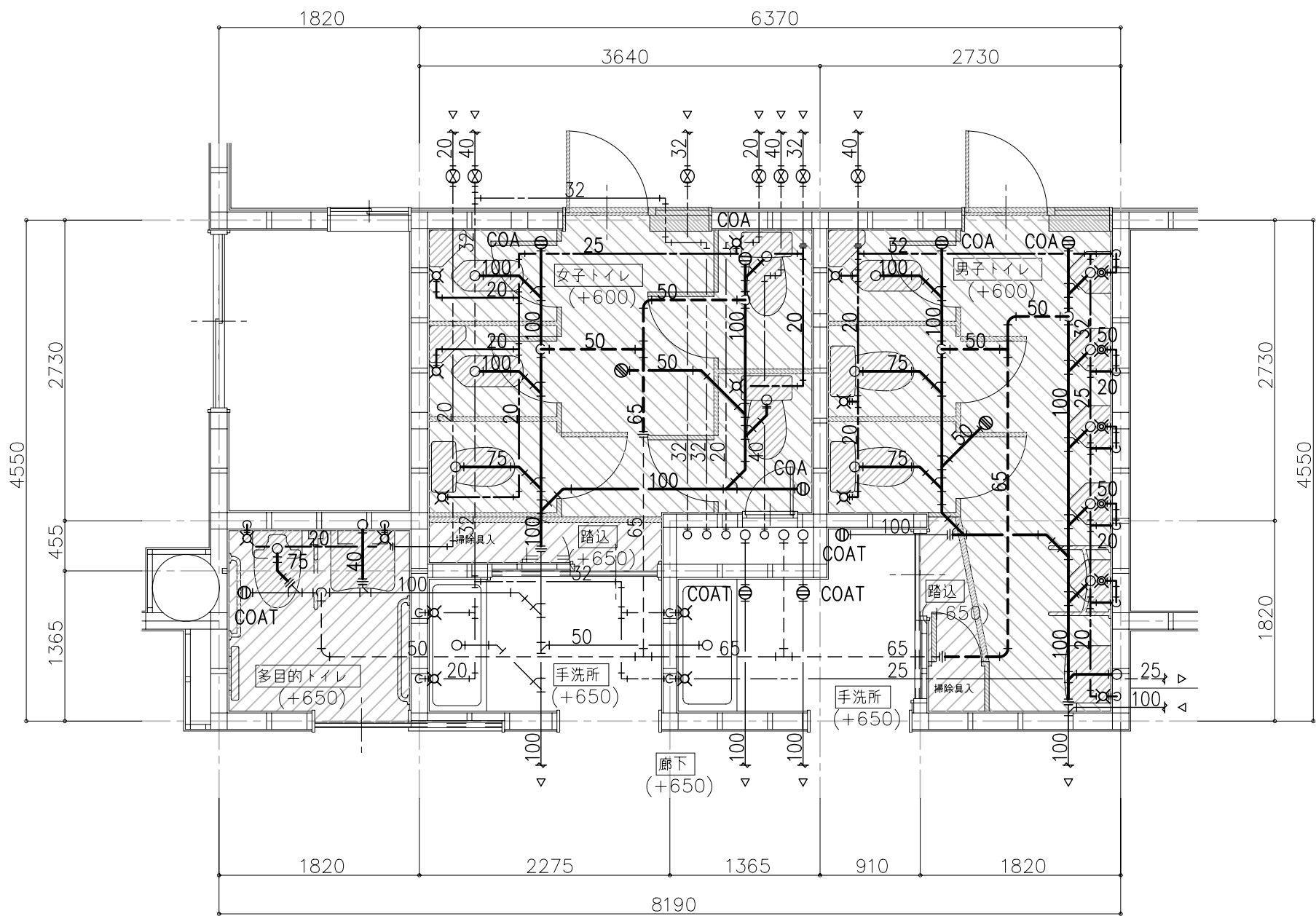


改修後



工 事 名	朝日・高根義務教育学校（仮称）整備工事（トイレ改修）			
図 名	西側1階トイレ 空調平面図			
縮 尺	1/50	番 号	48 枚の内	40 号
設 計 年月日	令和8年 3月			
設 計	有限会社アプデザイン 一級建築士 大臣登録 第284116号 栗本智秀			
高 山 市				

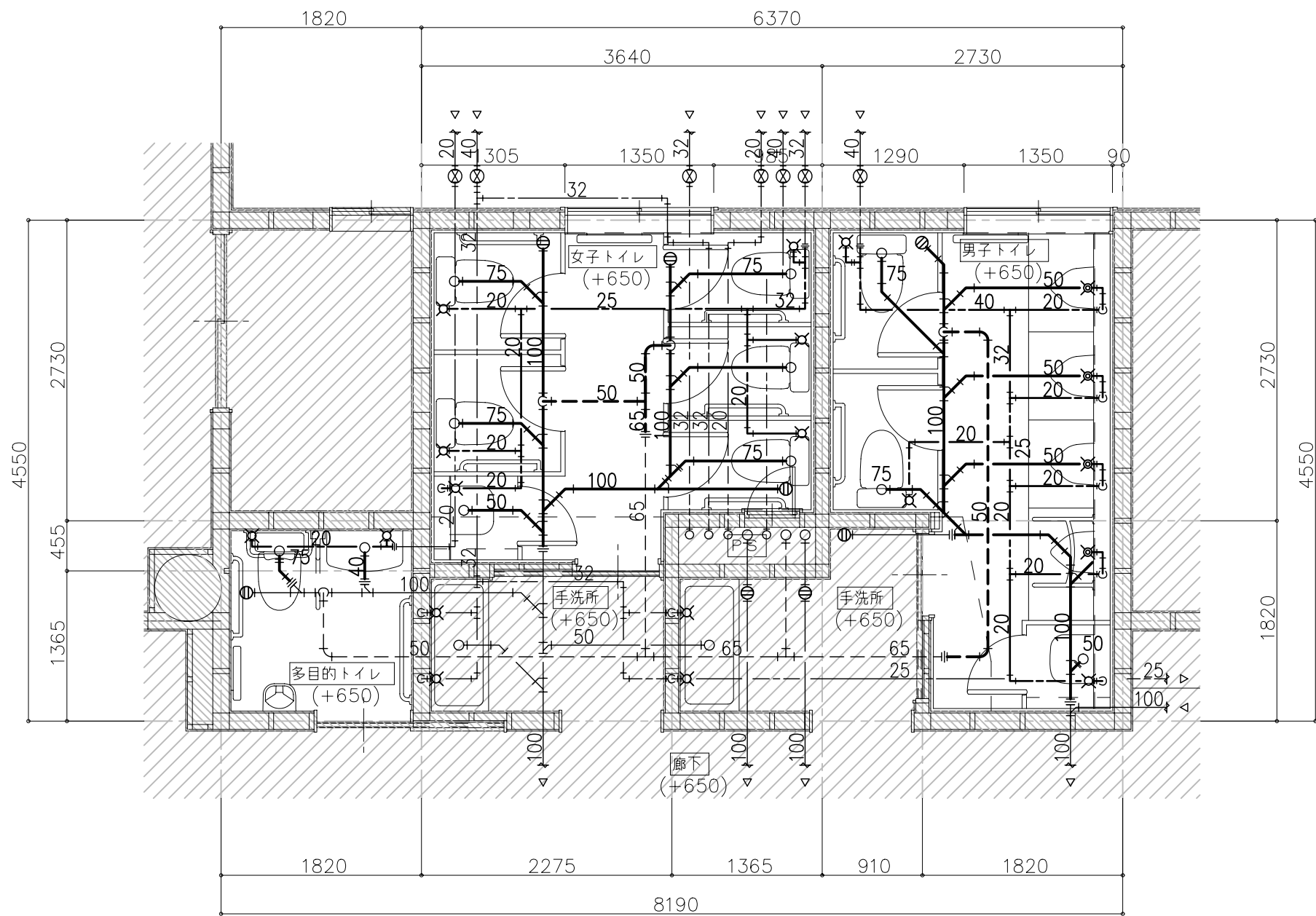
改修前



※ 床上掃除口の口径は全て50Aとする。

トイレ		多目的	女子	男子	種 別
腰掛便器	C770・S770BF 附属品共	-	3	2	撤去・処分
和風便器	C750VC・S570BF 附属品共	-	2	1	撤去・処分
腰掛便器	C21・S408B 附属品共	1			撤去・処分
L型手すり	TR-5	1	-	-	既設取外
はね上げ手すり	TR-6	1	-	-	既設取外
I型手すり	TR-7	1	-	-	既設取外
床置小便器	U308C・TEA99 附属品共	-	-	1	撤去・処分
床置小便器	U308C・T60PF 附属品共	-	-	4	撤去・処分
小便器用手すり	YMSC-202-2B	-	-	1	撤去・処分
身障者用洗面器	L103・T205Q 附属品共	1	-	-	撤去・処分
壁掛手洗器	L5B・T210SU 附属品共	-	-	1	撤去・処分
傾斜鏡	LM531 附属品共	1	-	-	撤去・処分
手洗流水栓	T123B13	-	2	2	撤去・処分
床排水金具	T5A-50	-	1	1	撤去・処分

改修後

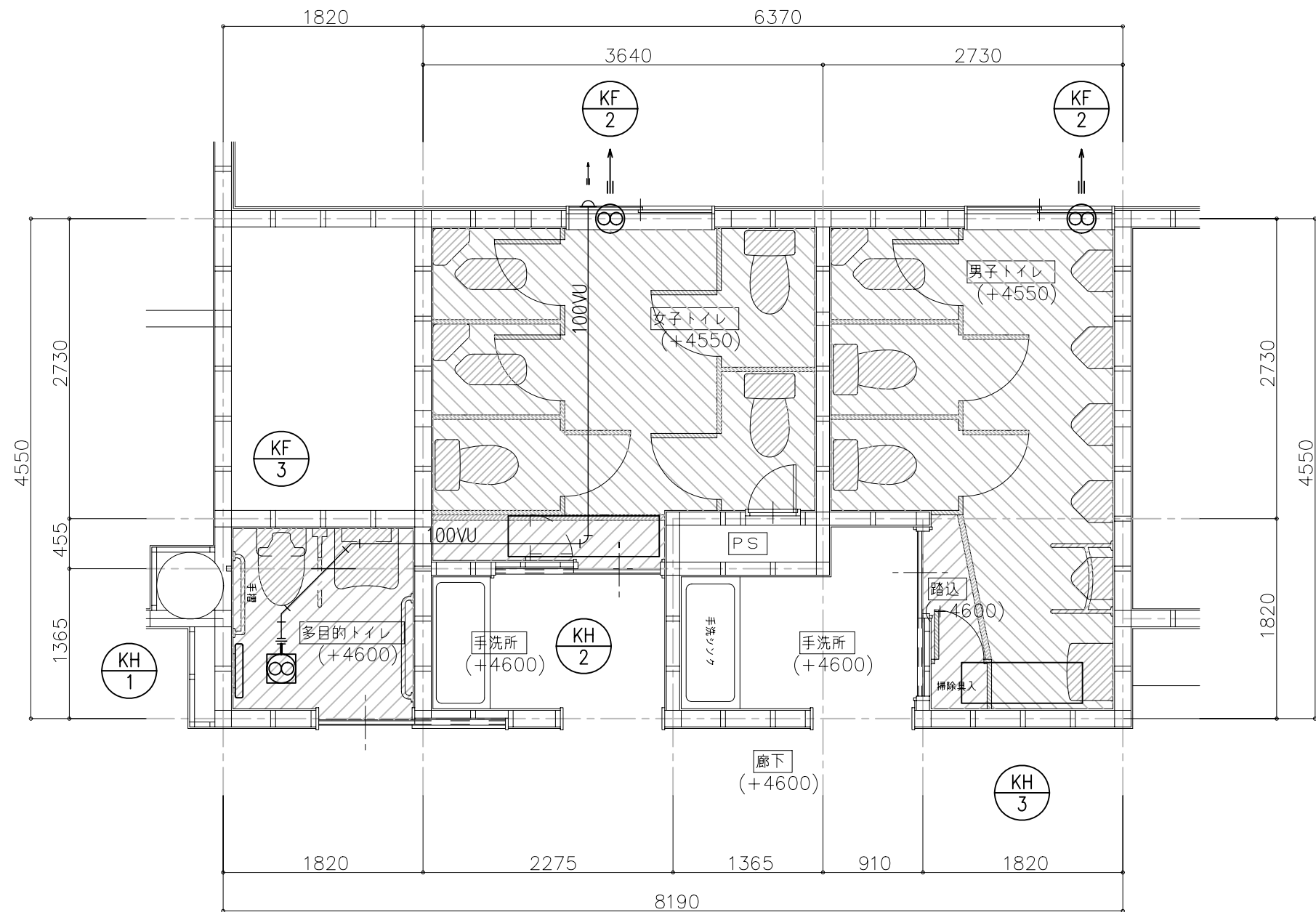


※ 床上掃除口は化粧型とし口径は全て50Aとする。

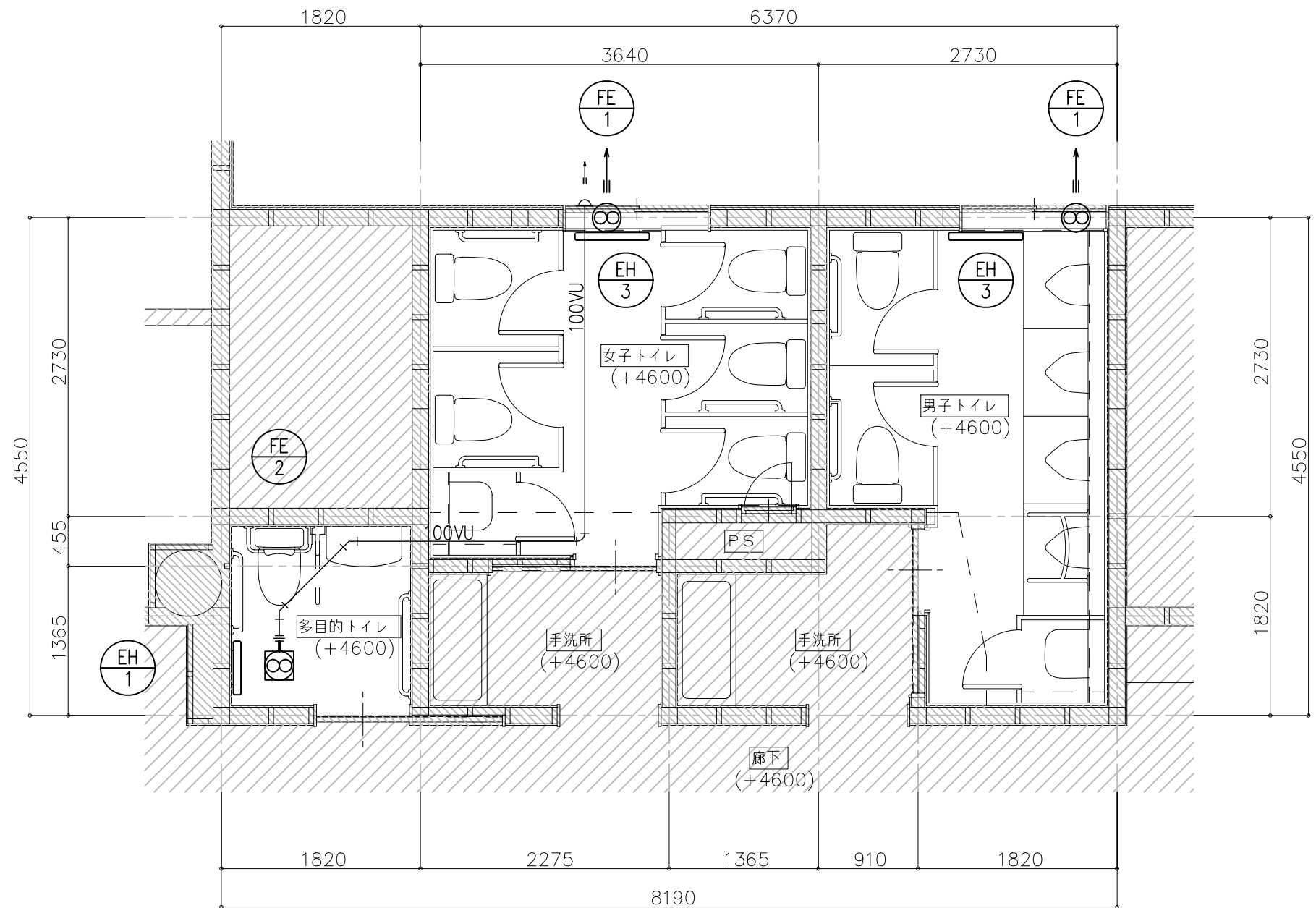
トイレ		多目的	女子	男子	種 別
腰掛便器	C-1	-	5	2	新設
L型手すり	TR-1	-	5	2	新設
腰掛便器	C-2	1	-	-	新設
背もたれ	BR-1	1	-	-	新設
L型手すり	TR-5	1	-	-	既設再取付
はね上げ手すり	TR-6	1	-	-	既設再取付
I型手すり	TR-7	1	-	-	既設再取付
壁掛小便器	U-1	-	-	4	新設
小便器用手すり	TR-2	-	-	1	新設
壁掛洗面器	L-1	1	-	-	新設
化粧鏡	M-2	1	-	-	新設
多目的流し	SK-1	-	1	1	新設
ベビーチェア	BC-1	1	-	-	新設
手洗流水栓	F-1	-	2	2	新設

工 事 名	朝日・高根義務教育学校（仮称）整備工事（トイレ改修）			
図 名	西側1階トイレ 衛生平面図			
縮 尺	1/50	番 号	48 枚の内	41 号
設 計 年月日	令和8年 3月			
設 計	有限会社アプデザイン 一級建築士 大臣登録 第284116号 栗本智秀			
高 山 市				

改修前

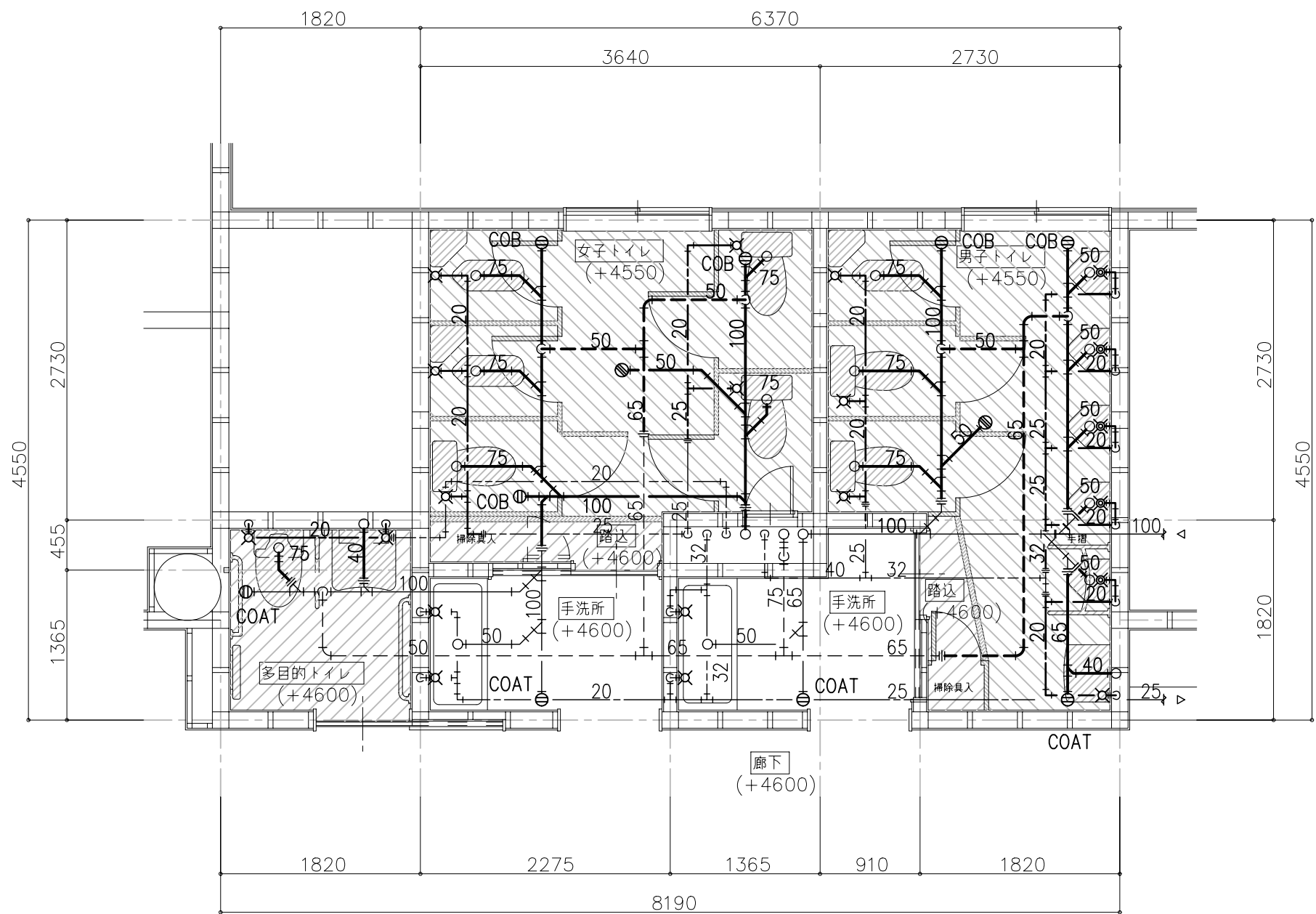


改修後



工 事 名	朝日・高根義務教育学校（仮称）整備工事（トイレ改修）			
図 名	西側2階トイレ 空調平面図			
縮 尺	1/50	番 号	48 枚の内	42 号
設 計 年月日	令和8年 3月			
設 計	有限会社アブデザイン 一級建築士 大匠登録 第284116号 栗本智秀			
高 山 市				

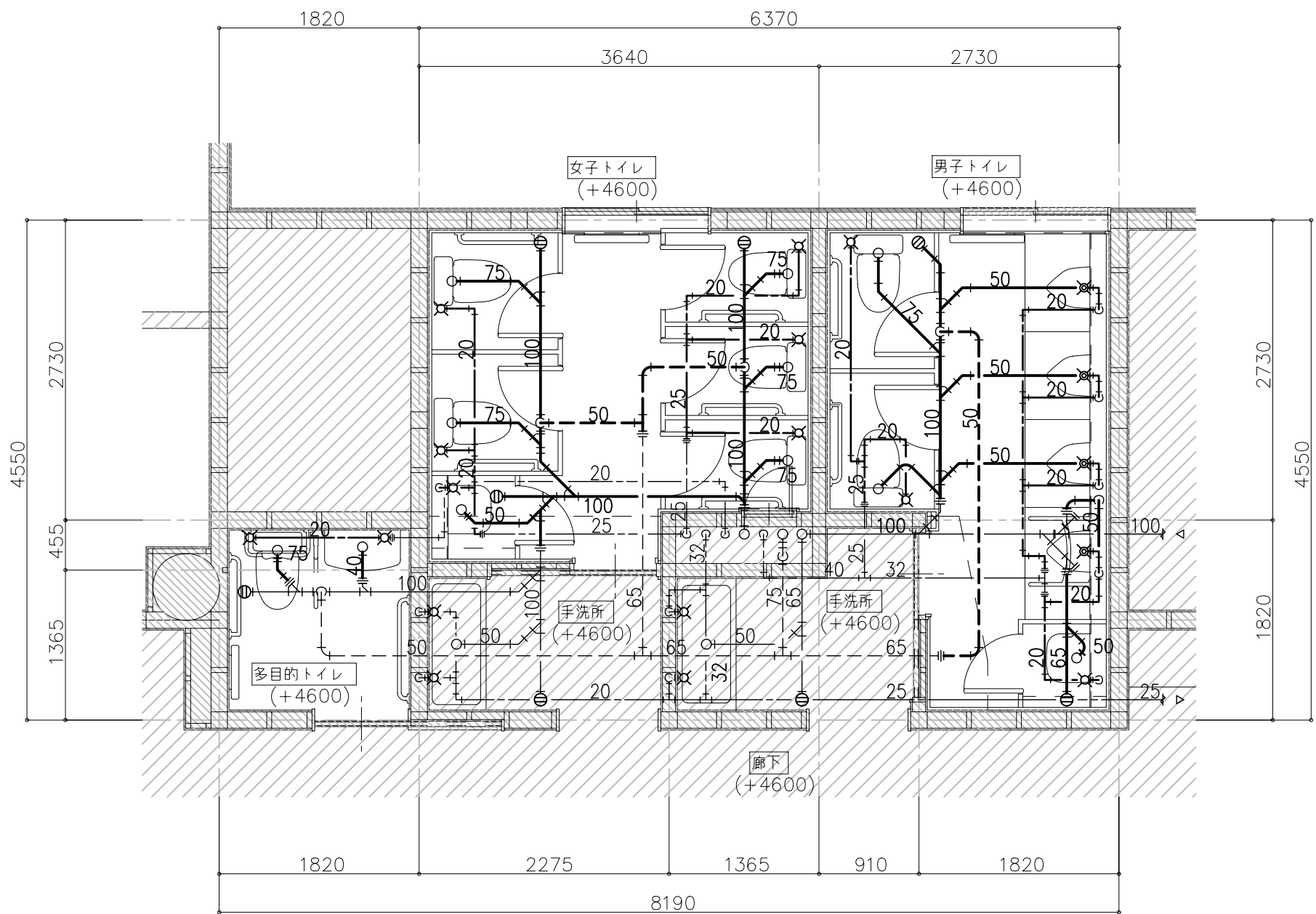
改修前



※ 床上掃除口の口径は全て50Aとする。

トイレ		多目的	女子	男子	種 別
腰掛便器	C770・S770BF 附属品共	-	3	2	撤去・処分
和風便器	C750VC・S570BF 附属品共	-	2	1	撤去・処分
腰掛便器	C21・S408B 附属品共	1			撤去・処分
L型手摺り	TR-5	1	-	-	既設取外
はね上げ手摺り	TR-6	1	-	-	既設取外
I型手摺り	TR-7	1	-	-	既設取外
床置小便器	U308C・TEA99 附属品共	-	-	1	撤去・処分
床置小便器	U308C・T60PF 附属品共	-	-	4	撤去・処分
小便器用手摺り	YMSC-202-2B	-	-	1	撤去・処分
身障者用洗面器	L103・T205Q 附属品共	1	-	-	撤去・処分
壁掛手洗器	L5B・T210SU 附属品共	-	-	1	撤去・処分
傾斜鏡	LM531 附属品共	1	-	-	撤去・処分
手洗流し水栓	T123B13	-	2	2	撤去・処分
床排水金具	T5B-50	-	1	1	撤去・処分

改修後

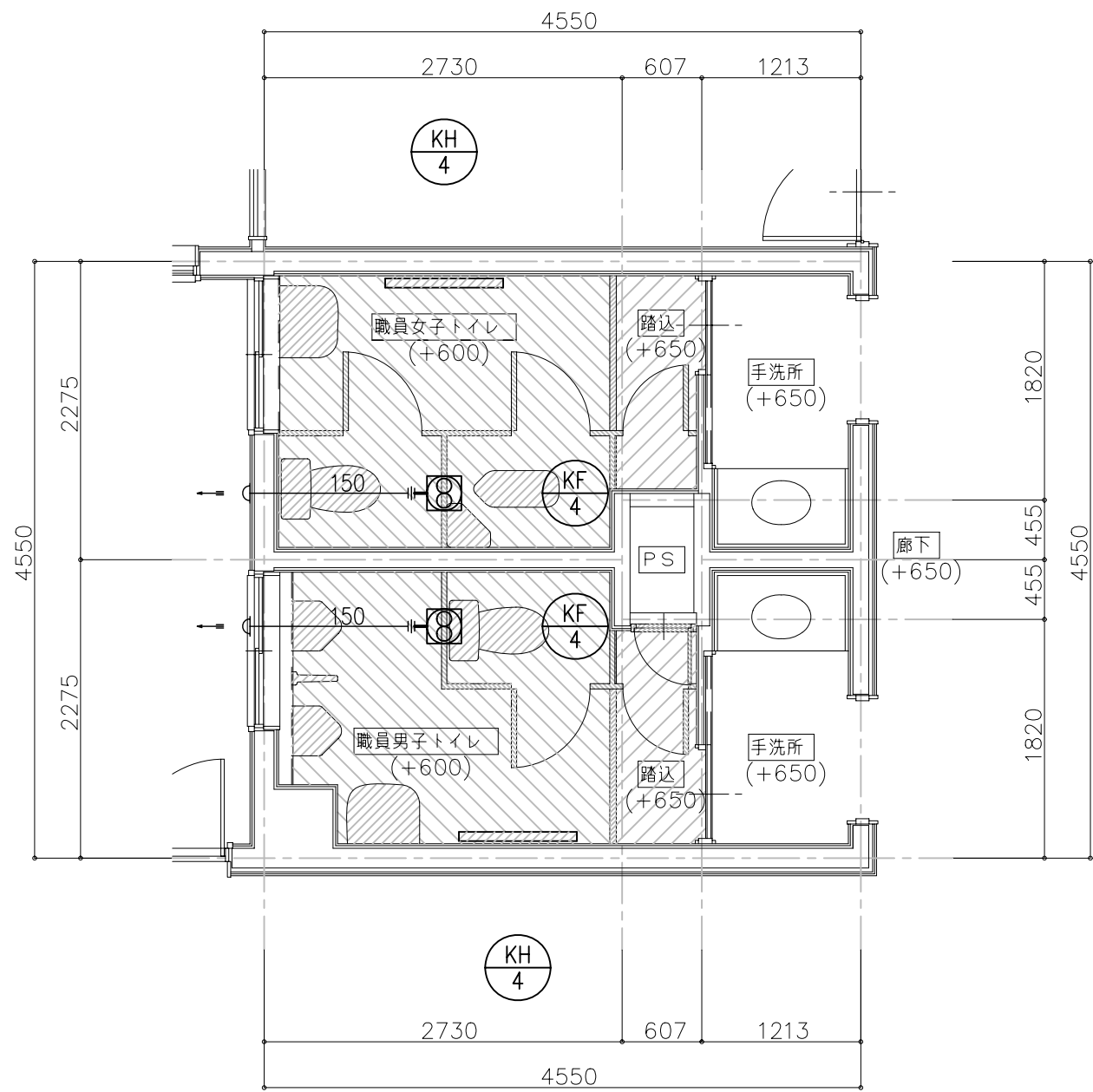


※ 床上掃除口は化粧型とし口径は全て50Aとする。

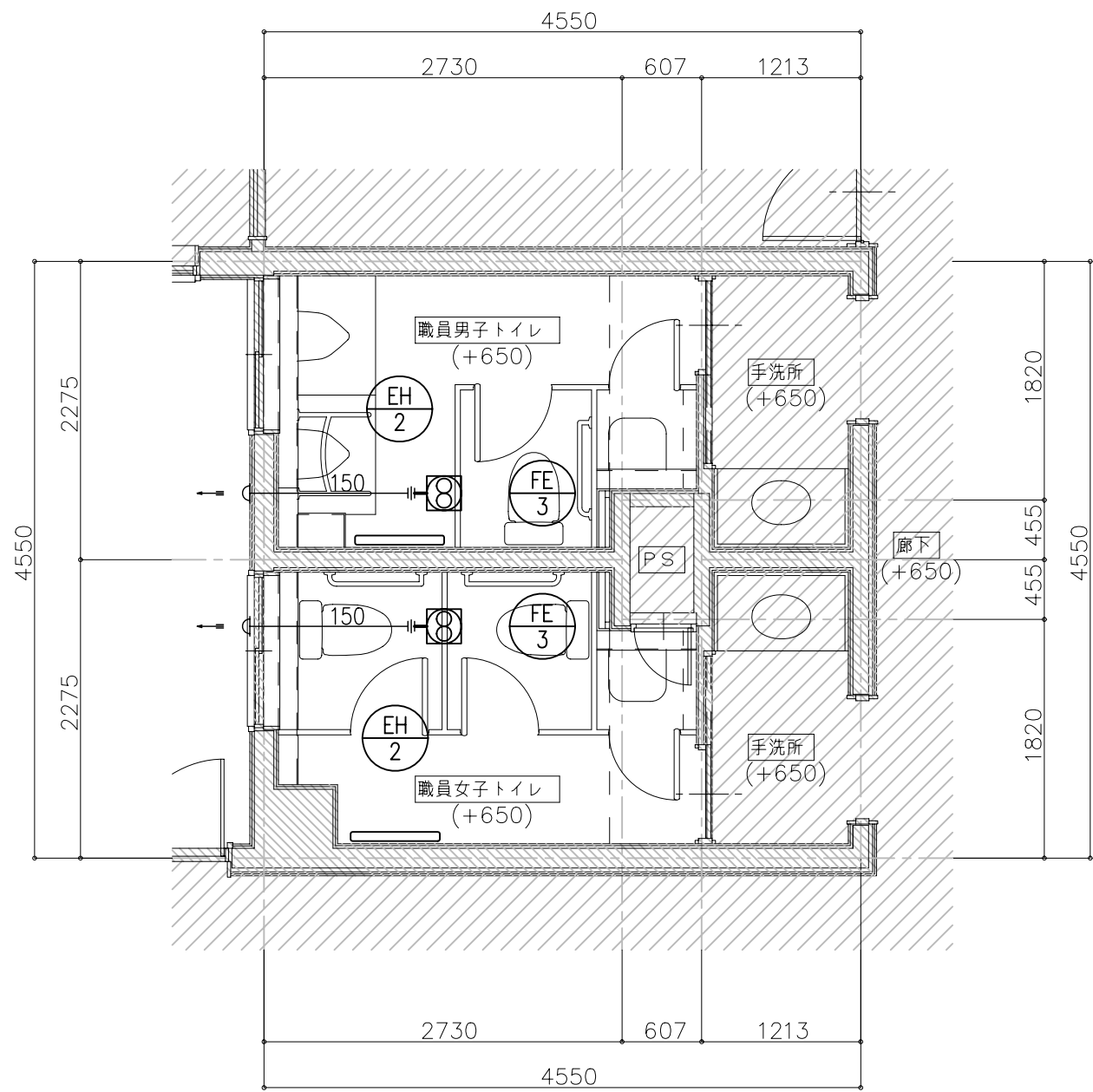
トイレ		多目的	女子	男子	種 別
腰掛便器	C-1	-	5	2	新設
L型手摺り	TR-1	-	5	2	新設
腰掛便器	C-2	1	-	-	新設
背もたれ	BR-1	1	-	-	新設
L型手摺り	TR-5	1	-	-	既設再取付
はね上げ手摺り	TR-6	1	-	-	既設再取付
I型手摺り	TR-7	1	-	-	既設再取付
壁掛小便器	U-1	-	-	4	新設
小便器用手摺り	TR-2	-	-	1	新設
壁掛洗面器	L-1	1	-	-	新設
化粧鏡	M-2	1	-	-	新設
多目的流し	SK-1	-	1	1	新設
手洗流し水栓	F-1	-	2	2	新設

工 事 名	朝日・高根義務教育学校（仮称）整備工事（トイレ改修）			
図 名	西側2階トイレ 衛生平面図			
縮 尺	1/50	番 号	48 枚の内	43 号
設 計 年月日	令和8年 3月			
設 計	有限会社アブデザイン 一級建築士 大臣登録 第284116号 栗本智秀			
高 山 市				

改修前

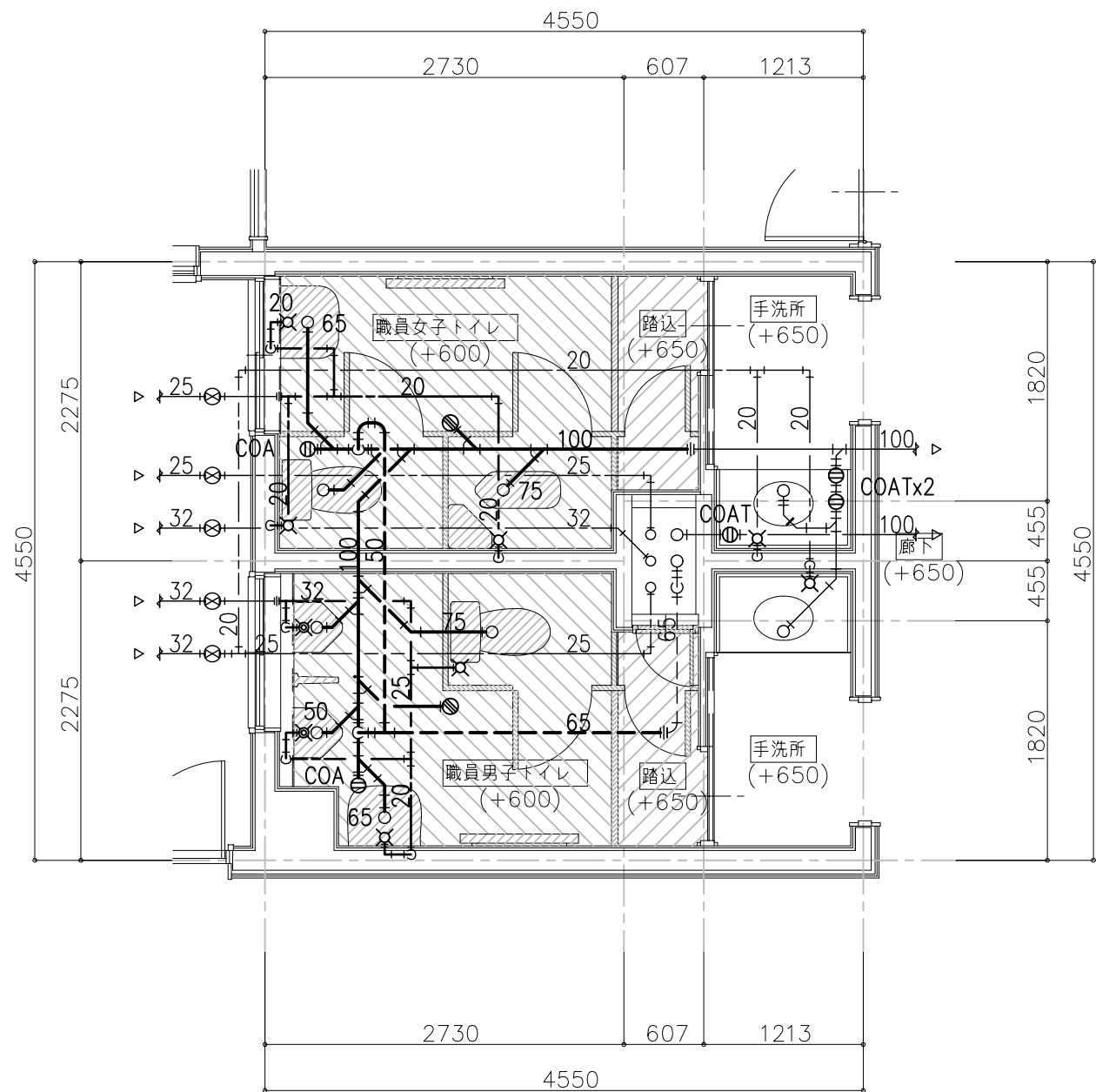


改修後



工 事 名	朝日・高根義務教育学校（仮称）整備工事（トイレ改修）			
図 名	東側1階トイレ 空調平面図			
縮 尺	1/50	番 号	48 枚の内	44 号
設 計 年 月	令和8年 3月			
設 計	有限会社アブデザイン 一級建築士 大臣登録 第284116号 栗本智秀			
高 山 市				

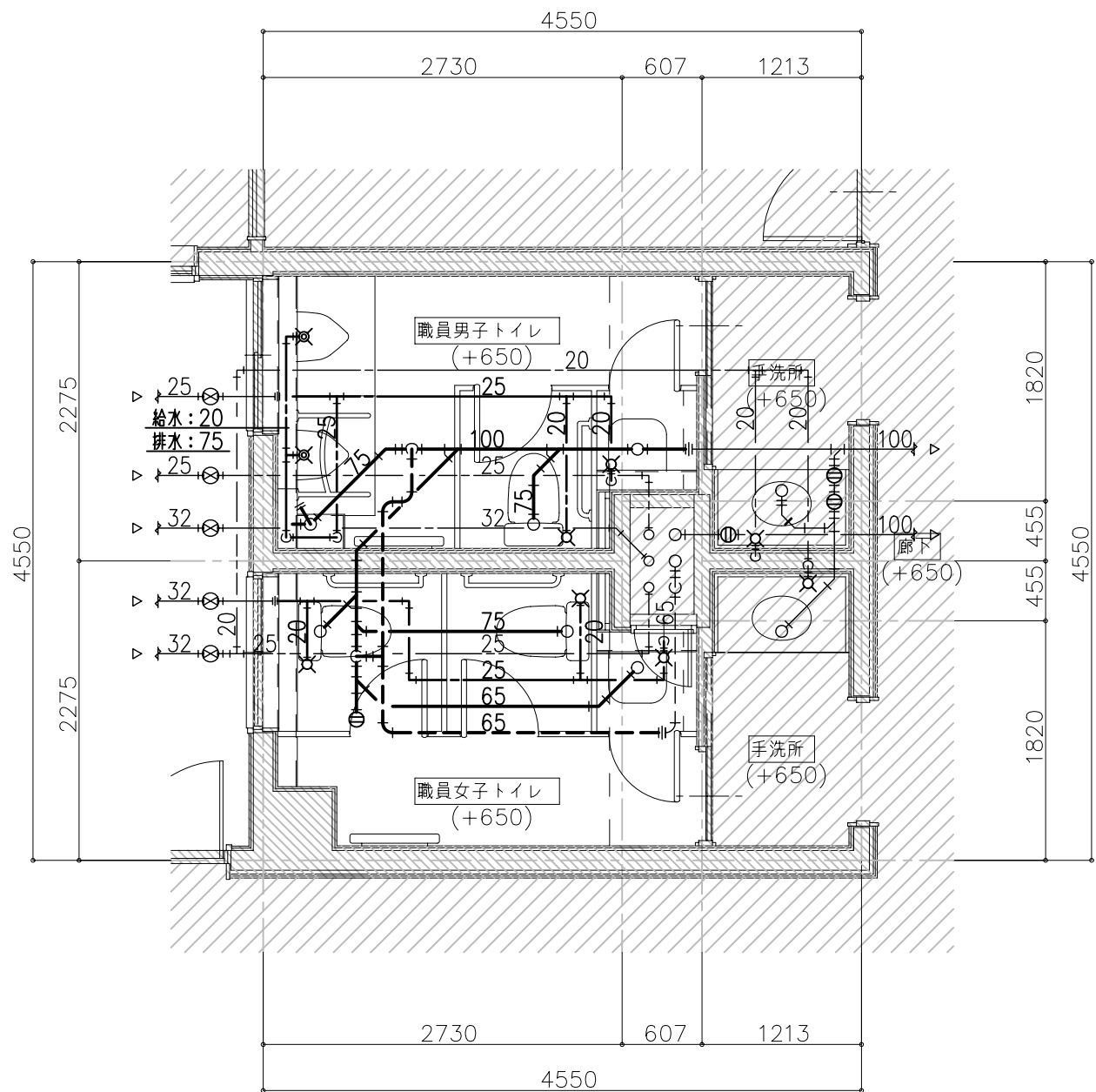
改修前



※ 床上掃除口の口径は全て50Aとする。

職員トイレ		女子	男子	種 別
壁掛便器	C780・S790BF 附属品共	1	1	撤去・処分
和風便器	C755VC・S570BF 附属品共	1	-	撤去・処分
床置小便器	U307C・T60PF 附属品共	-	2	撤去・処分
仕切板	A100AY	-	1	撤去・処分
掃除用流し	SK22A 附属品共	1	1	撤去・処分
床排水金具	T5A-50	1	1	撤去・処分

改修後

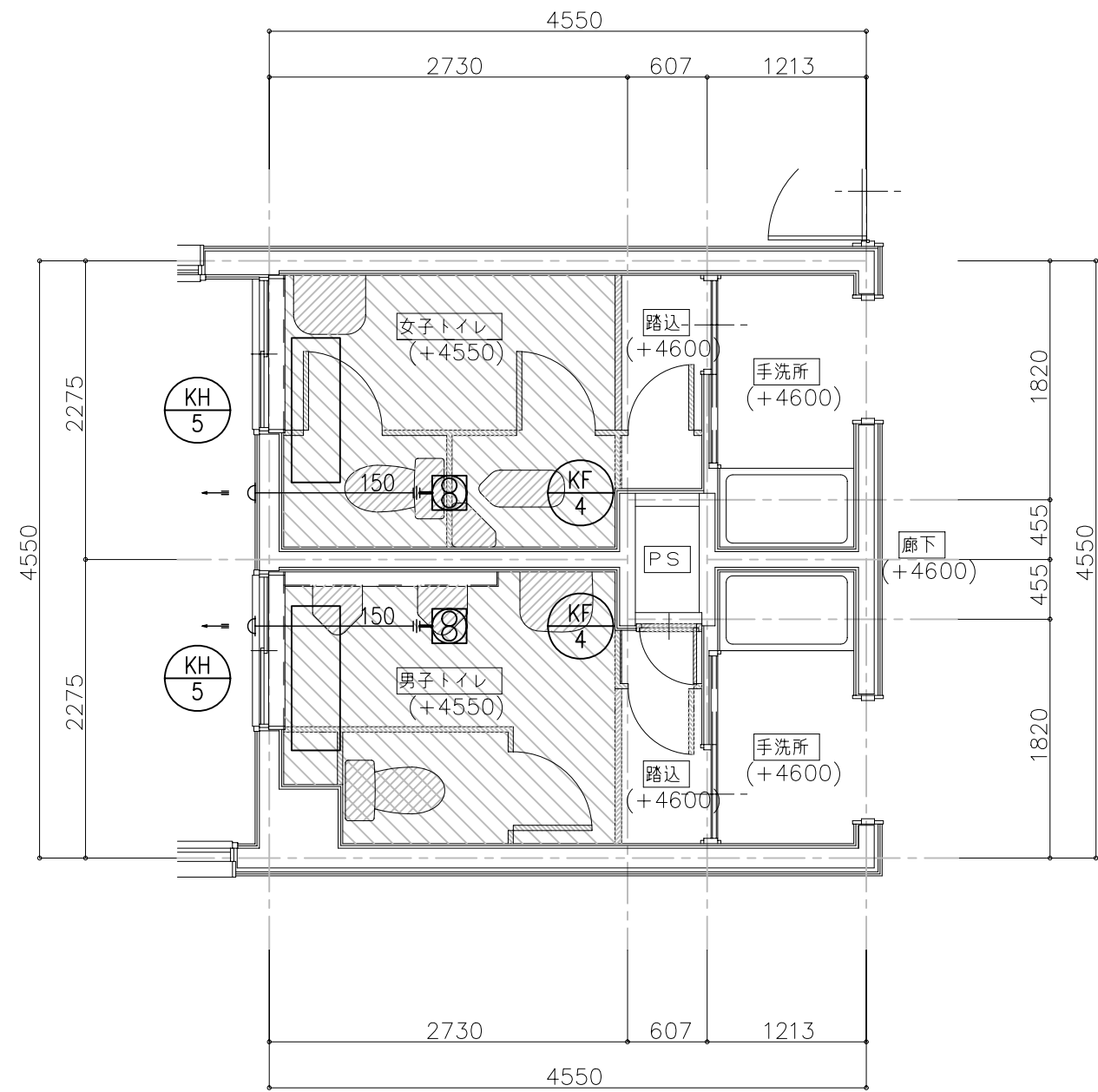


※ 床上掃除口は化粧型とし口径は全て50Aとする。

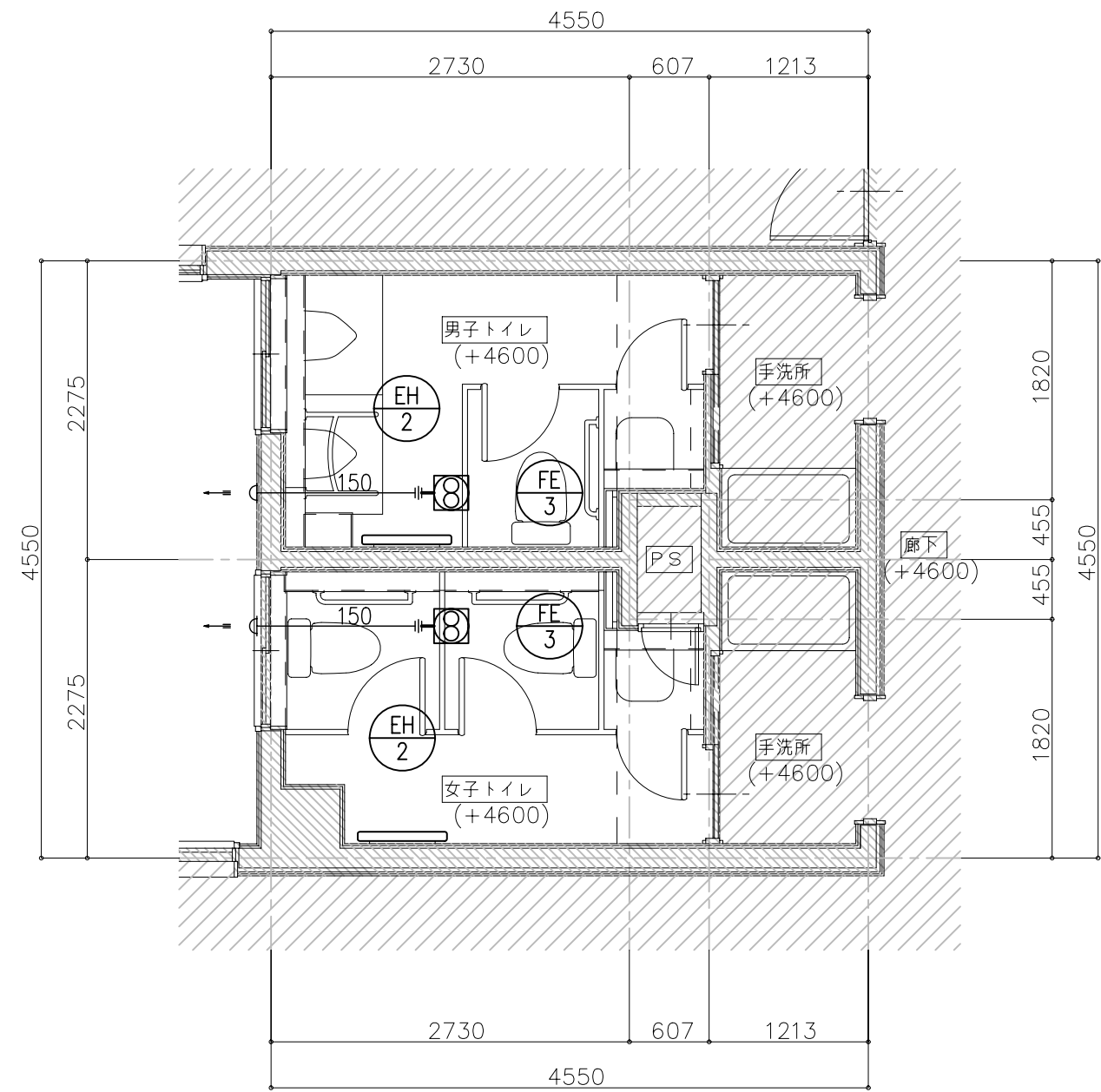
職員トイレ		男子	女子	種 別
壁掛便器	C-1	1	2	新設
L型手摺り	TR-1	1	2	新設
壁掛小便器	U-1	2	-	新設
小便器用手摺り	TR-2	1	-	新設
洗面カウンター	ML-1	1	1	新設
多目的流し	SK-1	1	1	新設

工 事 名	朝日・高根義務教育学校（仮称）整備工事（トイレ改修）			
図 名	東側1階トイレ 衛生平面図			
縮 尺	1/50	番 号	48 枚の内	45 号
設 計 年月日	令和8年 3月			
設 計	有限会社アブデザイン 一級建築士 大臣登録 第284116号 栗本智秀			
高 山 市				

改修前

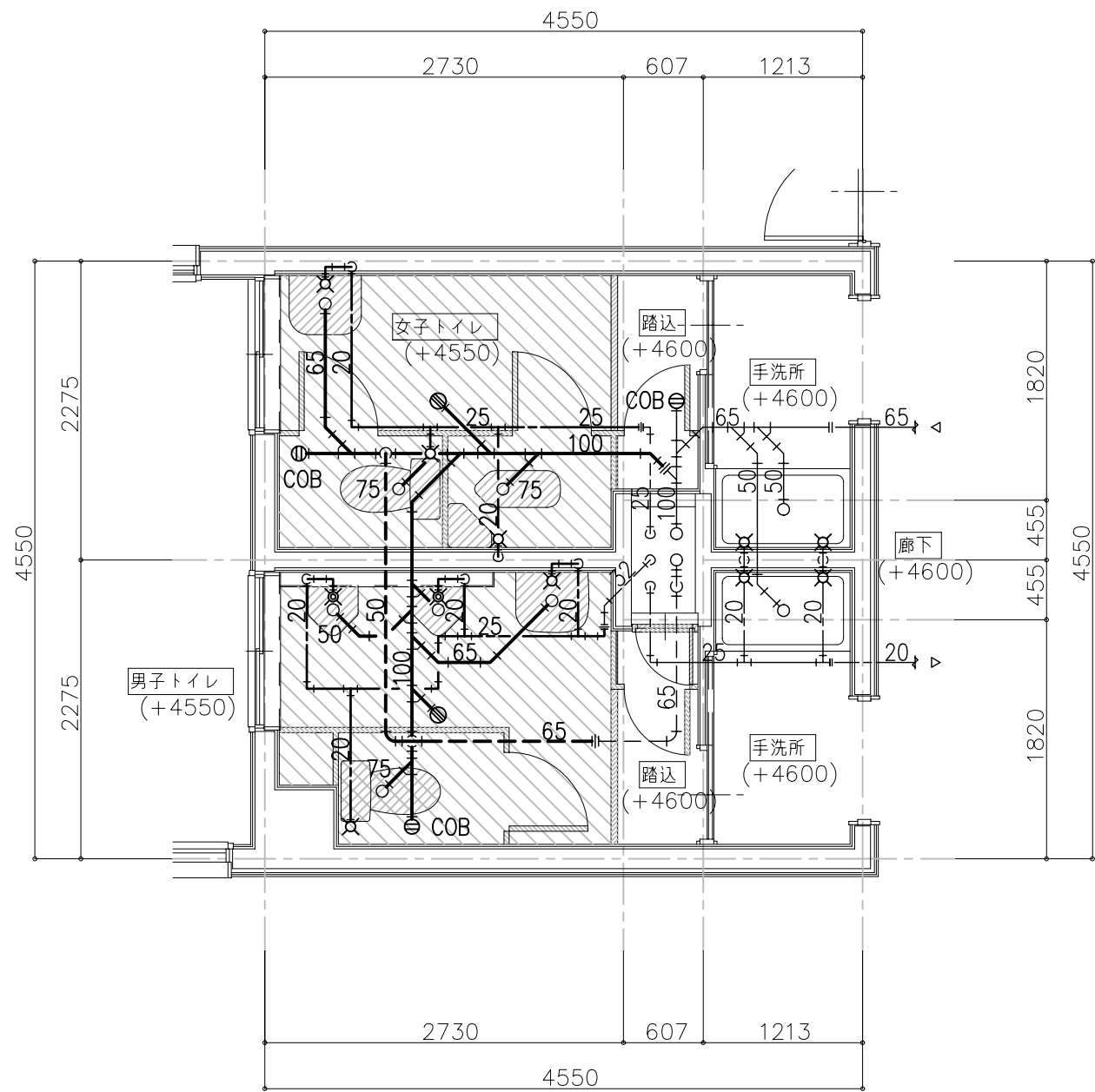


改修後



工 事 名	朝日・高根義務教育学校（仮称）整備工事（トイレ改修）			
図 名	東側2階トイレ 空調平面図			
縮 尺	1/50	番 号	48 枚の内	46 号
設 計 年月日	令和8年 3月			
設 計	有限会社アプデザイン 一級建築士 大匠登録 第284116号 栗本智秀			
高 山 市				

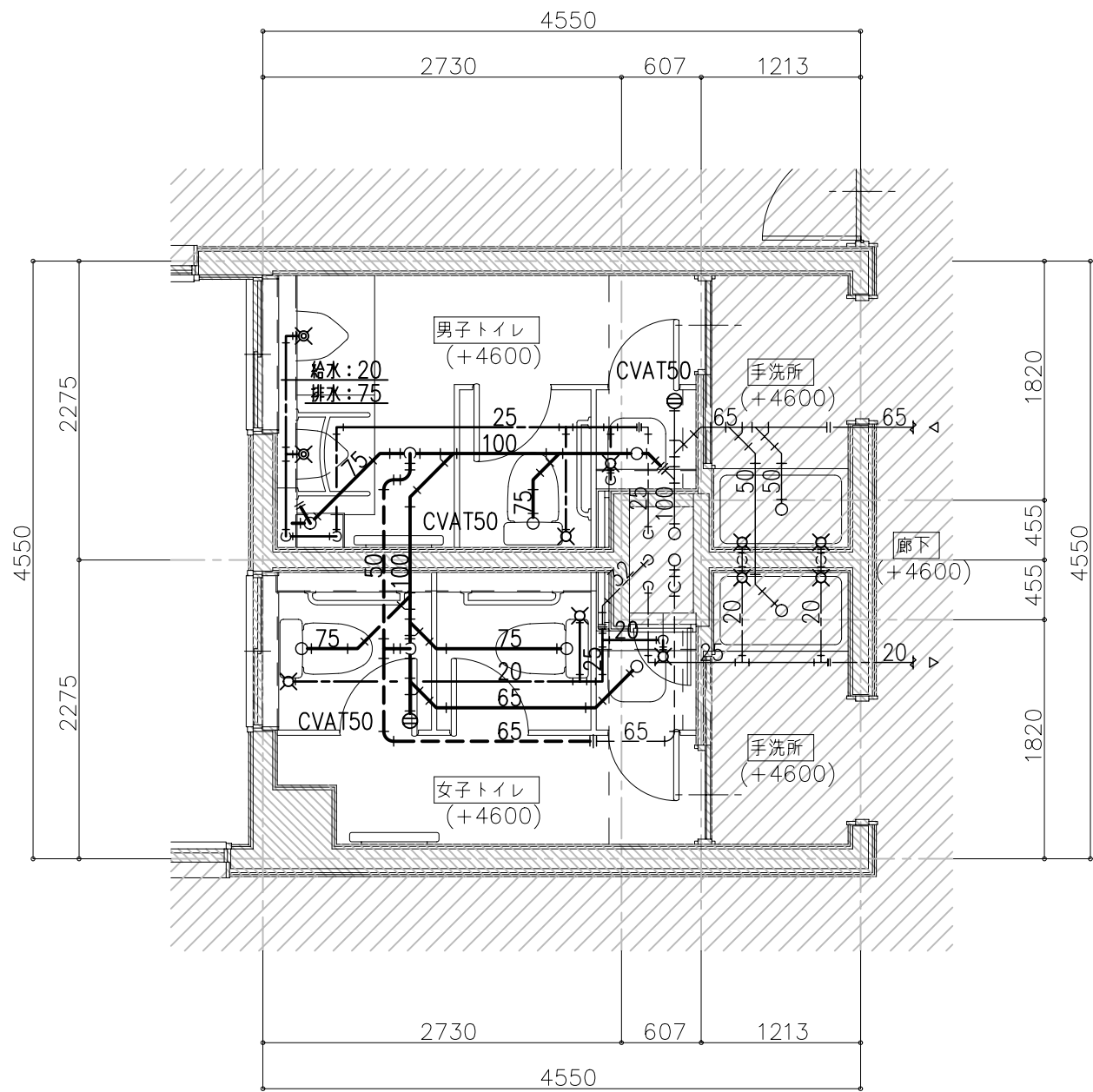
改修前



※ 床上掃除口の口径は全て50Aとする。

トイレ		女子	男子	種 別
懸掛便器	C770・S770BF 附属品共	1	1	撤去・処分
和風便器	C750VC・S570BF 附属品共	1	-	撤去・処分
床置小便器	U308C・T60PF 附属品共	-	2	撤去・処分
掃除用流し	SK22A 附属品共	1	1	撤去・処分
手洗流水栓	T123B13	2	2	撤去・処分
床排水金具	T5B-50	1	1	撤去・処分

改修後



※ 床上掃除口は化粧型とし口径は全て50Aとする。

トイレ		男子	女子	種 別
懸掛便器	C-1	1	2	新設
L型手すり	TR-1	1	2	新設
壁掛小便器	U-1	2	-	新設
小便器用手すり	TR-2	1	-	新設
手洗流水栓	F-1	2	2	新設
多目的流し	SK-1	1	1	新設

工 事 名	朝日・高根義務教育学校（仮称）整備工事（トイレ改修）			
図 名	東側2階トイレ 衛生平面図			
縮 尺	1/50	番 号	48 枚の内	47 号
設 計 年・月・日	令和8年 3月			
設 計	有限会社アプデザイン 一級建築士 大匠登録 第284116号 栗本智秀			
高 山 市				

工事計画工程表		令和8年																								令和9年												備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		5月		6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月			4月			5月			6月																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		20	31	10	20	30	10	20	31	10	20	31	10	20	30	10	20	31	10	20	30	10	20	31	10	20	31	10	20	28	10	20	31	10	20	30	10		20	31	10	20																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
本体工事	共 通 仮 設															▽仮設建物設置 ▽仮設トイレ設置 △準備工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	校 舎 新 営 工 事															△準備工										▽土工			△基礎工						▽鉄骨建方			▽外装工			▽木建方			▽外装工						▽内装工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	校 舎 改 修 工 事															△準備工										▽ホーチキ廻り撤去			▽昇降口・図書室・放送室改修						▽部分検査																		▽理科室改修			△ラウンジ・コンピュータ室改修																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	屋内運動場改修工事																																											▽バスケットゴール改修			△準備工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	外 構 工 事															△準備工										▽舗装撤去																					▽砂場									▽屋根下通路～校門廻り外構																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
トイレ改修工事	共 通 仮 設			▽仮設建物設置 △準備工														▽仮設撤去																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	直 接 仮 設 工 事			▽仮設建物設置 △準備工														▽仮設トイレ廻り ▽仮設間仕切・床養生			▽仮設トイレ廻り ▽仮設間仕切・床養生						▽仮設撤去 △準備工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	西側トイレ工事			△準備工														▽内装撤去			▽土間配管			▽内装建具			▽部分検査			▽完了検査																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	東側トイレ工事			△準備工														△土間撤去 タイル撤去			△階上配管			△器具付			▽内装撤去			▽土間配管			▽内装建具			▽部分検査			▽完了検査																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
解体工事	共 通 仮 設			▽仮設建物設置 △準備工														▽仮設撤去																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	移 設 工 事			△準備工														▽道具撤去			△道具設置			△敷地			▽完了検査																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	撤 去 工 事			△準備工														▽樹木撤去			△外構撤去			▽整地												▽完了検査																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
LED改修工事	共 通 仮 設			△準備工														▽仮設建物設置										▽仮設撤去																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	電 気 設 備 工 事			△契約														フレックス期間						△準備工			▽照明取替 (休校日・放課後)																		▽完了検査																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
学 校 行 事 等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															

工事名	朝日・高根義務教育学校(仮称)整備工事(トイレ改修)		
図 名	工事計画工程表		
縮 尺	—	番 号	4 8 枚の内 4 8 号
設 計 年 月 日	令和 8 年 3 月		
設 計	有限会社アプデザイン 一級建築士 大臣登録 第284116号 栗本智秀		
高 山 市			